

検疫所業務年報

平成 22 年

厚生労働省医薬食品局

食品安全部企画情報課検疫所業務管理室

平成 22 年

検疫所業務年報

I	検疫業務	1
II	輸入動物届出業務	83
III	輸入食品監視業務	99
IV	参考資料	121
V	調査研究	127

I 検 疫 業 務

目 次

検疫行政の概要

1. 沿革	3
2. 検疫港等の指定状況	6
3. 検疫所の設置状況	7
4. 検疫所の業務	9
5. 検疫感染症侵入防止等	9
6. 検疫所等設置経過一覧表	12
7. 予防接種の実施及び船舶衛生管理（免除）証明書等一覧表	14
8. 無線検疫対象港一覧表	15

検疫業務統計資料

1. 検疫所における検疫感染症の病原体発見例（人からの発見例）	16
2. 最近の各種業務実績（過去5カ年間）	
(1) 船舶関係	30
(2) 航空機関係	30
(3) 予防接種関係	31
(4) 政令区域調査関係	31
3. 検疫業務実績	
(1) 船舶の検疫実施表	32
(2) 無線検疫対象港における検疫実績	40
(3) 航空機の検疫実施表	42
(4) 検疫飛行場以外の空港における検疫実績	44
(5) 検疫感染症流行地域より来航した船舶及び人員	46
(6) 検疫感染症流行地域より来航した航空機及び人員	48
(7) 血液等検査実施数及び病原体別検出件数表	49
(8) 検疫法第18条関係通報件数及び通報者数	50
(9) 検疫法第26条の3関係感染症発見者数	50
4. 申請業務実績	
(1) 船舶に対する衛生検査実施表	52
(2) 船舶のねずみ駆除実施表	60

(3) 予防接種実施実績	61
(4) 検便・血液検査実施表	62
5. 港湾区域衛生管理業務実績	
(1) 政令区域ねずみ族駆除及び調査実施並びにねずみ族及び寄生ノミの分類表	64
(2) 港湾区域虫類駆除作業実施表	72
(3) 空港区域蚊族の調査実施及び分類表	73
(4) 陸域内蚊族の調査実施及び分類表	74
(5) 港湾区域内上屋倉庫のねずみ族侵入防止指導及び実態調査	76
(6) 船舶・航空機搭載飲料水検査実施表	78
(7) 機内食調査結果表	79
(8) 汚水汚物調査結果表	80
(9) 海水汚染状況	81

検 疫 行 政 の 概 要

1. 沿 革

(1) 初期の検疫について

わが国は、明治維新以前よりしばしば外来ウイルスの侵入による伝染病の流行に悩まされていたが、明治12年清国でのコレラ大流行をみるに至って、その国内侵入を防止するため、同年7月、「海港虎列刺病伝染予防規則」(明治12年7月14日太政官布告28号)を公布し、これに伴い開港場に政府直轄の地方検疫局を設け、伝染病流行地より来航する船舶に対してコレラの検疫を実施したのが、わが国における検疫制度の始まりである。なお、本規則は「検疫停船規則」(明治12年7月21日太政官布告29号)と改正された。

その後、明治27年に、清国及び香港方面でペストが大流行したことに鑑み、「清国及香港ニ放テ流行スル伝染病ニ対シ船舶検疫所施行ノ件」(明治27年5月25日勅令56号)が公布されペスト検疫を実施したが、いずれにしても当時の検疫は海外における伝染病の流行状況に応じ開始又は閉止する臨時的措置の範囲を出ないものであった。

(2) 近代的な検疫の開始

明治30年、「伝染病予防法」(明治30年4月1日法律第36号)が制定・公布され、これに伴い、同法の特別法として、明治32年「海港検疫法」(明治32年2月14日法律第19号)及び「海港検疫所官制」(明治32年勅令第137号)が制定・公布されたことで、開港場に内務省直轄の海港検疫所が設けられ、海外より来航する船舶に対してコレラ、ペスト、黄熱、猩紅熱及び痘瘡を対象とした恒常的な検疫業務が実施されることとなり、ここに近代的海港検疫制度が確立されるに至った。海港検疫法はその後も一部改正が行われ、昭和11年には国際衛生条約に批准し、「猩紅熱」を削除し、新たに「発しんチフス」が加えられ、第2次世界大戦の終了後まで、52年の長きにわたり施行された。

一方、航空機に対する検疫は、大正10年に制定・公布された「航空法」(大正10年4月9日法律第54号)に基づき、昭和2年「航空検疫規則」(昭和2年8月5日内務省令第37号)の制定によって、ようやく実施されることになったが、同規則ではペスト、コレラ、痘瘡を対象とし、その他必要な場合は告示で示すとした点が海港検疫と異なっていた点である。

他方、国際協力関係では、大正15年に検疫の国際基準ともいべき「国際衛生条約」が制定され、わが国も昭和10年に批准(昭和10年12月21日条約第9号)して国際協力に努めてきた。

なお、当初内務省の直轄機関として発足した海港検疫所は、その後明治35年に都道府県、大正13年に大蔵省の税関、昭和16年に逓信省の海務局、昭和18年に運輸省の海運局とその所管を換えたが、昭和22年に厚生省に移管され、平成13年より厚生労働省の施設等機関として設置され、今日に至っている。

(3) 終戦後の検疫について

昭和20年の終戦後は、在外邦人に対する引揚検疫、次いで一時中断されていた一般通商貿易の復活に伴う検疫等、いずれも占領軍の覚書又は指令に基づいて行われていたが、サンフランシスコ平和条約の締結により新たに国

際社会に復帰する日が目前に迫った昭和26年、新しい国際情勢に対応させるため、従来の海港検疫法及び航空検疫規則を大改正した「検疫法」(昭和26年6月6日法律第201号)が、また、翌27年には「外国軍用艦船等に関する検疫法特例」(昭和27年6月18日法律第201号)が制定・公布された後は、大幅な改正はなく検疫業務を行ってきたところである。その後、第2次世界大戦を経た昭和20年、国際連盟に代わって国際連合が誕生し、翌昭和21年には専門機関として世界保健機関(WHO)が発足、第4回世界保健総会において国際衛生条約に代わり「国際規則」が採択された。さらに、第22回世界保健規則総会において「国際保健規則」(昭和46年1月1日施行)が採択されたことに伴い、同規則の趣旨により、検疫制度をその内容に即したものに合わせるとともに、検疫業務の合理化を図るため「検疫法」の大幅な改正が行われ、昭和45年5月16日に公布、昭和46年1月1日より施行された。この改正「検疫法」では、コレラ、ペスト及び黄熱の検疫伝染病の病原体が船舶又は航空機を介して国内に侵入することを防止するとともに、わが国に來航する船舶及び航空機の著しい増加など輸送形態の大きな変化に対処するため、昭和45年に従来の検疫方式に無線検疫方式を取り入れ、効果的な検疫が行える態勢がとられた。また、コンテナ輸送の進展に伴い、効果的な検査を行うため検疫所長がコンテナの陸揚等を指示できるようにする等の改善措置が講じられた。

(4) 最近の検疫について(感染症法制定後(平成10年以降))

近年、海外において、エボラ出血熱等これまで知られなかった未知の感染症(新興感染症)が出現し、国際間の人や物流の活発化、航空機による輸送の迅速化に伴い、これら感染症が海外から持ち込まれる危険性が著しく増大していることを受け、国内への感染症の侵入防止のための施策の充実及び国内における感染症対策の連携・強化を目的として、検疫法の一部改正が行われ、平成10年10月2日に公布され、平成11年4月1日から施行された。

この改正「検疫法」では、検疫の対象となる感染症について、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号)に規定する一類感染症(エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、マールブルグ病、ラッサ熱)が検疫感染症として追加されたとともに、新感染症についても検疫を実施することとなった。さらに、隔離及び停留の見直しが行われ、隔離・停留を行う場合は、感染症指定医療機関へ入院を委託して行うとともに解除請求等の手続が整備された。その他、出入国者の求めに応じて、検疫感染症以外の政令で定める急性灰白髄炎(ポリオ)、細菌性赤痢をはじめとする感染症について診察、検査及び予防接種を実施するとともに、都道府県知事等と検疫所の連携を強化することや海外渡航者に対して、海外の感染症の発生状況及び予防方法を提供するなどの検疫機能の強化を図った。

また、平成15年2月に香港及び中国広東省等において、原因不明の重症呼吸器疾患の集団発生が報告され、世界中に急速に拡大したため、WHOも異例の世界的警告を発し、重症急性呼吸器症候群(SARS)と名付けた。

この新たな感染症であるSARS対応に向けた検疫強化を図るため、検疫法の改正が行われ、平成15年10月16日に公布、平成15年11月5日から施行された。

この改正「検疫法」では、国内に常在しない感染症のうち、その病原体が国内に侵入することを防止するため、その病原体の有無に関する検査が必要なものについて、政令で検疫感染症として定めることが可能となり、デング熱及びマラリアが指定された。また、同時に改正された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という。)により重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。)及び痘そうが一類感染症に規定され、検疫感染症にも追加された。その他、感染症に感染したおそれのある者で停留されない

ものに対し、一定の間、健康状態の報告を求めることができることとするなどの検査の強化を図るとともに、都道府県知事等と検査所の更なる連携の強化を図った。

また、海外におけるインフルエンザ(H5N1)の発生状況を踏まえ、インフルエンザ(病原体がインフルエンザA属インフルエンザAウイルスであってその血清がH5N1であるものに限る。)を新たに検査感染症として指定する検査法施行令の改正が行われ、平成18年6月2日に公布、6月12日から施行された。

さらに、SARSを検査感染症から削除し、新たに一類感染症に南米出血熱が追加(平成19年4月1日施行)されるとともに、黄熱、コレラが検査感染症から削除(平成19年6月1日施行)されたところである。

その後、鳥インフルエンザウイルス(H5N1)に限らず人から人へ容易にかつ継続的に感染するウイルスが出現し、新型インフルエンザとして世界的に大流行することが危惧されたことから、被害を最小限に食い止め、発生前後に必要な対策を迅速かつ確実に実施するため、検査感染症に新たに「新型インフルエンザ等感染症」を追加すること、医療機関以外の施設でも停留を可能(新型インフルエンザ等感染症に限る)とすること、検査業務に関し、船舶・航空機の長等へ協力要請を可能とすること等を盛り込んだ、感染症法及び検査法の一部を改正する法律が平成20年5月2日に公布され、平成20年5月12日に施行された。

全国の官民港湾関係者に導入していた国土交通省所管の港湾EDIシステム(港湾検査業務含む。)を、平成20年10月から輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社(NACCSセンター)が管理・運用する府省共通ポータルに接続するシステム(港湾サブシステム)として運用の一元化を図った。これにより、本邦入出国手続の際に、民間利用者(船舶代理店等)が一度の手続書類の送信によって、港湾関係手続関係官署の窓口全てに提出可能なシングルウィンドウ化を実現した。

平成21年4月28日に発生した新型インフルエンザ(A/H1N1)の対応として、本邦入国時における機内検査の実施や、入国者からの質問票の徴集、確定患者の隔離、濃厚接触者の停留、同乗者の健康監視等の検査強化を実施した。

なお、隔離については、29年ぶり(前回:昭和55年 コレラ)、停留については22年ぶり(前回:昭和62年 コレラ)であり、宿泊施設を活用した初の停留となった。

国際協力関係では、加盟国の報告、連絡体制、WHOの勧告権限の強化等を目的として、平成17年に改正国際保健規則(IHR)が採択され、これを受け、平成19年6月より申告書の様式の変更、ねずみ族駆除(免除)証明書から船舶衛生管理(免除)証明書への変更、上述のコレラ、黄熱の検査感染症からの削除等が実施され、我が国も同規則を遵守し、今日の国際協力関係の推進に努めている。

2. 検疫港等の指定状況

(1) 新規に指定された検疫港等

検疫法施行令の一部を改正する政令(平成22年3月11日付政令第23号)で茨城空港を検疫飛行場に指定。

平成22年4月1日付けで詫間港、多度津港、高松港を無線検疫対象港に追加。

平成22年8月1日付けで須崎港を無線検疫対象港に追加。

(2) 平成22年末現在における検疫港等

① 検疫港(89)

小樽港、石狩湾港、稚内港、留萌港、紋別港、網走港、花咲港、釧路港、苫小牧港、室蘭港、函館港、青森港、八戸港、宮古港、釜石港、大船渡港、気仙沼港、石巻港、仙台塩釜港、秋田船川港、酒田港、小名浜港、日立港、鹿島港、木更津港、千葉港、二見港、京浜港、横須賀港、三崎港、直江津港、新潟港、伏木富山港、金沢港、七尾港、内浦港、敦賀港、清水港、焼津港、福江港、三河港、衣浦港、名古屋港、四日市港、尾鷲港、舞鶴港、勝浦港、和歌山下津港、阪南港、阪神港、水島港、境港、浜田港、福山港、呉港、広島港、岩国港、徳山下松港、宇部港、徳島小松島港、坂出港、松山港、新居浜港、三島川之江港、高知港、関門港、博多港、三池港、唐津港、伊万里港、佐世保港、長崎港、比田勝港、厳原港、大分港、佐賀関港、佐伯港、水俣港、八代港、三角港、細島港、志布志港、鹿児島港、喜入港、串木野港、金武中城港、那覇港、平良港、石垣港

② 検疫飛行場(29)

新千歳空港、旭川空港、函館空港、青森空港、仙台空港、秋田空港、福島空港、茨城空港、成田国際空港、東京国際空港、新潟空港、富山空港、小松飛行場、静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、岡山空港、美保飛行場、広島空港、高松空港、松山空港、福岡空港、北九州空港、大分空港、長崎空港、熊本空港、宮崎空港、鹿児島空港、那覇空港

③ 無線検疫対象港(120)

十勝港、相馬港、常陸那珂港、姫川港、福井港、田子の浦港、御前崎港、宮津港、新宮港、田辺港、東播磨港、姫路港、三隅港、尾道糸崎港、竹原港、柳井港、三田尻中関港、橘港、詫間港、多度津港、高松港、菊間港、今治港、須崎港、荻田港、松浦港、三重式見港、松島港、熊本港、油津港、川内港、枕崎港(その他、検疫港(二見港を除く)参照)

3. 検疫所の設置状況

(1) 新設された検疫所等

茨城空港の検疫飛行場指定を受け、東京検疫所茨城出張所を設置。

(2) 平成22年末現在における検疫所

(並びは厚生労働省組織規則 別表第1及び第2(1)(2)に基づく。)

① 検疫所(海港 11、空港 2)

小樽、仙台、成田空港、東京、横浜、新潟、名古屋、大阪、関西空港、神戸、広島、福岡、那覇

② 検疫所支所(海港 7、空港 7)

千歳空港、仙台空港、千葉、東京空港、川崎、清水、中部空港、四日市、広島空港、門司、福岡空港、長崎、鹿児島、那覇空港

③ 出張所(海港 63、空港 20)

函館、函館空港、旭川空港、室蘭、釧路、網走、留萌・石狩、苫小牧、稚内、紋別、花咲、青森、青森空港、八戸、宮古、大船渡・気仙沼、釜石、石巻、秋田船川、秋田空港、酒田、小名浜、福島空港、日立、鹿島、茨城空港、木更津、横須賀・三崎、新潟空港、直江津、富山空港、伏木富山、金沢・七尾、小松空港、焼津、静岡空港、豊橋、衣浦、蒲郡・福江、尾鷲・勝浦、敦賀、内浦、舞鶴、岸和田、和歌山下津、境、米子空港、浜田、岡山空港、水島、呉、福山、宇部、徳山下松・岩国、徳島小松島、坂出、高松空港、松山、松山空港、新居浜、三島川之江、高知、北九州空港、三池、唐津、伊万里、佐世保、長崎空港、厳原・比田勝、水俣・八代、三角、熊本空港、大分・佐賀関、佐伯、大分空港、宮崎空港、細島、串木野・喜入、鹿児島空港、志布志、平良、石垣、金武・中城

4. 検疫所の業務

海外旅行の急増に伴う疾病の多様化、有症者の増加及び近年の行政サービスのあり方の変化等に対応すべく、自主申告の促進、プライバシーの保護等のため、成田空港検疫所や関西空港検疫所等の主要な検疫所に健康相談室を開設している。

また、横浜、神戸の2検疫所に輸入食品・検疫検査センターを有し、高度な微生物学的検査を実施している。残りの検疫所、支所及び出張所には、微生物検査室(一部の出張所を除く)と事務室を有し、業務に当たっている。

検疫所に附設されている微生物検査室では、検疫時の病原体の検査にあたるほか、港湾区域内におけるねずみ族及び虫類の分布、同定並びに病原体保有検査、海水の汚染状況、船舶及び航空機に搭載されている飲料水に関する調査並びに関連事項の検査等も行われている。

また、各検疫所及び一部の支所、出張所は、黄熱に関する国際的に有効な予防接種の実施並びに証明書の発給機関に、また、海港の検疫所、支所及び出張所は船舶衛生管理(免除)証明書の発給機関にそれぞれ指定されている。

なお、昭和43年6月26日に返還された小笠原諸島の検疫業務に関しては、国の行政機構を総合した小笠原総合事務所において検疫に関する事務を行っている。

検疫所の定員は平成21年度末時点で864名(食品衛生監視員368名を含む)であり、年間を通じ、船舶に対しては原則日の出から日没まで、航空機に対しては適宜交代制勤務体制により検疫業務を実施しているところである。

港湾区域(飛行場を含む)の衛生管理については、周辺諸国が検疫感染症の蔓延しているわが国においては、検疫の対象となる船舶及び航空機の大半が検疫感染症流行地域から来航している現状から特段の配慮が必要とされる。

このような実情から、港湾区域の衛生管理を強化するため各検疫所及び支所ごとに関係機関及び事業所を構成員とする港湾衛生管理運営協議会を設置し、緊密な連携に基づいた港湾地域の総合的、かつ効果的な衛生対策の運用、推進を図っている。

5. 検疫感染症侵入防止等(新型インフルエンザ(A/H1N1)除く。)

平成22年において、それぞれ次の事例から病原体等を検出したため、必要な措置を行った。

(1) 成田空港検疫所

- ① 1月 インドネシアに滞在した男性1名より、熱帯熱マラリアを検出。
- ② 2月 ブラジルに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ③ 3月 タイに滞在した男性1名より、デングウイルスⅢ型を検出。
- ④ 4月 インドに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑤ 7月 インドネシアに滞在した男性1名より、デング熱Ⅳ型を検出。
- ⑥ 7月 タイに滞在した男性1名より、デング熱Ⅱ型を検出。
- ⑦ 8月 インドに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑧ 8月 インドに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。

- ⑨ 9月 インドに滞在した女性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。
- ⑩ 9月 インドに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑪ 9月 インドに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑫ 9月 ベトナム、ミャンマーに滞在した女性1名より、デングウイルスⅢ型を検出。
- ⑬ 9月 カンボジアに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑭ 10月 インド、ネパールに滞在した男性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。
- ⑮ 10月 インドに滞在した男性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。
- ⑯ 10月 シンガポール、タイ、カンボジアに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑰ 10月 タイ、ラオスに滞在した女性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑱ 11月 バングラデシュに滞在した男性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。
- ⑲ 11月 タンザニアに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑳ 12月 インドネシアに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。

(2) 名古屋検疫所中部空港検疫所支所

- ① 1月 タイに滞在した女性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ② 2月 インドネシアに滞在した女性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ③ 3月 インドネシアに滞在した男性1名より、デングウイルスⅢ型を検出。
- ④ 8月 インドネシアに滞在した女性1名より、デングウイルスⅢ型を検出。
- ⑤ 8月 ニジェールに滞在した女性1名より、熱帯熱マラリアを検出。
- ⑥ 11月 タイ、カンボジアに滞在した男性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。

(3) 関西空港検疫所

- ① 2月 インドネシアに滞在した女性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ② 3月 タイ、カンボジアに滞在した男性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。
- ③ 4月 インドネシアに滞在した女性1名より、デングウイルスⅠ型を検出。
- ④ 5月 フィリピンに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑤ 6月 スリランカ、タイ、インドに滞在した男性1名より、デング熱Ⅰ型を検出。
- ⑥ 7月 タイに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑦ 8月 中央アフリカ共和国に滞在した女性1名より、熱帯熱マラリアを検出。
- ⑧ 8月 フィリピンに滞在した男性1名より、デングウイルスⅢ型を検出。
- ⑨ 8月 スリランカに滞在した男性1名より、デングウイルスⅢ型を検出。
- ⑩ 8月 バルバドス、米国に滞在した女性1名より、デングウイルスⅣ型を検出。
- ⑪ 9月 ナイジェリア、カタールに滞在した男性1名より、熱帯熱マラリアを検出。
- ⑫ 9月 インドネシア、マレーシアに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。
- ⑬ 9月 インドネシアに滞在した女性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。

- ⑭ 9月 タイ、ラオスに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑮ 9月 インドに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑯ 9月 マレーシア、タイに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑰ 9月 タイ、ラオスに滞在した女性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑱ 9月 台湾、ベトナム、ラオス、マレーシアに滞在した男性1名より、デングウイルスⅡ型を検出。
- ⑲ 9月 マレーシアに滞在した女性1名より、デングウイルスⅣ型を検出。
- ⑳ 10月 カンボジアに滞在した男性1名より、デング熱IgM抗体陽性。

6. 検疫所等設置経過一覽表

(平成22.12.31現在)

検疫港及び検疫飛行場	検疫所、支所、出張所名	設置年月日	備考
小千歳空 樽港内 稚留紋 網花 釧路 苫室 函館 川館空	小千歳空 樽港内 稚留紋 網花 釧路 苫室 函館 川館空	22.9.26 54.7.1 37.6.1 36.7.1 53.7.1 57.7.1 5.10.1 30.7.1 42.10.1 26.8.16 22.4.25 18.6.8 6.4.1	本出出出出出出出出出出出出出出 9.2.1 支上 17.5.1 名称変更 3.10.1 支上 3.10.1 支下 9.2.1 出下 9.2.1 出下
仙台空 青森空 八宮 釜大気 石秋 酒小福 田名島	仙台空 青森空 八宮 釜大船渡・気 石秋田船 酒小名島 沼卷川港田浜港	塩仙 28.8.25 50.12.20 2.4.6 33.7.1 7.4.2 34.7.1 36.10.1 26.8.16 42.10.1 47.10.1 43.10.1 33.7.1 14.4.1 35.10.1 34.7.1 12.4.1	出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出 } 54.7.1 統合 3.10.1 本上、名称変更 9.2.1 支上 53.4.1 出下 } 57.4.1 統合 57.7.1 名称変更
新東京国際空港	成田空港	53.5.20	本
京千東京鹿日本茨二 京国際空 更城空	東千京川鹿日本茨 京空 崎島立津港 (小笠原)	25.8.16 37.10.1 26.7.16 44.10.1 44.10.1 48.10.1 43.10.1 22.3.11 43.8.10	本出支出出出出出出出出出出出出出出出 40.4.1 支上 31.4.1 本上 { 53.4.1 支上 47.10.1 支上 53.5.20 出下 3.10.1 支上 9.4.1 出下
京横三 須賀崎	横須賀・三崎	22.4.25 26.7.16 36.10.1	本支出 3.10.1 出下 } 17.4.1 統合(出)
新直富伏金七小 鴻江空 山木富 松飛行	新直富伏金七小 鴻江空 山木富 松空	28.8.25 49.10.1 39.10.1 5.4.26 28.8.25 金七 45.11.1 34.7.1 54.7.1	出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出 35.10.1 本上 36.7.1 支上 } 58.4.1 統合 9.2.1 出下
名清中四焼静三福衣尾勝 古部国際空 日岡空 河江浦鷺浦	名清中四焼静三福衣尾勝 古部空 日岡空 浦郡・福 浦 尾鷲・勝浦	22.4.25 23.2.27 17.2.17 26.7.16 36.10.1 21.6.4 平 63.4.15 蒲福 42.10.1 47.10.1 44.10.1 尾勝 39.10.1 46.10.1	本本支出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出 9.4.1 支下 28.8.25 支上 } 54.7.1 統合 } 58.4.1 統合

検疫港及び検疫飛行場	検疫所、支所、出張所名	設置年月日	備考
大阪神	大 阪	26 7. 16 支	31. 4. 1 本上
敦賀浦	敦 賀	33 7. 1 出	
内舞鶴	内 舞	49 10 1 出	
阪和	阪 和	26 8. 16 支	35.10. 1 出下
歌山下	歌 山 下	43 12 16 出	
		26 8. 16 出	28. 8.25 支上 3. 10. 1 出下
関西国際空港	関 西 空 港	6. 9. 4 本	
阪 神	神 戸	22 4. 25 本	
広島島空	広 島 空	22 4. 25 本	9. 2. 1 支上
境行	境 行	3. 6. 21 出	
美保山空	美 保 山 空	35 10 1 出	
岡水福	岡 水 福	14 4. 1 出	
		43 10 1 出	
		3. 6. 3 出	
		37 10 1 出	47. 10. 1 支上 9. 2. 1 出下
		41 10 1 出	
		26 7. 16 出	28. 8.25 支上 3. 10. 1 出下
		26 8. 16 出	28. 8.25 支上 } 9. 2. 1 統合(出)
		28 8. 25 支	3. 10. 1 出下
		42 10 1 出	
		3. 10 1 出	
		33 7. 1 出	
		4. 4. 20 出	
		49 10 1 出	
		28 8. 25 出	31. 4. 1 支上 3. 10. 1 出下
		35 10 1 出	
		7. 4. 4 出	
		41 3. 28 出	
博多関	福 門	23 2. 27 本	9. 2. 1 名称変更
福岡長	福 岡 空	22 4. 25 本	9. 2. 1 支下
鹿北九州	鹿 北 九 州 空	31 7. 1 出	3. 10. 1 支上
唐伊佐	唐 伊 佐	22 4. 25 本	9. 2. 1 支下
万世崎	万 世 崎	23 2. 27 本	9. 2. 1 支下
巖比熊	巖 比 熊	23 2. 27 本	35. 10. 1 出下
本分水	本 分 水	18 3. 26 出	
八大佐	大 分 佐	35 10 1 出	
佐賀	佐 賀	46 10 1 出	
細鹿志	細 鹿 志	23 2. 27 本	50. 4. 2 支下 3. 10. 1 出下
宮崎	宮 崎	54 7. 1 出	
串喜	串 喜	23 2. 27 本	
		54 7. 1 出	巖35. 10. 1 支上 巖47. 10. 1 出下
		56 4. 1 出	56. 4. 1 統合
		28 8. 25 出	
		44 10 1 出	
		48 12 1 出	54. 7. 1 統合
		56 7. 1 出	
		47 10 1 出	57. 4. 1 統合 { 3. 10. 1 支上
		37 10 1 出	9. 2. 1 出下
		36 10 1 出	
		33 7. 1 出	
		38 10 1 出	
		元 10 1 出	
		14 4. 1 出	
		51 8. 1 出	
		46 10 1 出	56. 7. 1 統合
那覇	那 覇	47 5. 15 本	
金城	金 武 中 城	47 5. 15 支	54. 7. 1 統合
平石	平 石	47 5. 15 出	
		47 5. 15 出	
		47 5. 15 出	
		47 5. 15 出	

本：検疫所（本所）
支：検疫所支所
出：出張所
本上：本所に格上げ
支上：支所に格上げ
支下：支所に格下げ
出下：出張所に格下げ

(注) 二見港の検疫業務は小笠原総合事務所で行われている。

8. 無線検査対象港一覧

(平成22.12.31現在)

船舶を入れようとする港		検査所・支所・出張所の名称	船舶を入れようとする港		検査所・支所・出張所の名称		
都道府県	港の名称		都道府県	港の名称			
北海道	小樽 留萌 石狩 紋別 網走 花咲 釧路 十勝 小室 函館 青森 八戸 宮古 釜石 大船渡 大船 石巻 仙台 秋田 酒田 小名浜 小笠原 鹿島 更津 千葉 東京 奈川	小樽検査所	兵庫 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知 山福 佐賀 長崎 大分 熊本 宮崎 鹿児島 沖縄	阪神港	神戸検査所		
		小樽検査所稚内出張所		東播磨港		}	
		小樽検査所留萌		水島港			広島検査所水島出張所
		}		}		境田港	広島検査所境田出張所
						浜田港	広島検査所浜田出張所
		小樽検査所紋別出張所		三隅港		}	}
		小樽検査所網走出張所		福山港			
		小樽検査所花咲出張所		尾道港		}	}
		}		}			
						小樽検査所釧路出張所	竹原港
小樽検査所小室出張所	柳井港	広島検査所					
小樽検査所函館出張所	岩国港	}	}				
仙台検査所青森出張所	徳山港			広島検査所 徳山下松・岩国出張所			
仙台検査所八戸出張所	徳島港	}	}				
仙台検査所宮古出張所	宇部港			広島検査所宇部出張所			
仙台検査所釜石出張所	徳島小松港	}	}				
}	}			徳島小松島港	徳島小松島出張所		
		仙台検査所大船渡	坂出港	}	}		
}	}	多度津港	広島検査所坂出出張所				
		仙台検査所石巻出張所	高松山港	}	}		
仙台検査所	菊間港	広島検査所松山出張所					
仙台検査所秋田船川出張所	今治港	}	}				
仙台検査所酒田出張所	新居濱港			広島検査所新居濱出張所			
}	}	三島川之江港	広島検査所三島川之江出張所				
		東京検査所日立出張所	高須崎港	}	}		
}	}	関門港	福岡検査所門司検査所支所				
		東京検査所鹿島出張所	荻田港	}	}		
東京検査所木更津出張所	博多港	福岡検査所					
東京検査所千葉検査所支所	三池港	}	}				
東京検査所	唐津港			福岡検査所三池出張所			
東京検査所川崎検査所支所	伊万里港	}	}				
横浜検査所	佐世保港			福岡検査所伊万里出張所			
}	}	長崎港	福岡検査所佐世保出張所				
		横須賀港	三浦港	}	}		
}	}	重式見港	福岡検査所長崎検査所支所				
		新潟検査所直江津出張所	比田港	}	}		
}	}	比田勝港	福岡検査所厳原 ・比田勝出張所				
		新潟検査所伏木富山出張所	大分港	}	}		
新潟検査所金沢	佐賀港	福岡検査所大分					
}	}	七尾港	}	}			
		大阪検査所敦賀出張所			佐伯港	福岡検査所佐伯出張所	
}	}	}	}	}			
					大阪検査所内浦出張所	水俣港	福岡検査所水俣 ・八代出張所
名古屋検査所	名古屋港	}	}				
名古屋検査所四日市検査所支所	熊本港			福岡検査所三角出張所			
名古屋検査所尾鷲・勝浦出張所	尾鷲港	}	}				
大阪検査所舞鶴出張所	川内港			福岡検査所熊本空港出張所			
}	}	}	}	}			
					名古屋検査所尾鷲 ・勝浦出張所	油津港	福岡検査所細島出張所
大阪検査所	和歌山下津港	}	}				
和歌山下津出張所	鹿児島港			福岡検査所志布志出張所			
大阪検査所岸和田出張所	鹿児島港	}	}				
大阪検査所	鹿児島港			福岡検査所 鹿児島検査所支所			
}	}	}	}	}			
					和歌山下津出張所	志布志港	福岡検査所志布志出張所
大阪検査所	田辺港	}	}				
大阪検査所	阪南港			福岡検査所串木野 ・喜入出張所			
大阪検査所	阪神港	}	}				
大阪検査所	石垣港			那覇検査所金武・中城出張所			
				那覇検査所			
				那覇検査所平良出張所			
				那覇検査所石垣出張所			

検 疫 業 務 統 計 資 料

1. 検疫所における検疫感染症の病原体発見例(人からの発見例)

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
平成元年								
1月	コレラ	成田空港	1	1	-	タイ	東京都新宿区	
3月	〃	〃	1	1	-	マレーシア・インドネシア	東京都町田市	
8月	〃	〃	1	1	-	フィリピン	静岡県富士市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ	福島県郡山市	
〃	〃	〃	1	1	-	インド	東京都練馬区	
〃	〃	〃	1	1	-	フィリピン	神奈川県横浜市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	東京都中央区	
〃	〃	〃	1	2	-	〃	東京都足立区	
9月	〃	〃	1	1	-	〃	神奈川県藤沢市	
〃	〃	〃	1	1	-	インド	東京都豊島区	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	インドネシア	静岡県磐田郡	
〃	〃	成田空港	1	1	-	フィリピン	東京都狛江市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ	〃	
〃	〃	〃	1	1	-	フィリピン	熊本県菊池郡	
10月	〃	〃	1	1	-	シンガポール	千葉県成田市	
11月	〃	〃	1	1	-	インドネシア	埼玉県浦和市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	千葉県佐倉市	
年計			17	18	-			
平成2年								
2月	コレラ	成田空港	1	1	-	タイ・シンガポール	神奈川県横浜市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ・インド・ネパール	千葉県千葉市	
3月	〃	〃	1	1	-	タイ	東京都北区	
〃	〃	〃	1	2	-	〃	東京都町田市他	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	神奈川県横浜市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	東京都中野区	
4月	〃	大阪空港	1	1	-	インドネシア・タイ	兵庫県西宮市	
5月	〃	成田空港	1	1	-	タイ	東京都北区	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ・香港	埼玉県春日部市	
7月	〃	〃	1	1	-	インド	東京都三鷹市	
8月	〃	〃	1	1	-	〃	千葉県船橋市	

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
	〃	〃	1	1	-	タイ	千葉県千葉市	
	〃	〃	1	1	-	インドネシア	神奈川県三浦市	
9月	〃	〃	1	1	-	エジプト	千葉県千葉市	
	〃	〃	1	1	-	フィリピン	東京都立川市	
	〃	〃	1	1	-	パキスタン	千葉県船橋市	
	〃	〃	1	1	-	フィリピン	埼玉県越谷市	
	〃	〃	1	1	-	インド・インドネシア・シンガポール	神奈川県横浜市	
	〃	〃	1	1	-	インド	東京都多摩市	
	〃	〃	1	1	-	フィリピン	東京都新宿区	
10月	〃	〃	1	1	-	タイ・ネパール	千葉県成田市	
	〃	〃	1	1	-	タイ	埼玉県越谷市	
12月	〃	〃	1	1	-	インドネシア	岩手県盛岡市	
年計			23	24	-			
平成3年								
1月	コレラ	成田空港	1	1	-	インドネシア	東京都日野市	
	〃	〃	}	1	-	〃	滋賀県守山市	
	〃	〃		1	-	〃	愛知県豊橋市	
	〃	〃		1	-	〃	東京都大田区	
	〃	〃		1	-	〃	東京都江戸川区	
	〃	〃		1	-	〃	東京都杉並区	
	〃	〃		1	-	〃	埼玉県越谷市	
	〃	〃		1	-	〃	埼玉県三郷市	
2月	〃	名古屋空港出張所	1	1	-	〃	大阪府大阪市	
3月	コレラ	成田空港	1	1	-	インドネシア	東京都墨田区	
	〃	名古屋空港出張所	1	1	-	〃	大阪府大阪市	
4月	〃	成田空港	1	1	-	ペルー・ボリビア・チリ・ブラジル・アルゼンチン	東京都目黒区	
5月	〃	〃	1	1	-	インド	茨城県北相馬郡	
	〃	〃	1	1	-	〃	神奈川県小田原市	
	〃	〃	1	1	-	フィリピン	神奈川県横浜市	
6月	〃	〃	1	1	-	タイ	新潟県長岡市	
	〃	〃	1	1	-	インド	新潟県新潟市	
	〃	〃	1	1	-	香港・マレーシア・タイ・シンガポール	神奈川県大和市	
7月	〃	成田空港	1	1	-	タイ	茨城県鹿島郡	
	〃	名古屋空港出張所	1	1	-	インドネシア	三重県四日市市	
	〃	成田空港	1	1	-	シンガポール・インドネシア・タイ・マレーシア	東京都日野市	
	〃	〃	1	1	-	スリランカ・タイ	東京都文京区	

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
8月	〃	〃	1	1	-	タイ・ネパール	東京都墨田区	
〃	〃	〃	1	1	-	インド	東京都府中市	
9月	〃	〃	1	1	-	インドネシア	神奈川県横浜市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ・ネパール	宮城県仙台市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ	兵庫県神戸市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	シンガポール・インドネシア・マレーシア	東京都保谷市	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	インドネシア	大阪府八尾市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ	埼玉県大宮市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	大阪府大阪市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	千葉県浦安市	
10月	〃	〃	1	1	-	イギリス・スイス・フランス・タイ	栃木県宇都宮市	
12月	〃	〃	1	1	-	インドネシア	兵庫県神戸市	
年計			29	34	-			
平成4年								
3月	コレラ	名古屋空港支所	1	1	-	インドネシア	愛知県名古屋市	
4月	〃	成田空港	1	1	-	インド	東京都杉並区	
〃	〃	名古屋空港支所	1	1	-	インドネシア	岐阜県岐阜市	
5月	〃	成田空港	1	1	-	タイ・シンガポール	東京都中央区	
〃	〃	〃	1	1	-	インドネシア	東京都調布市	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	インド	兵庫県姫路市	
〃	〃	〃	1	1	-	タイ	愛媛県松山市	3年前よりタイ駐在
〃	〃	成田空港	1	1	-	タイ・シンガポール	長野県下高井郡	
7月	コレラ	成田空港	1	1	-	ネパール・インド・タイ・フィリピン	東京都渋谷区	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	フィリピン	兵庫県加古川市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	インド	神奈川県横浜市	
8月	〃	〃	1	1	-	フィリピン	千葉県千葉市	
〃	〃	〃	1	1	-	インド・ネパール	東京都渋谷区	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	タイ	大阪府大東市	
9月	〃	福岡空港支所	1	1	-	インド・シンガポール	山口県下関市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	中国・パキスタン・タイ	大阪府摂津市	
〃	〃	〃	1	1	-	インドネシア	東京都大田区	
10月	〃	〃	1	1	-	インド	東京都江東区	
11月	〃	〃	1	1	-	インドネシア	新潟県長岡市	
12月	〃	〃	1	1	-	タイ	富山県富山市	
〃	〃	〃	1	1	-	インドネシア	東京都保谷市	
〃	〃	〃		1	-	〃	東京都小金井市	
年計			21	22	-			

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
平成5年								
2月	コレラ	大阪空港	1	1	-	タイ	滋賀県大津市	
"	"	"	1	1	-	"	大阪府大東市	
"	"	"	1	1	-	インドネシア・シンガポール・タイ・台湾	大阪府豊中市	
"	"	成田空港	1	1	-	タイ・シンガポール	東京都稲城市	
3月	"	大阪空港	1	1	-	タイ	大阪府吹田市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	神奈川県藤沢市	
"	"	"	1	1	-	フィリピン・マレーシア・タイ・インドネシア・シンガポール・ブルネイ	神奈川県横浜市	
4月	"	"	1	1	-	タイ・シンガポール	千葉県船橋市	
5月	"	"	1	1	-	タイ	茨城県竜ヶ崎	
"	"	大阪空港	1	1	-	"	兵庫県芦屋市	
6月	"	成田空港	1	1	-	インド	徳島県徳島市	
"	"	福岡空港支所	1	1	-	インドネシア・シンガポール	福岡県福岡市	
7月	"	成田空港	1	1	-	インドネシア	東京都八王子市	
8月	"	"	1	1	-	タイ	石川県石川郡	
"	"	"	1	1	-	"	埼玉県幸手市	
9月	"	名古屋空港支所	1	2	-	インドネシア	兵庫県加西市	
"	"	大阪空港	1	1	-	フィリピン	山口県山口市	
"	"	"	1	1	-	タイ・インドネシア	大阪府河内長野市	
9月	コレラ	成田空港	}	1	-	インドネシア・シンガポール	東京都八王子市	
"	"	"		1	1	-	"	東京都国分寺市
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	インドネシア	兵庫県神戸市	
"	"	成田空港	1	1	-	タイ	埼玉県北葛城郡	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	タイ・シンガポール	愛知県瀬戸市	
10月	"	大阪空港	1	1	-	タイ	兵庫県西宮市	
11月	"	成田空港	1	1	-	シンガポール・マレーシア	神奈川県厚木市	
"	"	"	1	1	-	インドネシア・シンガポール	北海道函館市	
"	"	"	1	1	-	インドネシア	鳥取県西伯郡	
"	"	大阪空港	1	1	-	フィリピン	島根県松江市	
12月	"	"	1	1	-	"	兵庫県神戸市	
"	"	成田空港	1	1	-	タイ	東京都品川区	
年計			29	31	-			
平成6年								
1月	コレラ	成田空港	1	1	-	フィリピン	東京都練馬区	
"	"	"	1	1	-	タイ	神奈川県藤沢市	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	愛知県知立市	
"	"	成田空港	1	1	-	フィリピン	千葉県八千代市	

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
2月	〃	〃	1	1	-	タイ	埼玉県新座市	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	〃	兵庫県神戸市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	〃	埼玉県所沢市	
3月	〃	名古屋空港支所	1	1	-	インドネシア	愛知県豊川市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	タイ	埼玉県南埼玉郡	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	兵庫県神戸市	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	タイ・シンガポール	広島県安芸郡	
〃	〃	成田空港	1	1	-	ブラジル・パラグアイ・アルゼンチン・ペルー・ボリビア	埼玉県与野市	
〃	〃	〃	1	1	-	アメリカ・ヨーロッパ各地・中東・タイ・中国	東京都港区	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	タイ・シンガポール	兵庫県神戸市	
5月	〃	成田空港	1	1	-	フィリピン	千葉県千葉市	
〃	〃	名古屋空港支所	} 1	1	-	〃	愛知県一宮市	
〃	〃	〃		1	-	〃	愛知県犬山市	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	シンガポール・マレーシア	大阪府豊中市	
6月	〃	福岡空港支所	1	1	-	フィリピン	大分県大分郡	
〃	〃	成田空港	1	1	-	タイ・カンボジア	神奈川県横浜市	
7月	〃	〃	1	1	-	フィリピン	神奈川県川崎市	
8月	コレラ	福岡空港支所	1	1	-	ベトナム	福岡県福岡市	
〃	〃	大阪空港	1	1	-	インド	大阪府大阪市	
9月	〃	成田空港	1	1	-	ネパール・香港	東京都調布市	
〃	〃	関西空港	1	1	-	マレーシア・インドネシア	大阪府豊中市	
11月	〃	〃	1	1	-	インドネシア	兵庫県尼崎市	
12月	〃	成田空港	1	1	-	タイ・香港・中国	東京都武蔵野市	
年計			26	27	-			
平成7年								
2月	コレラ	成田空港	1	1	-	インドネシア	山梨県甲府市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	埼玉県所沢市	
〃	〃	名古屋空港支所	1	1	-	〃	静岡県清水市	
〃	〃	成田空港	} 1	1	-	〃	新潟県長岡市	
〃	〃	〃		1	-	〃	新潟県加茂市	
〃	〃	〃	} 2	2	-	〃	新潟県新潟市	
〃	〃	〃		1	-	〃	埼玉県北葛飾郡	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	神奈川県川崎市	
〃	〃	関西空港	1	1	-	〃	大阪府吹田市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	〃	静岡県浜松市	
〃	〃	名古屋空港支所	} 1	1	-	〃	岐阜県本巣郡	
〃	〃	〃		1	-	〃	岐阜県岐阜市	

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
"	"	関西空港	1	1	-	"	北海道虻田郡	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	石川県金沢市	
"	"	成田空港	} 1	1	-	"	福島県郡山市	
"	"	"		1	-	"	福島県石川郡	
"	"	福岡空港支所	1	1	-	"	福岡県福岡市	
"	"	仙台空港出張所	1	1	-	"	山形県米沢市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	埼玉県川口市	
"	"	関西空港	1	1	-	"	大分県大分市	
"	"	小松空港出張所	} 1	1	-	"	石川県加賀市	
"	"	"		1	-	"	石川県金沢市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	神奈川県横浜市	
3月	"	福岡空港支所	1	1	-	"	広島県広島市	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	岐阜県各務原市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	神奈川県横浜市	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	愛知県碧南市	
3月	コレラ	成田空港	} 1	1	-	インドネシア	北海道札幌市	
"	"	"		1	-	"	神奈川県横浜市	
"	"	"	1	2	-	"	"	
"	"	関西空港	1	1	-	"	大阪府大阪市	
"	"	仙台空港出張所	1	1	-	"	宮城県仙台市	
"	"	成田空港	} 1	1	-	"	東京都武蔵野市	
"	"	"		1	-	"	東京都江戸川区	
"	"	"		1	1	-	"	埼玉県深谷市
"	"	関西空港	1	1	-	フィリピン	京都府京都市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	神奈川県横浜市	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	愛知県名古屋市	
"	"	関西空港	1	1	-	インドネシア	大阪府岸和田市	
"	"	"	1	1	-	"	和歌山県橋本市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	埼玉県久喜市	
"	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	愛知県名古屋市	
"	"	成田空港	1	1	-	"	群馬県邑楽郡	
"	"	"	1	1	-	"	山形県山形市	
"	"	福岡空港支所	1	1	-	"	大分県速見郡	
"	"	関西空港	1	1	-	"	長野県松本市	
5月	"	名古屋空港支所	1	1	-	"	愛知県知多郡	
6月	"	成田空港	1	1	-	タイ	東京都練馬区	

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考	
			件数	患者	死者				
	〃	〃	1	1	-	香港・インド・ネパール・中国・台湾・インドネシア	京都府京都市		
	〃	〃	1	1	-	インドネシア	茨城県つくば市		
	〃	関西空港	}	1	-	〃	石川県七尾市		
	〃	〃		1	1	-	〃	兵庫県穴栗郡	
	〃	〃		1	1	-	〃	兵庫県神戸市	
	〃	成田空港	1	1	-	インドネシア・シンガポール	東京都練馬区		
	〃	〃	1	1	-	インドネシア	茨城県石岡市		
7月	〃	名古屋空港支所	1	1	-	ベトナム・香港	愛知県半田市		
	〃	福岡空港支所	1	1	-	インドネシア	佐賀県佐賀市		
	〃	〃	1	2	-	〃	鹿児島県鹿屋市		
	〃	名古屋空港支所	1	1	-	〃	愛知県名古屋市		
	〃	成田空港	1	1	-	タイ	東京都武蔵野市		
	〃	関西空港	1	1	-	インドネシア	滋賀県栗太郡		
	〃	成田空港	1	1	-	〃	東京都練馬区		
7月	コレラ	成田空港	1	1	-	インドネシア	京都市左京区		
	〃	名古屋空港支所	1	1	-	〃	愛知県名古屋市		
8月	〃	成田空港	1	1	-	〃	千葉県千葉市		
	〃	名古屋空港支所	1	1	-	インド	愛知県名古屋市		
	〃	成田空港	1	1	-	パキスタン	大阪府箕面市		
	〃	〃	1	1	-	インドネシア	新潟県新潟市		
10月	〃	〃	1	1	-	シンガポール・マレーシア・インドネシア	東京都練馬区		
	〃	千歳空港出張所	1	1	-	タイ	北海道札幌郡		
年計			61	73	-				
平成8年									
2月	コレラ	関西空港	1	1	-	ベトナム	兵庫県姫路市		
3月	〃	成田空港	1	1	-	タイ	北海道上磯郡		
	〃	関西空港	}	1	-	インド	大阪府池田市		
	〃	〃		1	1	-	〃	山口県下関市	
5月	〃	成田空港	1	1	-	タイ・シンガポール	埼玉県浦和市		
7月	〃	関西空港	1	1	-	タイ	北海道虻田郡		
	〃	成田空港	1	1	-	タイ・インド	千葉県成田市		
8月	〃	〃	1	1	-	インド	北海道札幌郡		
	〃	〃	1	1	-	インドネシア	埼玉県浦和市		
9月	〃	〃	}	1	-	タイ	埼玉県北足立郡		
	〃	〃		1	1	-	〃	静岡県静岡市	
	〃	〃		1	1	-	〃	東京都豊島区	
	〃	〃	1	1	-	〃	〃		

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
	〃	〃	} 1	1	-	インド	千葉県柏市	
	〃	〃		1	-	〃	東京都大田区	
10月	〃	〃		1	1	-	フィリピン	群馬県伊勢崎市
年計			12	16	-			
平成9年								
1月	コレラ	名古屋空港支所	1	1	-	インドネシア	愛知県豊田市	
4月	〃	成田空港	1	1	-	インド・タイ	千葉県千葉市	
6月	〃	〃	1	1	-	バン格拉デシュ	東京都保谷市	
7月	〃	〃	1	1	-	インド	東京都練馬区	
8月	〃	関西空港	1	1	-	フィリピン	岐阜県大垣市	
9月	〃	成田空港	1	1	-	韓国・中国・パキスタン・タイ	大阪府大阪市	
12月	〃	関西空港	1	1	-	タイ	大阪府高槻市	
12月	コレラ	福岡空港支所	1	1	-	タイ	熊本県熊本市	
年計			8	8	-			
平成10年								
1月	コレラ	関西空港	1	1	-	インド・タイ	大阪府大阪市	
2月	〃	新潟空港出張所	1	1	-	タイ	新潟県五泉市	
〃	〃	名古屋空港支所	1	1	-	〃	三重県四日市市	
〃	〃	福岡空港支所	1	1	-	〃	宮崎県都城市	
6月	〃	成田空港	1	1	-	フィリピン	東京都立川市	
〃	〃	〃	1	1	-	パキスタン・インド・香港	東京都北区	
8月	〃	福岡空港支所	1	1	-	インドネシア・シンガポール	山口県下関市	
〃	〃	成田空港	1	1	-	インド	東京都三鷹市	
〃	〃	〃	1	1	-	〃	東京都杉並区	
12月	〃	関西空港	} 1	1	-	インドネシア・台湾	兵庫県宝塚市	
〃	〃	〃		1	-	〃	〃	
年計			10	11	-			
平成11年								
1月	コレラ	関西空港	/	1	-	フィリピン	/	
〃	〃	成田空港		1	-	〃		
2月	〃	関西空港		1	-	タイ		
3月	〃	福岡空港支所		1	-	台湾・タイ		
5月	〃	〃		1	-	タイ		
7月	〃	成田空港		1	-	インド		
9月	〃	〃		1	-	〃		
〃	〃	〃		1	-	〃		

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
10月	〃	関西空港	/	1	-	〃	/	
〃	〃	成田空港		1	-	フィリピン		
年計				10	-			
平成12年								
4月	コレラ	関西空港	/	1	-	インド	/	
5月	〃	福岡空港支所		1	-	フィリピン		
8月	〃	関西空港		1	-	パキスタン		
10月	〃	〃		1	-	インドネシア		
〃	〃	福岡空港支所		1	-	〃		
年計			5	-				
平成13年								
1月	コレラ	福岡空港支所	/	1	-	インドネシア	/	
3月	〃	名古屋空港支所		1	-	〃		
5月	〃	関西空港		1	-	インド		
7月	〃	福岡空港支所		1	-	インドネシア		
8月	〃	〃		1	-	〃		
〃	〃	成田空港		1	-	タイ		
11月	〃	関西空港		1	-	インドネシア		
年計				7	-			
平成14年								
3月	コレラ	名古屋空港支所	/	1	-	タイ	/	
5月	〃	成田空港		1	-	インド		
9月	〃	関西空港		1	-	ネパール		
10月	〃	成田空港		1	-	タイ		
11月	〃	〃		1	-	フィリピン		
年計			5	-				
平成15年								
9月	コレラ	成田空港	/	1	-	インド	/	
〃	〃	関西空港		1	-	〃		
11月	〃	成田空港		1	-	タイ		
〃	デング熱	〃		1	-	インド		
〃	コレラ	〃		1	-	〃		
年計			5	-				
平成16年								
2月	コレラ	関西空港	/	1	-	タイ	/	
3月	デング熱	成田空港		1	-	マレーシア		
〃	マラリア	関西空港		1	-	ナミビア		

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
4月	デング熱	成田空港		1	-	インドネシア		
6月	コレラ	成田空港		1	-	フィリピン		
"	"	"		2	-	インド・中国		
"	"	関西空港		1	-	フィリピン		
"	"	"		1	-	インド		
"	"	"		1	-	タイ		
7月	"	成田空港		1	-	インド		
"	"	"		1	-	"		
8月	コレラ	成田空港		1	-	インド		
"	"	"		1	-	"		
"	"	"		1	-	"		
"	デング熱	"		1	-	ベトナム		
9月	コレラ	"		1	-	インド		
"	"	関西空港		1	-	フィリピン		
"	"	成田空港		1	-	インド		
"	"	"		1	-	フィリピン		
"	デング熱	関西空港		1	-	インドネシア		
10月	コレラ	成田空港		1	-	インド		
"	マラリア	"		1	-	ガーナ		
"	デング熱	"		1	-	"		
"	"	"		1	-	ネパール		
"	"	"		1	-	タイ		
11月	マラリア	関西空港		1	-	マダガスカル		
12月	デング熱	成田空港		1	-	マ		
年計				28	-			
平成17年								
3月	デング熱	成田空港		1	-	タイ		
4月	コレラ	関西空港		1	-	パキスタン		
"	デング熱	"		1	-	インド		
5月	コレラ	関西空港		1	-	インドネシア		
"	デング熱	"		1	-	タイ		
6月	"	成田空港		1	-	フィリピン		
7月	コレラ	"		1	-	インド		
"	デング熱	"		1	-	インドネシア		
8月	"	"		1	-	フィリピン		
"	"	"		1	-	インド		
"	"	"		1	-	インド		

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
〃	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	〃		1	-	フィリピン		
〃	〃	〃		1	-	インド		
9月	〃	〃		1	-	フィリピン		
〃	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	関西空港		1	-	インド		
9月	デング熱	関西空港		1	-	ネパール		
〃	〃	成田空港		1	-	インド		
〃	〃	〃		1	-	インドネシア		
10月	コレラ	仙台		1	-	インド		
〃	デング熱	関西空港		1	-	フィリピン		
〃	〃	成田空港		1	-	タイ		
11月	〃	〃		1	-	インド		
12月	コレラ	成田空港		1	-	フィリピン		
〃	〃	〃		1	-	フィリピン		
〃	〃	〃		1	-	タイ		
年計				28	-			
平成18年								
1月	コレラ	成田空港		1	-	フィリピン		
〃	デング熱	〃		1	-	スーダン・エチオピア		
2月	〃	関西空港		1	-	インドネシア		
3月	〃	成田空港		1	-	〃		
〃	〃	中部空港支所		1	-	〃		
〃	〃	〃		1	-	〃		
4月	コレラ	〃		1	-	インド		
〃	〃	福岡空港支所		1	-	インド・タイ		
〃	マラリア	成田空港		1	-	インドネシア		
5月	コレラ	〃		1	-	タイ・ラオス ・カンボジア・韓国		
8月	〃	福岡空港支所		1	-	インドネシア・シンガポール		
9月	デング熱	関西空港		1	-	インド		
10月	〃	成田空港		1	-	中国・タイ・バングラデシュ・ トルコ・イギリス		
〃	マラリア	〃		1	-	パプアニューギニア		
〃	コレラ	中部空港支所		1	-	フィリピン		
11月	デング熱	成田空港		1	-	ドミニカ共和国		
〃	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	中部空港支所		1	-	〃		
12月	〃	関西空港		1	-	〃		

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
年 計				19	-			
平成19年								
1月	デング熱	福岡空港支所		1	-	タイ・ラオス・カンボジア		
5月	コレラ	成田空港		1	-	パキスタン		
6月	マラリア	〃		1	-	パプワニューギニア・インドネシア		
7月	デング熱	〃		1	-	インドネシア・マレーシア		
〃	〃	〃		1	-	タイ		
〃	マラリア	関西空港		1	-	インドネシア		
8月	デング熱	成田空港		1	-	〃		
9月	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	関西空港		1	-	タイ・カンボジア		
〃	〃	〃		1	-	カンボジア・タイ		
〃	〃	〃		1	-	ベトナム・カンボジア・タイ・マレーシア・台湾		
10月	〃	〃		1	-	フィリピン		
〃	〃	成田空港		1	-	ソロモン諸島		
12月	デング熱	中部空港支所		1	-	インド		
年 計				15	-			
平成20年								
3月	デング熱	中部空港支所		1	-	フィリピン		
4月	〃	〃		1	-	マレーシア		
9月	〃	成田空港		1	-	タイ		
〃	〃	福岡空港支所		1	-	インド		
10月	マラリア	成田空港		1	-	アンゴラ・ケニア		
〃	デング熱	中部空港支所		1	-	インド・ネパール		
〃	〃	〃		1	-	韓国・香港・タイ・カンボジア・マレーシア・シンガポール・インド		
〃	〃	〃		1	-	タイ・ラオス・カンボジア・ベトナム		
〃	〃	関西空港		1	-	バングラデシュ		
〃	〃	〃		1	-	ツバル		
11月	〃	成田空港		1	-	インド		
〃	〃	関西空港		1	-	ツバル		
12月	〃	成田空港		1	-	ポリネシア		
〃	〃	中部空港支所		1	-	フィリピン		
〃	〃	関西空港		1	-	インドネシア		
年 計				15	-			

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
平成21年								
1月	マラリア	成田空港		1	-	パプワニューギニア		
3月	〃	〃		1	-	タイ		
5月	デング熱	〃		1	-	マレーシア		
〃	〃	関西空港		1	-	〃		
〃	〃	関西空港		1	-	インドネシア		
6月	〃	中部空港支所		1	-	タイ		
〃	マラリア	関西空港		1	-	ウガンダ		
8月	デング熱	成田空港		1	-	インドネシア		
〃	〃	〃		1	-	カンボジア		
9月	〃	〃		1	-	マリ		
10月	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	〃		1	-	マレーシア		
〃	〃	関西空港		1	-	フィリピン		
11月	〃	中部空港支所		1	-	〃		
12月	〃	成田空港		1	-	インド		
年計				15	-			

※新型インフルエンザ(A/H1N1)92件については、渡航先で罹患したとは決定づけられないことから、記載は割愛。

平成22年								
1月	マラリア	成田空港		1	-	インドネシア		
〃	デング熱	中部空港支所		1	-	タイ		
2月	〃	成田空港		1	-	ブラジル		
〃	〃	中部空港支所		1	-	インドネシア		
〃	〃	関西空港		1	-	インドネシア		
3月	〃	成田空港		1	-	タイ		
〃	〃	中部空港支所		1	-	インドネシア		
〃	〃	関西空港		1	-	タイ、カンボジア		
4月	〃	成田空港		1	-	インド		
〃	〃	関西空港		1	-	インドネシア		
5月	〃	〃		1	-	フィリピン		
6月	〃	〃		1	-	スリランカ、タイ、インド		
7月	〃	成田空港		1	-	インドネシア		
〃	〃	〃		1	-	タイ		
〃	〃	関西空港		1	-	タイ		
8月	マラリア	中部空港支所		1	-	ニジェール		
〃	〃	関西空港		1	-	中央アフリカ共和国		
〃	デング熱	成田空港		1	-	インド		
〃	〃	〃		1	-	インド		
〃	〃	中部空港支所		1	-	インドネシア		

	検疫感染症	発見検疫所	発見数			渡航先	患者住所	備考
			件数	患者	死者			
	マラリア	関西空港		1	-	フィリピン		
	マラリア	関西空港		1	-	フィリピン		
	マラリア	関西空港		1	-	スリランカ		
	マラリア	関西空港		1	-	バルバドス、アメリカ		
9月	マラリア	関西空港		1	-	ナイジェリア、カタール、 中国		
	デング熱	成田空港		1	-	インド		
	デング熱	関西空港		1	-	インド		
	デング熱	関西空港		1	-	インド		
	デング熱	関西空港		1	-	ベトナム、ミャンマー		
	デング熱	関西空港		1	-	カンボジア		
	デング熱	関西空港		1	-	インドネシア		
	デング熱	関西空港		1	-	タイ、ラオス		
	デング熱	関西空港		1	-	インド		
	デング熱	関西空港		1	-	マレーシア、タイ		
	デング熱	関西空港		1	-	台湾、ベトナム、ラオス、 マレーシア		
	デング熱	関西空港		1	-	マレーシア		
	デング熱	関西空港		1	-	インド、マレーシア		
10月	デング熱	成田空港		1	-	インド、ネパール		
	デング熱	成田空港		1	-	インド		
	デング熱	成田空港		1	-	シンガポール、タイ、 カンボジア		
	デング熱	成田空港		1	-	タイ、ラオス		
	デング熱	関西空港		1	-	カンボジア		
11月	デング熱	成田空港		1	-	バングラデシュ		
	デング熱	成田空港		1	-	タンザニア		
	デング熱	中部空港支所		1	-	インド		
12月	デング熱	成田空港		1	-	インドネシア		
年計				46	-			

2. 最近の各種業務実績(過去5ヶ年間)

(1) 船舶関係

年次別	検 疫 施 行					
	船 舶		乗 船 者		1 船 当 たり 平 均 乗 船 者	
	隻 数	指 数	人 数	指 数	人 数	指 数
平成18年	75,911	100	2,066,514	100	27	100
平成19年	73,521	97	2,228,802	108	30	111
平成20年	70,866	93	2,265,837	110	32	119
平成21年	60,891	80	1,795,811	87	29	107
平成22年	62,168	82	2,097,216	101	34	126

年次別	ねずみ族駆除施行船舶			ねずみ族駆除免除船舶		虫類駆除船舶	
	隻 数	指 数	ねずみ族駆除数	隻 数	指 数	隻 数	指 数
平成18年	-	-	-	3,142	100	-	-
平成19年	-	-	-	3,591	114	-	-
平成20年	-	-	-	3,631	116	-	-
平成21年	-	-	-	3,072	98	-	-
平成22年	-	-	-	3,231	103	-	-

※平成19年以降は、ねずみ族駆除(免除)証明書と船舶衛生管理(免除)証明書の合算数を計上。

(2) 航空機関係

年次別	検 疫 施 行					
	航 空 機		搭 乗 者		1 機 当 たり 平 均 搭 乗 者	
	機 数	指 数	人 数	指 数	人 数	指 数
平成18年	165,181	100	30,716,320	100	186	100
平成19年	172,250	104	31,215,842	102	181	97
平成20年	173,598	105	29,799,304	97	172	92
平成21年	167,316	101	29,058,138	95	174	94
平成22年	168,316	102	30,352,500	99	180	97

※指数について

平成18年の実績を「100」として、「各年の実績/平成17年実績×100」で算出。

(3) 予防接種関係

年次別	件数	指数	種別内訳		
			コレラ	ペスト	黄熱
平成18年	16,346	100	75	-	12,963
平成19年	17,471	107	7	-	14,033
平成20年	21,025	129	-	-	18,311
平成21年	17,253	106	-	-	15,110
平成22年	17,899	110	-	-	15,362

年次別	種別内訳						
	急性灰白髄炎	ジフテリア	A型肝炎	狂犬病	日本脳炎	破傷風	麻しん
平成18年	215	2	1,226	720	226	913	6
平成19年	222	-	1,454	337	261	1,111	46
平成20年	157	1	1,156	300	251	842	7
平成21年	108	4	905	271	175	672	8
平成22年	102	4	1,076	333	157	858	7

(4) 政令区域調査関係

年次別	ねずみ族侵入防止指導		ねずみ族駆除		飲料水調査		海水調査	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
平成18年	1	100	631	100	48	100	18	100
平成19年	1	100	428	68	50	104	-	-
平成20年	-	-	376	60	33	69	-	-
平成21年	-	-	556	88	25	52	-	-
平成22年	-	-	453	72	2	4	-	-

3. 検疫業務実績

(1) 船 舶 の 検

検 疫 所 名	総 ト ン 数 別 船 舶 数						船 舶 数 及 び			
	5百t 未満	1千t まで	5千t まで	1万t まで	5万t まで	5万t 超過	検疫区域		岸壁等	
							船舶	人員	船舶	人員
小 樽	187	91	63	1	21	1	-	-	3	26
稚 内	893	38	34	1	-	-	-	-	25	339
留 萌・ 石 狩	17	65	102	39	25	-	-	-	2	38
(留 萌)	-	6	31	2	10	-	-	-	-	-
(石 狩 湾)	17	59	71	37	15	-	-	-	2	38
紋 別	275	63	52	1	1	-	-	-	5	50
網 走	82	6	3	3	2	-	-	-	-	-
花 咲	741	4	3	-	-	-	-	-	87	2,111
釧 路	46	20	84	20	56	1	-	-	11	420
苫 小 牧	2	1	271	130	147	41	-	-	2	24
室 蘭	9	3	146	55	36	28	1	3,663	1	16
函 館	14	10	22	12	46	1	-	-	6	86
仙 台	4	32	200	48	70	2	-	-	11	248
青 森	1	-	14	2	10	-	-	-	1	19
八 戸	9	1	44	19	139	-	-	-	2	13
宮 古	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-
釜 石	1	1	22	23	3	-	-	-	1	5
大 船 渡・ 気 仙 沼	7	12	18	2	9	-	-	-	2	15
(大船渡港)	-	6	18	2	9	-	-	-	-	-
(気仙沼港)	7	6	-	-	-	-	-	-	2	15
石 巻	1	10	107	10	55	-	-	-	3	50
秋 田 船 川	2	1	233	35	63	18	-	-	1	23
酒 田	-	-	45	2	31	-	-	-	-	-
小 名 浜	2	2	71	76	289	10	-	-	1	26
東 京	1	6	206	1,482	1,162	513	11	765	10	666
川 崎	-	38	591	250	311	352	8	207	3	63
千 葉	4	160	1,010	233	617	407	5	101	9	201
木 更 津	-	-	374	97	107	310	1	17	2	70
鹿 島	4	27	633	186	331	237	-	-	5	104
日 立	-	-	87	14	7	15	1	23	-	-
小 笠 原	7	1	1	1	-	-	-	-	10	179

疫 実 施 表

検 疫 人 員				病原体の有無に関する検査	発見した		採った措置				法第18条に基づく仮検査済証交付船舶数	法第25条に基づくねずみ族駆除命令
無線		計			検査感染症	その他の感染症	隔離	停留	消毒	その他		
船舶	人員	船舶	人員									
361	6,732	364	6,758	-	-	-	-	-	-	-	349	-
941	10,841	966	11,180	-	-	-	-	-	-	-	964	-
246	4,114	248	4,152	-	-	-	-	-	-	-	246	-
49	902	49	902	-	-	-	-	-	-	-	49	-
197	3,212	199	3,250	-	-	-	-	-	-	-	197	-
387	6,130	392	6,180	-	-	-	-	-	-	-	392	-
96	1,676	96	1,676	-	-	-	-	-	-	-	96	-
661	5,815	748	7,926	-	-	-	-	-	-	-	743	-
216	3,456	227	3,876	-	-	-	-	-	-	-	204	-
590	10,201	592	10,225	-	-	-	-	-	-	-	527	-
275	7,791	277	11,470	-	-	-	-	-	-	-	248	-
99	4,706	105	4,792	-	-	-	-	-	-	-	93	-
345	7,930	356	8,178	-	-	-	-	-	-	-	321	-
26	660	27	679	-	-	-	-	-	-	-	26	-
210	4,034	212	4,047	-	-	-	-	-	-	-	178	-
8	131	8	131	-	-	-	-	-	-	-	7	-
49	779	50	784	-	-	-	-	-	-	-	48	-
46	911	48	926	-	-	-	-	-	-	-	38	-
35	615	35	615	-	-	-	-	-	-	-	32	-
11	296	13	311	-	-	-	-	-	-	-	6	-
180	2,893	183	2,943	-	-	-	-	-	-	-	142	-
351	6,984	352	7,007	-	-	-	-	-	-	-	321	-
78	1,214	78	1,214	-	-	-	-	-	-	-	72	-
449	9,149	450	9,175	-	-	-	-	-	-	-	383	-
3,349	68,334	3,370	69,765	-	-	-	-	-	-	-	3,272	-
1,531	29,367	1,542	29,637	-	-	-	-	-	-	-	1,379	-
2,417	44,918	2,431	45,220	-	-	-	-	-	-	-	2,208	-
885	17,254	888	17,341	-	-	-	-	-	-	-	787	-
1,413	24,412	1,418	24,516	-	-	-	-	-	-	-	1,254	-
122	1,890	123	1,913	-	-	-	-	-	-	-	118	-
-	-	10	179	-	-	-	-	-	-	-	7	-

検 疫 所 名	総 ト ン 数 別 船 舶 数						船 舶 数 及 び			
	5百t 未満	1千t まで	5千t まで	1万t まで	5万t まで	5万t 超過	検疫区域		岸壁等	
							船舶	人員	船舶	人員
横 浜	4	80	392	777	1,154	1,167	17	1,866	32	8,899
横 須 賀・ 三 崎	20	46	40	3	32	18	-	-	14	266
(横須賀)	8	1	40	3	32	18	-	-	2	107
(三崎)	12	45	-	-	-	-	-	-	12	159
新 潟	7	3	222	289	105	64	-	-	25	464
直 江 津	3	4	174	33	52	-	-	-	10	125
伏 木 富 山	7	6	355	136	71	1	-	-	10	300
金 沢・七 尾	4	-	115	45	34	8	-	-	3	30
(金沢港)	-	-	55	43	-	-	-	-	2	26
(七尾港)	4	-	60	2	34	8	-	-	1	4
名 古 屋	-	23	748	844	662	433	2	45	6	96
清 水	6	77	249	253	106	21	5	112	42	830
四 日 市	1	21	233	70	169	172	-	-	-	-
焼 津	5	52	121	15	10	14	-	-	12	270
豊 橋	5	3	253	16	121	142	1	23	1	23
蒲 郡・ 福 江	1	1	36	18	21	12	-	-	-	-
(三河港)	1	1	36	18	21	12	-	-	-	-
(福江港)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衣 浦	1	1	207	23	171	49	-	-	-	-
尾 鷲・ 勝 浦	-	1	1	23	8	1	-	-	-	-
(尾鷲港)	-	1	1	23	8	1	-	-	-	-
(勝浦港)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 阪	19	124	1,212	1,653	1,387	237	4	71	89	13,417
和 歌 山 下 津	5	39	247	91	170	41	3	71	4	52
敦 賀	-	16	97	29	75	15	2	23	-	-
内 浦	5	-	19	-	-	-	-	-	-	-
舞 鶴	7	5	103	67	77	4	1	8	-	-
岸 和 田	3	-	30	68	6	-	-	-	1	2
神 戸	15	124	1,170	874	834	591	36	765	85	10,795

検 疫 人 員				病原体の有無に関する検査	発見した		採った措置				法第18条に基づく仮検査済証交付船舶数	法第25条に基づくねずみ族駆除命令
無線		計			検 疫 感染症	その他の感染症	隔離	停留	消毒	その他		
船舶	人員	船舶	人員									
3,525	79,872	3,574	90,637	-	-	-	-	-	-	-	3,312	-
145	5,780	159	6,046	-	-	-	-	-	-	-	142	-
100	4,341	102	4,448	-	-	-	-	-	-	-	96	-
45	1,439	57	1,598	-	-	-	-	-	-	-	46	-
665	12,111	690	12,575	-	-	-	-	-	-	-	624	-
256	3,698	266	3,823	-	-	-	-	-	-	-	258	-
566	10,451	576	10,751	-	-	-	-	-	-	-	543	-
203	3,276	206	3,306	-	-	-	-	-	-	-	185	-
96	1,471	98	1,497	-	-	-	-	-	-	-	98	-
107	1,805	108	1,809	-	-	-	-	-	-	-	87	-
2,702	53,503	2,710	53,644	-	-	-	-	-	-	-	2,518	-
665	12,296	712	13,238	-	-	-	-	-	-	-	610	-
666	13,240	666	13,240	-	-	-	-	-	-	-	582	-
205	4,072	217	4,342	-	-	-	-	-	-	-	149	-
538	9,077	540	9,123	-	-	-	-	-	-	-	461	-
89	1,441	89	1,441	-	-	-	-	-	-	-	84	-
89	1,441	89	1,441	-	-	-	-	-	-	-	84	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
452	7,749	452	7,749	-	-	-	-	-	-	-	401	-
34	647	34	647	-	-	-	-	-	-	-	28	-
34	647	34	647	-	-	-	-	-	-	-	28	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4,539	141,857	4,632	155,345	-	-	-	-	-	-	-	4,554	-
586	9,771	593	9,894	-	-	-	-	-	-	-	568	-
230	3,810	232	3,833	-	-	-	-	-	-	-	215	-
24	347	24	347	-	-	-	-	-	-	-	24	-
262	5,867	263	5,875	-	-	-	-	-	-	-	231	-
106	1,801	107	1,803	-	-	-	-	-	-	-	105	-
3,487	67,119	3,608	78,679	-	-	-	-	-	-	-	3,411	-

検 疫 所 名	総 ト ン 数 別 船 舶 数						船 舶 数 及 び			
	5百t 未満	1千t まで	5千t まで	1万t まで	5万t まで	5万t 超過	検疫区域		岸壁等	
							船舶	人員	船舶	人員
広 島	3	8	331	91	74	44	3	4,426	1	20
境	11	13	137	76	136	-	1	9	8	99
浜 田	2	2	59	13	13	17	-	-	-	-
水 島	16	127	1,285	289	231	161	-	-	8	152
福 山	35	48	1,050	377	195	132	3	57	3	51
呉	14	7	238	64	141	62	1	23	1	22
徳山下松 ・岩国	30	132	797	168	406	138	3	55	2	39
(徳山下松港)	29	50	697	149	325	102	3	55	2	39
(岩国港)	1	82	100	19	81	36	-	-	-	-
宇 部	17	7	295	63	116	30	-	-	1	22
徳小松島	-	1	161	4	104	3	-	-	-	-
坂 出	55	52	188	49	73	23	2	431	1	9
三川之江	-	19	260	17	99	-	-	-	-	-
新居浜	76	19	207	136	134	1	1	12	1	9
松 山	46	53	416	64	100	53	10	139	3	16
高 知	-	7	58	85	76	-	3	63	-	-
福 岡	1,659	62	734	478	777	133	-	-	70	91,795
門 司	461	333	2,135	512	1,146	145	10	144	126	9,111
長 崎	267	16	121	15	93	16	-	-	37	43,605
鹿 児 島	54	63	243	36	71	16	3	2,697	27	29,662
佐 世 保	20	13	118	1	113	16	-	-	5	35
巖原・ 比田勝	396	181	-	-	-	-	-	-	26	171
(巖原港)	279	121	-	-	-	-	-	-	20	125
(比田勝港)	117	60	-	-	-	-	-	-	6	46
大 分・ 佐 賀 関	4	32	1,074	172	274	261	6	127	-	-
(大分港)	4	32	992	141	186	261	5	105	-	-
(佐賀関港)	-	-	82	31	88	-	1	22	-	-
佐 伯	9	3	35	22	95	-	-	-	-	-
志 布 志	3	2	261	73	90	2	-	-	2	34
三 池	36	9	125	26	27	-	-	-	-	-
唐 津	2	-	26	1	9	-	-	-	1	11
伊 万 里	41	3	62	184	18	-	-	-	1	16

検 疫 人 員				病原体の有無に関する検査	発見した		採った措置				法第18条に基づく仮検査済証交付船舶数	法第25条に基づくねずみ族駆除命令
無線		計			検 疫 感染症	その他の感染症	隔離	停留	消毒	その他		
船舶	人員	船舶	人員									
547	9,238	551	13,684	-	-	-	-	-	-	-	526	-
364	22,168	373	22,276	-	-	-	-	-	-	-	359	-
106	1,814	106	1,814	-	-	-	-	-	-	-	90	-
2,101	31,904	2,109	32,056	-	-	-	-	-	-	-	1,983	-
1,831	27,510	1,837	27,618	-	-	-	-	-	-	-	1,719	-
524	9,142	526	9,187	-	-	-	-	-	-	-	469	-
1,666	27,618	1,671	27,712	-	-	-	-	-	-	-	1,578	-
1,347	22,474	1,352	22,568	-	-	-	-	-	-	-	1,293	-
319	5,144	319	5,144	-	-	-	-	-	-	-	285	-
527	9,139	528	9,161	-	-	-	-	-	-	-	506	-
273	5,080	273	5,080	-	-	-	-	-	-	-	246	-
437	6,362	440	6,802	-	-	-	-	-	-	-	401	-
395	6,445	395	6,445	-	-	-	-	-	-	-	324	-
571	8,978	573	8,999	-	-	-	-	-	-	-	547	-
719	10,786	732	10,941	-	-	-	-	-	-	-	715	-
223	3,802	226	3,865	-	-	-	-	-	-	-	221	-
3,773	404,772	3,843	496,567	-	-	-	-	-	-	-	3,793	-
4,596	232,586	4,732	241,841	-	-	-	-	-	-	-	4,642	-
491	9,877	528	53,482	-	-	-	-	-	-	-	506	-
453	6,862	483	39,221	-	-	-	-	-	-	-	459	-
276	5,194	281	5,229	-	-	-	-	-	-	-	259	-
551	63,788	577	63,959	-	-	-	-	-	-	-	576	-
380	44,087	400	44,212	-	-	-	-	-	-	-	399	-
171	19,701	177	19,747	-	-	-	-	-	-	-	177	-
1,811	30,148	1,817	30,275	-	-	-	-	-	-	-	1,671	-
1,611	26,622	1,616	26,727	-	-	-	-	-	-	-	1,485	-
200	3,526	201	3,548	-	-	-	-	-	-	-	186	-
164	3,027	164	3,027	-	-	-	-	-	-	-	158	-
429	6,791	431	6,825	-	-	-	-	-	-	-	391	-
223	2,924	223	2,924	-	-	-	-	-	-	-	221	-
37	555	38	566	-	-	-	-	-	-	-	35	-
307	4,683	308	4,699	-	-	-	-	-	-	-	303	-

検 疫 所 名	総 ト ン 数 別 船 舶 数						船 舶 数 及 び			
	5百t 未満	1千t まで	5千t まで	1万t まで	5万t まで	5万t 超過	検疫区域		岸壁等	
							船舶	人員	船舶	人員
三 角	4	1	24	-	-	-	-	-	-	-
水 俣 ・ 代	14	53	158	26	32	-	2	39	1	13
(水俣港)	1	-	31	18	-	-	1	13	-	-
(八代港)	13	53	127	8	32	-	1	26	1	13
熊 本 空 港 (熊本港)	50	-	21	-	-	-	-	-	-	-
細 島	12	3	42	20	56	2	-	-	2	5,154
串 木 野 入 ・ 喜 入	-	-	1	-	1	190	-	-	2	58
(串木野港)	-	-	1	-	-	-	-	-	1	31
(喜入港)	-	-	-	-	1	190	-	-	1	27
那 覇	36	9	66	268	41	40	1	3,737	31	24,928
金 武 ・ 城 中	1	-	82	13	33	45	-	-	5	104
平 良	4	1	8	-	-	-	-	-	1	2
石 垣	25	14	522	273	292	9	1	41	33	5,372
合 計	5,830	2,511	21,806	11,685	13,871	6,465	148	19,760	936	250,871

検 疫 人 員				病原体の有無に関する検査	発見した		採った措置				法第18条に基づく仮検査済証交付船舶数	法第25条に基づくねずみ族駆除命令
無線		計			検 疫 感染症	その他の 感染症	隔離	停留	消毒	その他		
船舶	人員	船舶	人員									
29	265	29	265	-	-	-	-	-	-	-	29	-
280	3,498	283	3,550	-	-	-	-	-	-	-	268	-
49	761	50	774	-	-	-	-	-	-	-	49	-
231	2,737	233	2,776	-	-	-	-	-	-	-	219	-
71	824	71	824	-	-	-	-	-	-	-	71	-
133	2,097	135	7,251	-	-	-	-	-	-	-	132	-
190	5,078	192	5,136	-	-	-	-	-	-	-	167	-
-	-	1	31	-	-	-	-	-	-	-	1	-
190	5,078	191	5,105	-	-	-	-	-	-	-	166	-
428	19,081	460	47,746	-	-	-	-	-	-	-	456	-
169	4,444	174	4,548	-	-	-	-	-	-	-	173	-
12	177	13	179	-	-	-	-	-	-	-	12	-
1,101	109,821	1,135	115,234	-	-	-	-	-	-	-	1,134	-
61,084	1,826,585	62,168	2,097,216	-	-	-	-	-	-	-	58,568	-

(2)無線検査対象港における検査実績(検査対象港を除く)

所管検査所名	港名	船舶数及び検査人員	
		船舶	人員
釧路	十勝港	24	413
小名浜	相馬港	100	1,939
鹿島出張所	常陸那珂港	132	2,559
直江津出張所	姫川港	66	1,071
清水	田子の浦	78	1,145
焼津	御前崎	78	1,280
尾鷲・勝浦	新宮	32	620
敦賀出張所	福井港	56	883
舞鶴出張所	宮津港	26	537
神戸	東播磨	722	12,148
	姫路	616	10,442
浜田	三隅港	24	503
福山	尾道糸崎港	136	2,145
呉	竹原港	43	926

所管検査所名	港名	船舶数及び検査人員	
		船舶	人員
徳山下松・岩国	三田尻中関港	145	2,684
	柳井港	28	859
徳島小松島	橘港	147	2,699
坂出	高松港	12	184
	詫間港	101	1,158
松山	菊間港	150	2,839
	今治港	33	513
高知	須崎港	55	1,041
熊本空港	熊本港	71	824
門司	苅田港	413	7,888
長崎	三重式見港	192	1,911
長崎	松島港	36	771
佐世保	松浦港	199	3,504
鹿児島	川内港	92	1,453
鹿児島	枕崎港	55	1,003
志布志	油津港	28	575
合計		3,890	66,517

※隻数は、(1)船舶の検査実施表の再掲。

(3) 航空機の検疫実施表

検 疫 所 名	航空機数	検 疫 人 員			病原体の有無に関する検査	発見した		採った措置			法第18条に基づく仮検疫済証交付航空機数
		乗務員	乗客	計		検 疫 感染症	その他の感染症	隔離	停留	消毒	
小 樽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千歳空港	3,138	32,769	481,607	514,376	-	-	-	-	-	-	3,138
函館空港	320	2,864	40,655	43,519	-	-	-	-	-	-	319
旭川空港	247	2,400	36,188	38,588	-	-	-	-	-	-	247
釧 路	67	666	9,798	10,464	-	-	-	-	-	-	67
花 咲	4	34	139	173	-	-	-	-	-	-	4
稚 内	8	64	743	807	-	-	-	-	-	-	8
仙 台	52	418	5,982	6,400	-	-	-	-	-	-	52
仙台空港	1,130	10,887	134,716	145,603	-	-	-	-	-	-	1,129
青森空港	208	1,901	24,615	26,516	-	-	-	-	-	-	208
八 戸	1	20	-	20	-	-	-	-	-	-	1
秋田空港	180	1,774	23,488	25,262	-	-	-	-	-	-	180
酒 田	2	18	314	332	-	-	-	-	-	-	2
福島空港	315	3,192	33,363	36,555	-	-	-	-	-	-	315
成 田 空 港	83,857	1,030,183	15,997,092	17,027,275	131	20	-	-	-	-	83,857
東 京	15	134	501	635	-	-	-	-	-	-	15
東京空港	9,020	118,090	1,954,507	2,072,597	-	-	-	-	-	-	9,019
鹿 島	13	22	-	22	-	-	-	-	-	-	13
茨城空港	396	3,291	44,947	48,238	-	-	-	-	-	-	396
横 浜	4	72	3	75	-	-	-	-	-	-	4
新 潟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟空港	927	8,003	99,347	107,350	-	-	-	-	-	-	927
富山空港	567	4,999	50,182	55,181	-	-	-	-	-	-	567
小松空港	670	5,612	56,965	62,577	-	-	-	-	-	-	670
名 古 屋	68	599	170	769	-	-	-	-	-	-	68
清 水	2	50	-	50	-	-	-	-	-	-	2
中部空港	14,604	150,942	2,217,573	2,368,515	37	6	-	-	-	-	14,604
静岡空港	981	9,435	123,065	132,500	-	-	-	-	-	-	981

検 疫 所 名	航空機数	検 疫 人 員			病原体の有無に関する検査	発見した		採った措置			法第18条に基づく仮検査済証交付航空機数
		乗務員	乗客	計		検 疫 感染症	その他の感染症	隔離	停留	消毒	
大 阪	2	23	144	167	-	-	-	-	-	-	2
和歌山下津	10	92	1,120	1,212	-	-	-	-	-	-	10
関 西 空 港	35,246	352,862	5,169,614	5,522,476	267	20	-	-	-	-	35,246
神 戸	3	11	17	28	-	-	-	-	-	-	3
広 島	2	16	147	163	-	-	-	-	-	-	2
広島空港	1,564	14,009	162,837	176,846	-	-	-	-	-	-	1,564
境	10	92	649	741	-	-	-	-	-	-	10
米子空港	169	1,648	17,088	18,736	-	-	-	-	-	-	169
岡山空港	1,016	9,521	120,941	130,462	-	-	-	-	-	-	1,016
宇 部	17	159	1,503	1,662	-	-	-	-	-	-	17
徳島小松島	7	83	860	943	-	-	-	-	-	-	7
高松空港	198	1,763	21,831	23,594	-	-	-	-	-	-	198
松山空港	282	2,808	27,659	30,467	-	-	-	-	-	-	282
高 知	15	119	1,500	1,619	-	-	-	-	-	-	15
福 岡	4	30	554	584	-	-	-	-	-	-	4
門 司	21	252	202	454	-	-	-	-	-	-	21
福岡空港	8,071	85,303	1,238,127	1,323,430	2	-	-	-	-	-	8,071
鹿 児 島	13	89	321	410	-	-	-	-	-	-	13
北九州空港	272	1,842	29,545	31,387	-	-	-	-	-	-	272
長崎空港	222	2,251	19,604	21,855	-	-	-	-	-	-	222
大分空港	137	1,341	14,602	15,943	-	-	-	-	-	-	137
熊本空港	173	1,772	18,492	20,264	-	-	-	-	-	-	173
宮崎空港	284	2,618	34,273	36,891	-	-	-	-	-	-	284
鹿児島空港	359	3,514	39,491	43,005	-	-	-	-	-	-	359
巖原・比田勝	245	909	1,774	2,683	-	-	-	-	-	-	245
那 覇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
那覇空港	2,996	16,726	195,146	211,872	-	-	-	-	-	-	2,996
平 良	1	7	123	130	-	-	-	-	-	-	1
石 垣	181	1,096	8,981	10,077	-	-	-	-	-	-	181
合 計	168,316	1,889,395	28,463,105	30,352,500	437	46	-	-	-	-	168,313

(4)検査飛行場以外の空港における検査実績

実施検査所名	空 港 名	航空機数	検査人員		
			乗務員	乗客	計
釧 路	釧 路 空 港	53	536	8,526	9,062
	釧 路 航 空 基 地	2	11	2	13
	市立釧路総合病院 ヘリポート	1	4	4	8
	帯 広 空 港	11	115	1,266	1,381
旭 川 空 港	女 満 別 空 港	4	42	652	694
花 咲	中 標 津 空 港	4	34	139	173
稚 内	稚 内 空 港	8	64	743	807
仙 台	花 巻 空 港	23	187	2,710	2,897
	山 形 空 港	29	231	3,272	3,503
八 戸	八 戸 基 地	1	20	-	20
酒 田	庄 内 空 港	2	18	314	332
成 田 空 港	硫 黄 島	2	20	246	266
東 京	信州まつもと空港	4	33	344	377
	入 間 基 地	11	101	157	258
鹿 島	百 里 基 地	13	22	-	22
横 浜	厚 木 基 地	4	72	3	75
金 沢・七 尾	能 登 空 港	15	121	1,976	2,097
名 古 屋	県営名古屋空港	56	196	169	365
	自衛隊小牧基地	11	391	1	392
	自衛隊岐阜基地	1	12	-	12
清 水	自衛隊浜松基地	2	50	-	50

実施検査所名	空 港 名	航空機数	検査人員		
			乗務員	乗客	計
大 阪	大阪国際空港	2	23	144	167
和歌山下津	南紀白浜空港	10	92	1,120	1,212
神 戸	神 戸 空 港	3	11	17	28
広 島	石 見 空 港	2	16	147	163
境	鳥 取 空 港	4	30	299	329
	出 雲 空 港	6	62	350	412
宇 部	山 口 宇 部 空 港	17	159	1,503	1,662
徳島小松島	徳 島 空 港	7	83	860	943
高 知	高 知 空 港	15	119	1,500	1,619
福 岡	佐 賀 空 港	4	30	554	584
門 司	築 城 基 地	21	252	202	454
鹿 児 島	谷 山 へ り ポ ー ト	4	29	5	34
	鹿 屋 基 地	4	15	-	15
	徳 之 島 空 港	3	29	189	218
	種 子 島 空 港	2	16	127	143
厳原・比田勝	対 馬 空 港	245	909	1,774	2,683
平 良	宮 古 空 港	1	7	123	130
石 垣	石 垣 空 港	181	1,096	8,981	10,077
合 計		788	5,258	38,419	43,677

機数は、「(3)航空機の検査実施表」の再掲。

(5)検疫感染症流行地域より来航した船舶及び人員

検疫所名	ベスト		新型インフルエンザ等感染症		デング熱		鳥インフルエンザ(H5N1)		マラリア		新型インフルエンザ(A/H1N1)	
	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員
小樽	-	-	336	6,245	15	209	15	186	62	1,087	336	6,245
留萌・石狩	-	-	229	3,773	45	782	24	372	135	2,182	229	3,773
(留萌)	-	-	49	902	4	71	4	71	20	301	49	902
(石狩湾)	-	-	180	2,871	41	711	20	301	115	1,881	180	2,871
稚内	-	-	962	11,094	1	21	-	-	111	1,207	962	11,094
紋別	-	-	392	6,180	1	17	-	-	68	1,124	392	6,180
網走	-	-	92	1,608	5	87	-	-	20	304	92	1,608
花咲	-	-	748	7,926	-	-	-	-	48	391	748	7,926
釧路	-	-	137	2,056	113	1,717	65	810	136	2,087	137	2,056
苫小牧	-	-	392	6,066	275	4,360	166	2,245	447	7,154	392	6,066
室蘭	-	-	214	6,865	151	9,366	111	5,339	228	7,068	214	6,865
函館	-	-	88	4,399	31	1,264	25	456	49	873	88	4,399
仙台	-	-	216	5,019	210	3,870	123	1,715	216	3,896	216	5,019
青森	-	-	17	455	10	182	3	37	23	393	17	455
八戸	-	-	79	1,330	126	2,361	61	1,035	145	2,682	79	1,330
宮古	-	-	2	30	2	28	2	28	6	93	2	30
釜石	-	-	33	495	36	599	27	439	41	590	33	495
大船渡・気仙沼	-	-	24	409	14	329	1	17	16	270	24	409
(大船渡)	-	-	24	409	8	146	1	17	15	264	24	409
(気仙沼)	-	-	-	-	6	183	-	-	1	6	-	-
石巻	-	-	95	1,330	74	1,042	47	563	102	1,372	95	1,330
秋田船川	-	-	272	5,339	81	1,391	47	770	245	3,869	272	5,339
酒田	-	-	65	945	30	533	26	465	66	970	65	945
小名浜	-	-	169	3,105	307	6,309	146	2,743	255	4,954	169	3,105
東京	125	2,753	2,426	47,473	2,649	53,867	1,937	34,744	2,726	53,832	2,426	47,473
川崎	-	-	1,032	17,766	832	16,173	410	6,441	1,127	19,733	1,032	17,766
千葉	-	-	1,658	28,116	1,524	28,889	831	12,464	1,863	30,802	1,658	28,116
木更津	-	-	571	9,476	542	10,717	297	4,909	590	9,789	571	9,476
鹿島	-	-	1,038	12,213	1,046	14,917	640	6,600	1,180	15,349	1,038	12,213
日立	-	-	103	1,484	92	1,332	75	979	101	1,432	103	1,484
小笠原	-	-	2	6	6	105	-	-	1	2	2	6
横浜	4	79	2,039	50,453	2,598	70,973	1,414	35,252	2,845	71,167	2,039	50,453
横須賀・三崎	-	-	59	1,702	108	4,089	30	608	75	2,662	59	1,702
(横須賀)	-	-	51	1,611	68	3,150	30	608	75	2,662	51	1,611
(三崎)	-	-	8	91	40	939	-	-	-	-	8	91
新潟	-	-	513	8,620	408	7,414	289	4,615	526	8,984	513	8,620
直江津	-	-	233	3,220	147	1,980	111	1,337	227	3,075	233	3,220
伏木富山	-	-	511	9,397	108	1,704	71	1,054	316	5,136	511	9,397
金沢・七尾	-	-	170	2,524	58	1,136	34	665	151	2,307	170	2,524
(金沢港)	-	-	98	1,497	36	697	25	500	98	1,497	98	1,497
(七尾港)	-	-	72	1,027	22	439	9	165	53	810	72	1,027
名古屋	-	-	2,149	40,681	1,981	39,172	1,640	31,204	2,311	43,518	2,149	40,681
清水	-	-	414	6,745	345	6,678	144	2,151	490	8,260	414	6,745
四日市	-	-	386	6,419	353	6,657	242	4,412	506	9,330	386	6,419
焼津	-	-	93	1,515	106	1,924	43	543	101	1,598	93	1,515
豊橋	-	-	371	5,422	277	4,705	196	3,011	420	6,445	371	5,422
蒲郡・福江	-	-	61	898	78	1,204	58	828	76	1,159	61	898
(三河港)	-	-	61	898	78	1,204	58	828	76	1,159	61	898
(福江港)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衣浦	-	-	256	3,416	272	4,625	189	2,954	350	5,459	256	3,416
尾鷲・勝浦	-	-	22	402	28	521	25	461	27	500	22	402
(尾鷲港)	-	-	22	402	38	521	25	461	27	500	22	402
(勝浦港)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪	40	858	4,345	148,459	3,452	76,670	3,055	68,590	4,338	148,425	4,345	148,459
和歌山下津	1	21	499	7,881	414	6,903	257	3,999	452	7,073	499	7,881
敦賀	-	-	189	2,975	63	997	43	627	189	3,001	189	2,975
内浦	-	-	24	347	2	28	2	28	8	126	24	347
舞鶴	1	19	199	4,576	129	2,378	102	1,882	192	4,509	199	4,576
岸和田	-	-	66	1,058	91	1,643	20	282	103	1,730	66	1,058

検疫所名	ペスト		新型インフルエンザ等感染症		デング熱		鳥インフルエンザ(H5N1)		マラリア		新型インフルエンザ(A/H1N1)	
	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員	船舶数	人員
神戸	54	1,104	2,926	63,913	2,649	60,307	1,950	45,154	3,148	68,127	2,926	63,913
広島	-	-	464	11,735	207	8,108	152	7,080	497	12,444	464	11,735
境	-	-	330	21,377	210	3,873	184	3,274	350	21,848	330	21,377
浜田	-	-	75	1,183	21	397	11	191	66	1,027	75	1,183
水島	-	-	1,807	25,448	1,147	18,286	850	12,686	1,875	26,984	1,807	25,448
福山	-	-	1,568	22,188	1,114	17,256	852	12,192	1,602	22,688	1,568	22,188
呉	-	-	369	5,258	262	4,963	177	2,813	418	6,568	369	5,258
徳山下松・岩国	-	-	1,251	18,416	990	17,091	672	10,636	1,365	21,033	1,251	18,416
(徳山下松港)	-	-	1,177	17,517	924	15,821	639	10,187	1,282	19,858	1,177	17,517
(岩国港)	-	-	74	899	66	1,270	33	449	83	1,175	74	899
宇部	-	-	412	6,667	283	4,521	206	3,137	473	7,985	412	6,667
徳島小松島	-	-	180	2,812	104	2,018	59	1,094	221	3,696	180	2,812
坂出	-	-	360	5,137	287	4,080	221	2,820	345	4,973	360	5,137
三島川之江	-	-	302	4,437	69	1,090	47	656	308	4,574	302	4,437
新居浜	-	-	473	6,925	475	7,380	327	4,983	486	7,457	473	6,925
松山	-	-	619	8,419	513	7,513	384	5,075	677	9,796	619	8,419
高知	-	-	221	3,712	80	1,467	70	1,249	190	3,107	221	3,712
福岡	-	-	3,740	493,659	1,311	111,754	1,109	107,230	3,778	495,135	3,740	493,659
門司	-	-	4,373	228,041	2,002	39,049	1,671	32,668	4,454	229,323	4,373	228,041
長崎	-	-	457	52,030	341	48,510	281	44,460	458	49,955	457	52,030
鹿児島	-	-	336	36,283	377	37,441	245	34,624	392	37,040	336	36,283
伊万里	-	-	302	4,524	249	3,812	243	3,683	296	4,425	302	4,524
厳原・比田勝	-	-	574	63,935	6	40	6	40	575	63,934	574	63,935
(厳原港)	-	-	397	44,188	6	40	6	40	398	44,187	397	44,188
(比田勝港)	-	-	177	19,747	-	-	-	-	177	19,747	177	19,747
大分・佐賀関	-	-	1,433	21,445	1,030	17,661	684	10,621	1,462	22,143	1,433	21,445
(大分港)	-	-	1,283	18,877	903	15,399	600	9,089	1,290	19,178	1,283	18,877
(佐賀関港)	-	-	150	2,568	127	2,262	84	1,532	172	2,965	150	2,568
佐伯	-	-	140	2,548	108	2,100	79	1,474	138	2,465	140	2,548
志布志	-	-	332	4,732	193	2,833	148	1,944	373	5,571	332	4,732
三池	-	-	191	2,346	125	1,762	101	1,434	209	2,690	191	2,346
唐津	-	-	33	424	28	333	24	250	32	397	33	424
佐世保	-	-	175	2,943	108	2,406	65	1,500	217	3,851	175	2,943
三角	-	-	29	265	8	85	6	60	27	240	29	265
水俣・八代	-	-	233	2,552	144	2,021	104	1,271	254	2,983	233	2,552
(水俣港)	-	-	37	530	35	542	16	196	44	692	37	530
(八代港)	-	-	196	2,022	109	1,479	88	1,075	210	2,291	196	2,022
熊本空港(熊本港)	-	-	71	824	50	492	50	492	71	824	71	824
細島	-	-	79	6,090	87	6,680	45	5,812	107	6,652	79	6,090
串木野・喜入	-	-	23	578	40	1,045	16	425	163	4,357	23	578
(串木野港)	-	-	1	31	1	31	1	31	1	31	1	31
(喜入港)	-	-	22	547	39	1,014	15	394	162	4,326	22	547
那覇	2	3,751	421	39,736	354	38,616	273	27,037	325	29,802	421	39,736
金武・中城	-	-	143	3,486	131	2,387	120	3,029	147	3,943	143	3,486
平良	-	-	12	132	12	132	3	39	7	100	12	132
石垣	-	-	1,134	115,233	1,132	115,216	793	17,542	1,041	31,689	1,134	115,233
合計	227	8,585	49,579	1,787,346	35,483	994,593	25,272	656,535	50,257	1,727,795	49,579	1,787,346

※「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(平成20年法律第30号)」の施行に伴い、平成20年5月12日より検疫感染症に新たに「新型インフルエンザ等感染症」が追加され、また「インフルエンザ(H5N1)」が「鳥インフルエンザ(H5N1)」に改められた。

(6)検疫感染症流行地域より来航した航空機及び人員

検 疫 所 名	ベスト		新型インフルエンザ等感染症		デング熱		鳥インフルエンザ(H5N1)		マラリア		新型インフルエンザ(A/H1N1)	
	航空機数	人員	航空機数	人員	航空機数	人員	航空機数	人員	航空機数	人員	航空機数	人員
小 樽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千歳空港	1	9	3,138	514,376	1,730	247,541	1,119	182,688	1,268	207,024	3,138	514,376
函館空港	-	-	319	43,511	131	20,558	14	826	166	22,729	319	43,511
旭川空港	-	-	247	38,588	164	26,063	47	6,958	121	18,219	247	38,588
釧路	-	-	67	10,464	56	8,406	10	1,347	21	3,405	67	10,464
花咲	-	-	4	173	4	173	-	-	-	-	4	173
稚内	-	-	8	807	6	793	6	793	-	-	8	807
仙 台	-	-	52	6,400	49	6,119	5	454	2	173	52	6,400
仙台空港	-	-	1,129	145,596	696	76,674	422	40,307	747	95,612	1,129	145,596
青森空港	-	-	208	26,516	7	1,072	9	1,554	203	25,453	208	26,516
八戸	-	-	1	20	1	20	-	-	-	-	1	20
秋田空港	-	-	180	25,262	20	2,897	5	508	157	21,873	180	25,262
酒田	-	-	2	332	2	332	-	-	-	-	2	332
福島空港	-	-	315	36,555	135	12,859	112	9,682	292	33,378	315	36,555
成 田 空 港	2,119	370,693	83,857	17,027,275	59,896	11,804,532	27,667	4,596,604	35,537	6,255,879	83,857	17,027,275
東 京	-	-	15	635	7	421	2	250	10	464	15	635
東京空港	-	-	9,020	2,072,597	5,022	921,224	3,834	717,455	7,184	1,728,851	9,020	2,072,597
鹿島	-	-	13	22	13	22	-	-	-	-	13	22
茨城空港	11	1,312	396	48,238	150	20,909	101	14,227	364	43,793	396	48,238
横 浜	-	-	3	59	2	42	-	-	2	33	3	59
新 潟 空 港	2	168	927	107,350	446	42,079	331	31,804	692	86,777	927	107,350
富山空港	-	-	567	55,181	352	33,758	256	21,927	425	42,429	567	55,181
金沢・七尾	-	-	15	2,097	14	2,089	-	-	1	8	15	2,097
小松空港	1	184	670	62,577	321	33,185	219	20,866	423	48,474	670	62,577
名 古 屋	-	-	68	769	43	611	18	138	24	214	68	769
清水水港	-	-	2	50	2	50	-	-	-	-	2	50
中部空港	260	32,623	14,604	2,368,515	7,174	863,553	10,571	1,591,363	9,309	1,360,209	14,604	2,368,515
静岡空港	-	-	981	132,500	692	90,994	559	72,690	923	125,895	981	132,500
大 阪	-	-	2	167	2	167	2	167	2	167	2	167
和歌山下津	-	-	10	1,212	10	1,212	-	-	-	-	10	1,212
関 西 空 港	701	108,049	35,246	5,522,476	22,606	3,121,847	16,501	2,042,691	21,851	3,093,645	35,246	5,522,476
神 戸	-	-	3	28	2	20	-	-	-	-	3	28
広 島	-	-	2	163	2	163	-	-	-	-	2	163
広島空港	1	155	1,564	176,846	1,173	122,108	761	74,342	1,130	126,752	1,564	176,846
境	2	137	10	741	6	334	4	261	6	544	10	741
米子空港	2	157	169	18,736	9	602	7	489	164	18,107	169	18,736
岡山空港	2	205	1,016	130,462	629	63,275	513	52,039	892	118,027	1,016	130,462
宇部	-	-	17	1,662	12	1,183	6	376	10	843	17	1,662
徳島小松島	1	150	7	943	7	943	7	943	7	943	7	943
高松空港	-	-	198	23,594	28	3,084	11	789	170	20,467	198	23,594
松山空港	-	-	282	30,467	113	9,860	108	9,451	271	29,552	282	30,467
高知	-	-	15	1,619	6	425	4	281	11	1,324	15	1,619
福 岡	-	-	4	584	1	128	-	-	3	456	4	584
門司	-	-	21	454	21	454	-	-	-	-	21	454
福岡空港	216	22,048	8,071	1,323,430	4,420	671,491	3,081	398,721	6,311	963,698	8,071	1,323,430
鹿児島	-	-	12	400	9	395	4	130	9	155	12	400
北九州空港	-	-	272	31,387	49	1,926	48	2,272	247	28,092	272	31,387
長崎空港	-	-	222	21,855	150	13,900	134	12,239	217	21,171	222	21,855
大分空港	-	-	137	15,943	11	743	4	402	130	15,602	137	15,943
熊本空港	5	391	173	20,264	19	1,788	9	705	163	18,894	173	20,264
宮崎空港	2	198	284	36,891	113	14,183	4	436	172	22,610	284	36,891
鹿児島空港	-	-	358	42,999	187	15,533	126	11,173	289	38,189	358	42,999
厳原・比田勝	-	-	245	2,683	-	-	-	-	245	2,683	245	2,683
那 覇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
那覇空港	-	-	2,996	211,872	1,529	85,239	1,813	119,689	1,262	51,925	2,996	211,872
平良	-	-	1	130	1	130	-	-	-	-	1	130
石垣	-	-	181	10,077	181	10,077	53	4,624	57	4,835	181	10,077
合 計	3,326	536,479	168,326	30,354,550	108,431	18,358,186	68,507	10,044,661	91,490	14,699,573	168,326	30,345,550

(7)血液等検査実施数及び病原体検出件数表

検 疫 所 名	検査人数(採血及び咽頭拭い液等)	病原体 検出人数	推 定 感 染 国	デング熱	マラリア	鳥インフルエンザ (H5N1)	新型インフルエンザ (A/H1N1)	その他の 検疫感染症
成 田 空 港	131	20	イ ン ド	8	-	-	-	-
			タ イ	3	-	-	-	-
			インドネシア	2	-	-	-	-
			カンボジア	2	-	-	-	-
			ケ ニ ア	-	1	-	-	-
			タンザニア	1	-	-	-	-
			バングラデシュ	1	-	-	-	-
			ブラジル	1	-	-	-	-
			ラ オ ス	1	-	-	-	-
			関 西 空 港	267	20	インドネシア	3	-
タ イ	3	-				-	-	-
フィリピン	3	-				-	-	-
スリランカ	2	-				-	-	-
バルバドス	1	-				-	-	-
中央アフリカ	-	1				-	-	-
イ ン ド	2	-				-	-	-
ナイジェリア	-	1				-	-	-
ラ オ ス	2	-				-	-	-
マレーシア	1	-				-	-	-
カンボジア	1	-	-	-	-			
中 部 空 港	22	6	タ イ	2	-	-	-	-
			イ ン ド	1	-	-	-	-
			インドネシア	2	-	-	-	-
			ニジェール	-	1	-	-	-
福 岡 空 港	2	-	-	-	-	-	-	
合 計	422	46		42	4	-	-	-

(8) 検疫法第18条関係通報件数及び通報者数

検 疫 所 名	延 通 報 件 数	通 報 者 数
平成22年は実績無し。		

(9) 検疫法第26条の3関係感染症発見者数

検 疫 所 名	感 染 症 名	発 見 者 数
成 田 空 港 検 疫 所	デ ン グ 熱	19 (6)
	マ ラ リ ア	1
中 部 空 港 検 疫 所 支 所	デ ン グ 熱	5
	マ ラ リ ア	1
関 西 空 港 検 疫 所	デ ン グ 熱	18 (4)
	マ ラ リ ア	2
合 計	デ ン グ 熱	42 (10)
	マ ラ リ ア	4

※ 発見者数の()はIgM抗体陽性数

4. 申請業務実績

(1) 船舶に対する

検疫所名	総トン数別衛生検査実施船舶数						計
	500t未満	1千tまで	5千tまで	1万tまで	5万tまで	5万t超過	
小樽	12	6	3	-	1	-	22
留萌・石狩	-	2	1	1	3	-	7
(留萌)	-	-	-	-	-	-	-
(石狩)	-	2	1	1	3	-	7
稚内	47	5	2	-	-	-	54
紋別	8	-	-	-	-	-	8
網走	-	-	-	-	1	-	1
花咲	47	-	-	-	-	-	47
釧路	3	-	5	-	7	-	15
苫小牧	-	-	4	6	12	3	25
室蘭	1	-	3	1	2	8	15
函館	3	3	2	-	15	1	24
仙台	4	7	12	2	10	5	40
青森	-	-	3	4	1	-	8
八戸	3	6	1	2	36	-	48
宮古	-	-	-	-	-	-	-
釜石	-	-	-	1	2	-	3
大船渡・気仙沼	14	30	1	-	2	-	47
(大船渡)	14	29	-	-	-	-	43
(気仙沼)	-	1	1	-	2	-	4
石巻	1	7	10	1	15	-	34
秋田船川	-	-	-	-	8	2	10
酒田	-	1	-	-	-	-	1
小名浜	-	2	-	-	23	-	25

衛生検査実施表

証明書 の 交 付 数						
衛生管理証明				総合的 衛生検査	虫類駆除	その他
駆除	駆除免除	内再発行数	不合格件数			
-	22	-	-	-	-	-
-	7	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	7	-	-	-	-	-
-	54	-	-	-	-	-
-	8	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	47	-	-	-	-	-
-	15	-	-	-	-	-
-	25	-	-	-	-	-
-	15	-	-	-	-	-
-	24	-	-	-	-	-
-	40	-	-	-	-	-
-	8	-	-	-	-	-
-	48	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	3	-	-	-	-	-
-	47	-	-	-	-	-
-	43	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	34	-	-	-	-	-
-	10	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	25	-	-	-	-	-

検疫所名	総トン数別衛生検査実施船舶数						計
	500t未満	1千tまで	5千tまで	1万tまで	5万tまで	5万t超過	
東京	-	1	15	6	9	12	43
川崎	-	-	5	7	32	43	87
千葉	-	-	22	14	65	47	148
木更津	-	1	3	9	21	22	56
鹿島	-	-	1	7	47	21	76
日立	-	-	-	-	-	-	-
横浜	4	-	12	23	114	71	224
横須賀・三崎	7	18	14	2	5	8	54
(横須賀)	1	-	14	2	5	8	30
(三崎)	6	18	-	-	-	-	24
新潟	2	-	4	5	9	1	21
直江津	-	-	-	-	1	-	1
伏木富山	-	1	1	1	7	-	10
金沢・七尾	-	-	1	-	3	-	4
(金沢)	-	-	1	-	-	-	1
(七尾)	-	-	-	-	3	-	3
名古屋	1	1	2	12	50	62	128
清水	5	15	18	4	16	1	59
四日市	1	-	1	1	18	24	45
焼津	-	55	56	-	-	-	111
豊橋	-	-	1	-	13	26	40
蒲郡・福江	3	-	-	-	1	2	6
(三河港)	3	-	-	-	1	2	6
(福江港)	-	-	-	-	-	-	-
衣浦	-	-	-	-	20	5	25
尾鷲・勝浦	2	-	-	-	2	-	4
(尾鷲港)	2	-	-	-	2	-	4
(勝浦港)	-	-	-	-	-	-	-

証 明 書 の 交 付 数						
衛 生 管 理 証 明				総 合 的 衛 生 検 査	虫 類 駆 除	そ の 他
駆 除	駆 除 免 除	内 再 発 行 数	不 合 格 件 数			
-	43	-	-	-	-	-
-	87	-	-	-	-	-
-	148	-	-	-	-	-
-	56	-	-	-	-	-
-	76	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	224	-	-	-	-	-
-	54	-	-	-	-	-
-	30	-	-	-	-	-
-	24	-	-	-	-	-
-	21	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	10	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	3	-	-	-	-	-
-	128	-	-	-	-	-
-	59	-	-	-	-	-
-	45	-	-	-	-	-
-	111	-	-	-	-	-
-	40	-	-	-	-	-
-	6	-	-	-	-	-
-	6	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	25	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

検疫所名	総トン数別衛生検査実施船舶数						計
	5百t未満	1千tまで	5千tまで	1万tまで	5万tまで	5万t超過	
大 阪	5	2	12	18	28	10	75
和歌山	-	-	2	2	15	13	32
敦賀	-	-	-	-	1	1	2
内浦	-	-	-	-	-	-	-
舞鶴	4	-	2	1	8	-	15
岸和田	-	-	-	-	-	-	-
神 戸	11	3	9	28	63	30	144
広 島	3	-	1	3	9	10	26
境	2	3	1	2	1	-	9
浜田	1	-	-	-	3	1	5
水島	1	-	17	11	60	46	135
福山	3	4	10	13	68	29	127
呉	3	1	10	8	31	31	84
徳山下松・岩国	1	1	13	7	47	10	79
(徳山下松港)	1	1	12	7	41	9	71
(岩国港)	-	-	1	-	6	1	8
宇部	1	-	-	1	7	5	14
徳島小松島	-	-	3	-	6	-	9
坂出	6	2	2	2	34	24	70
三島川之江	-	-	-	-	25	-	25
新居浜	-	-	4	-	12	-	16
松山	32	7	4	18	65	13	139
高知	1	5	-	2	10	-	18
福 岡	29	6	3	2	21	-	61
門司	13	10	16	16	45	22	122
長崎	78	-	2	1	13	4	98
鹿児島	1	10	24	-	8	-	43
佐世保	64	-	8	1	46	14	133

証 明 書 の 交 付 数						
衛 生 管 理 証 明				総 合 的 衛 生 検 査	虫 類 駆 除	そ の 他
駆 除	駆 除 免 除	内 再 発 行 数	不 合 格 件 数			
-	75	-	-	-	-	-
-	32	-	-	-	-	-
-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	15	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	144	-	-	-	-	-
-	26	-	-	-	-	-
-	9	-	-	-	-	-
-	5	-	-	-	-	-
-	135	-	-	-	-	-
-	127	-	-	-	-	-
-	84	-	-	-	-	-
-	79	-	-	-	-	-
-	71	-	-	-	-	-
-	8	-	-	-	-	-
-	14	-	-	-	-	-
-	9	-	-	-	-	-
-	72	2	-	-	-	-
-	25	-	-	-	-	-
-	16	-	-	-	-	-
-	139	-	-	-	-	-
-	18	-	-	-	-	-
-	61	-	-	-	-	-
-	122	-	-	-	-	-
-	98	-	-	-	-	-
-	44	1	-	-	-	-
-	133	-	-	-	-	-

検 疫 所 名	総トン数別衛生検査実施船舶数						計
	5百t 未 満	1千t ま だ	5千t ま だ	1万t ま だ	5万t ま だ	5万t 超 過	
三 池	-	-	-	-	-	8	8
唐 津	11	-	-	-	1	-	12
伊 万 里	1	-	-	-	1	13	15
三 角	-	-	1	-	1	-	2
厳原・比田勝	1	-	-	-	-	-	1
(厳 原 港)	1	-	-	-	-	-	1
(比 田 勝 港)	-	-	-	-	-	-	-
大分・佐賀関	-	2	7	5	17	19	50
(大 分 港)	-	2	7	4	13	19	45
(佐 賀 関 港)	-	-	-	1	4	-	5
佐 伯	1	-	-	7	10	-	18
水俣・八代	-	1	-	-	3	-	4
(水 俣 港)	-	-	-	-	-	-	-
(八 代 港)	-	1	-	-	3	-	4
細 島	-	-	-	-	4	-	4
志 布 志	-	1	-	1	7	-	9
串木野・喜入	-	-	-	-	1	24	25
(串 木 野 港)	-	-	-	-	-	-	-
(喜 入 港)	-	-	-	-	1	24	25
那 覇	5	3	2	3	2	-	15
金武・中城	-	-	1	-	-	3	4
平 良	1	-	-	-	-	-	1
石 垣	3	-	-	-	-	-	3
合 計	450	222	357	261	1,244	694	3,228

証 明 書 の 交 付 数						
衛 生 管 理 証 明				総 合 的 衛 生 検 査	虫 類 駆 除	そ の 他
駆 除	駆 除 免 除	内 再 発 行 数	不 合 格 件 数			
-	8	-	-	-	-	-
-	12	-	-	-	-	-
-	15	-	-	-	-	-
-	2	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	50	-	-	-	-	-
-	45	-	-	-	-	-
-	5	-	-	-	-	-
-	18	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	9	-	-	-	-	-
-	25	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	25	-	-	-	-	-
-	15	-	-	-	-	-
-	4	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-
-	3	-	-	-	-	-
-	3,231	3	-	-	-	-

(2) 船舶のねずみ族駆除実施表

検疫所名	ねずみ族駆除船舶数	駆除実施容積 (m3)	駆除ねずみ族の分類					寄生ノミの分類					細菌検査実施件数
			どぶ	くま	はつか	その他	計	ケオプス	ヨーロッパ	ヤマト	その他	計	
平成22年は実績無し。													

(3)予防接種実施実績

検疫所名	予 防 接 種 件 数								
	ペスト	黄熱	急性灰 白髄炎	ジフテ リア	A型 肝炎	狂犬病	日本 脳炎	破傷風	麻しん
小樽	-	178	-	-	-	-	-	-	-
千歳空港	-	255	-	-	-	-	-	-	-
仙台	-	688	44	-	-	-	-	-	-
成田空港	-	1,054	-	-	37	3	-	26	-
東京	-	3,714	19	-	332	87	28	278	5
横浜	-	2,042	-	-	-	-	-	-	-
新潟	-	198	-	-	-	-	-	-	-
名古屋	-	1,732	-	-	17	-	-	14	-
中部空港	-	318	-	-	-	-	-	-	-
大阪	-	1,476	-	-	64	41	-	53	-
関西空港	-	453	-	2	102	74	6	88	1
神戸	-	1,150	17	1	115	37	7	86	-
広島	-	879	-	-	40	-	-	36	-
高知	-	88	-	-	-	-	-	-	-
福岡	-	559	9	1	238	13	67	186	1
福岡空港	-	323	-	-	-	-	-	-	-
長崎	-	65	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	-	38	-	-	-	-	-	-	-
那覇	-	152	13	-	131	78	49	91	-
合計	-	15,362	102	4	1,076	333	157	858	7

(4) 検便・血液検査実施表

検 疫 所 名	感 染 症 名
平成22年は実績無し	

5. 港湾区域衛生管理業務実績

(1)政令区域ねずみ族駆除及び調査実施

検 疫 所 名	実施対象面積 (千㎡)	実施日数 (延)	使用殺そ剤及び捕そ器		発見死そ 及び捕そ数
			殺そ剤(kg)	捕そ器数(延)	
小 樽	310.000	60	-	1,200	70
種 内	127.000	3	-	40	-
留 萌・石 狩	3,771.000	14	-	280	30
(留 萌)	33.000	4	-	80	2
(石 狩 湾)	3,738.000	10	-	200	28
紋 別	55.000	3	-	60	5
網 走	13.000	3	-	60	5
花 咲	52.000	3	-	60	2
釧 路	74.000	4	-	80	3
苫 小 牧	124.000	8	-	160	15
室 蘭	130.000	3	-	60	7
函 館	85.000	11	-	160	1
千 歳 空 港	10,400.000	40	-	800	6
函 館 空 港	1,230.000	11	-	160	2
旭 川 空 港	3,455.000	8	-	320	1
仙 台	337.246	20	-	1,200	14
仙 台 空 港	980.174	60	-	1,200	2
宮 古	9.900	4	-	60	5
釜 石	1.100	4	-	60	2

並びにねずみ族及び寄生ノミの分類表

ねずみ族の分類							寄生ノミの分類						細菌検査 実施件数
どぶ	くま	あか	はた	はつか	その他	計	ケオプス	ヨーロッパ	ヤマト	メクラ	その他	計	
34	36	-	-	-	-	70	-	39	8	-	-	47	65
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	1	-	-	26	30	-	4	1	-	28	33	30
2	-	-	-	-	-	2	-	3	1	-	-	4	2
1	-	1	-	-	26	28	-	1	-	-	28	29	28
5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	5
5	-	-	-	-	-	5	-	11	-	-	-	11	5
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3
15	-	-	-	-	-	15	-	13	-	-	-	13	15
6	-	1	-	-	-	7	-	2	-	-	-	2	7
1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	3	1
3	-	2	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	5
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
13	-	-	-	1	-	14	-	3	-	-	-	3	11
-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1
5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	5
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2

検 疫 所 名	実施対象面積 (千㎡)	実施日数 (延)	使用殺そ剤及び捕そ器		発見死そ 及び捕そ数
			殺そ剤(kg)	捕そ器数(延)	
大船渡・気仙沼	27.500	4	-	80	4
(大船渡)	14.200	4	-	40	2
(気仙沼)	13.300	4	-	40	2
石 巻	836.469	10	-	600	10
青 森	68.200	4	-	40	10
青森空港	22.943	4	-	40	1
八 戸	118.215	4	-	40	5
秋田船川	26.700	6	-	120	1
秋田空港	1,475.000	4	-	80	-
酒 田	7.100	4	-	40	4
福島空港	1,772.000	4	-	160	2
小 名 浜	154.000	4	-	160	1
成 田 空 港	18,800.000	130	-	8,350	6
東 京	2,027.512	100	-	2,000	17
川 崎	7,823.000	106	-	2,210	16
千 葉	1,849.000	32	-	640	6
木 更 津	1,717.000	-	-	-	-
鹿 島	2,717.556	-	-	-	-
日 立	6.500	-	-	-	-
東京空港	1,636.000	25	-	500	-

ねずみ族の分類							寄生ノミの分類						細菌検査 実施件数
どぶ	くま	あか	はた	はつか	その他	計	ケオブス	ヨーロッパ	ヤマト	メクラ	その他	計	
4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
10	-	-	-	-	-	10	-	2	1	-	-	3	10
10	-	-	-	-	-	10	-	6	1	-	-	7	10
-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	5
1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4
-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	6	-	6	-	-	-	-	-	-	6
17	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	17
10	-	-	-	6	-	16	-	8	-	-	-	8	16
6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

検 疫 所 名	実施対象面積 (千㎡)	実施日数 (延)	使用殺そ剤及び捕そ器		発見死そ 及び捕そ数
			殺そ剤(kg)	捕そ器数(延)	
横 浜	4,887.000	60	-	600	11
横須賀・三崎	850.000	-	-	-	-
(横須賀)	150.000	-	-	-	-
(三崎)	700.000	-	-	-	-
新 潟	493.000	20	-	2,000	7
直 江 津	92.000	19	-	1,240	14
新 潟 空 港	10.000	20	-	800	1
富 山 空 港	11.000	20	-	320	-
伏 木 富 山	60.000	20	-	960	5
金 沢 ・ 七 尾	32.000	40	-	800	1
(金沢港)	27.000	20	-	400	-
(七尾港)	5.000	20	-	400	1
小 松 空 港	87.000	20	-	400	2
名 古 屋	1,494.000	31	-	2,120	3
清 水	784.000	42	-	840	3
中 部 空 港	5,800.000	60	-	1,110	8
四 日 市	143.000	20	-	400	2
大 阪	2,364.000	98	-	1,960	8
和 歌 山 下 津	16.000	-	-	-	-
敦 賀	11.000	-	-	-	-
内 浦	0.200	-	-	-	-

ねずみ族の分類							寄生ノミの分類						細菌検査 実施件数
どぶ	くま	あか	はた	はつか	その他	計	ケオプス	ヨーロッパ	ヤマト	メクラ	その他	計	
9	-	-	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	5	-	7	-	-	-	-	1	1	7
12	-	1	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	3
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	5
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2
3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	2
3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3
8	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	8
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	8	-	8	-	-	-	-	-	-	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

検 疫 所 名	実施対象面積 (千㎡)	実施日数 (延)	使用殺そ剤及び捕そ器		発見死そ 及び捕そ数
			殺そ剤(kg)	捕そ器数(延)	
舞 鶴	11.000	5	-	100	-
岸 和 田	5.000	5	-	100	2
関 西 空 港	4,893.000	20	-	2,200	26
神 戸	2,029.014	60	-	3,040	54
広 島	76.000	40	-	800	2
広 島 空 港	49.606	20	-	400	7
福 岡	684.000	50	-	1,000	5
門 司	258.000	12	-	240	3
長 崎	83,522	10	-	200	-
鹿 児 島	63.891	28	-	560	2
福 岡 空 港	6,159.725	55	-	1,100	-
那 覇	115,852	50	-	1,000	24
那 覇 空 港	29,500	25	-	500	10
平 良	12,000	-	-	-	-
石 垣	39,200	-	-	-	-
合 計	373,676.551	1,550	-	45,810	453

ねずみ族の分類							寄生ノミの分類						細菌検査 実施件数
どぶ	くま	あか	はた	はつか	その他	計	ケオプス	ヨーロッパ	ヤマト	メクラ	その他	計	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2
5	-	-	-	21	-	26	-	-	-	-	-	-	26
54	-	-	-	-	-	54	-	5	-	-	-	5	48
-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2
-	-	3	-	4	-	7	-	-	-	-	-	-	7
1	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-	4
-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	3	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	22
-	3	-	-	7	-	10	-	-	-	-	-	-	10
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
291	42	13	-	80	27	453	-	96	11	-	29	136	420

(2)港湾区域虫類駆除作業実施表

検 疫 所 名	実施対象面積 (千m ²)	実施日数 (延)	作業人員 (延)	殺 虫 剤 の 種 類 及 び 数 量		
				乳剤及び油剤 (ℓ)	粉剤 (kg)	その他 (ℓ・kg)
<p>平成22年は実績無し。</p>						

(3) 空港区域蚊族の調査実施及び分類表

検 疫 所 名	実施対象 面積 (千㎡)	実施 日数 (延)	採 取 方 法				採取検体		種 類			
			ライト トラップ	ネット	ヒシヤク	吸虫管 ピペット	幼虫	成虫	エーデス		アノフ エレス	その他
									エジプ ティ	その他		
千歳空港	10,400.000	123	○	—	○	—	○	○	—	—	—	○
函館空港	12.000	11	○	—	○	○	○	○	—	○	—	—
旭川空港	1,412.000	22	○	○	○	—	○	○	—	○	○	○
仙台空港	71.034	48	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
青森空港	2,573.630	8	○	○	○	—	○	○	—	○	○	○
秋田空港	4.000	17	○	—	○	○	○	○	—	—	—	○
福島空港	172.000	10	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
成田空港	18,800.000	115	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
東京空港	1,020.000	81	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—
新潟空港	300.000	195	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
富山空港	1,349.000	177	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
小松空港	105.000	163	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
中部空港	5,800.000	243	○	○	○	—	○	○	—	○	—	○
関西空港	4,893.000	229	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
広島空港	40.984	96	○	○	○	—	○	○	—	○	○	○
福岡空港	6,159.725	215	○	○	○	—	○	○	—	○	—	○
那覇空港	64,000	146	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
合 計	117,112.373	1,899										

(4)陸域内蚊族の調査実施及び分類表

検疫所名	実施対象面積 (千㎡)	実施日数 (延)	採取方法				採取検体		種類			
			ライト トラップ	ネット	ヒシヤク	吸虫管 ピペット	幼虫	成虫	エーデス		アノフ エレス	その他
									エジプ ティ	その他		
小 樽	82.000	33	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
稚内	129.000	26	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
留萌・石狩	3,419.000	6	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
(留萌)	7.000	2	○	—	○	—	—	○	—	○	—	○
(石狩)	3,412.000	4	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
紋別	66.000	2	○	—	○	—	○	—	—	○	—	○
網走	70.000	2	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
花咲	280.000	11	○	—	—	—	—	○	—	○	—	○
釧路	31.000	9	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
苫小牧	48.000	4	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
函館	253.000	11	○	—	—	—	○	○	—	○	—	○
仙 台	67.000	12	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○
宮古	2.600	4	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○
釜石	1.300	4	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
大船渡・ 気仙沼	4.700	4	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○
(大船渡)	3.500	4	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○
(気仙沼)	1.200	4	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
石巻	610.516	4	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○
青森	1.400	8	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○
八戸	22.445	8	○	—	—	—	—	○	—	○	○	○
秋田船川	10,053	13	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
酒田	4.900	6	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
小名浜	31.000	10	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
東 京	20.096	96	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
川崎	1,306.000	161	○	—	○	—	○	○	—	○	○	○
千葉	376.000	42	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
横 浜	4,887.000	16	○	—	—	—	—	○	—	○	—	○
新 潟	249.000	114	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
直江津	265.000	102	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○
伏木富山	76.000	57	○	—	○	○	○	○	—	○	—	○
金沢・七尾	3.000	114	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
(金沢港)	2.000	57	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
(七尾港)	1.000	57	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
名 古 屋	232.000	9	○	—	○	—	○	○	—	—	—	○
清水	475.000	35	○	—	○	—	○	○	—	○	—	○
四日市	1,271.000	14	○	—	○	—	○	○	—	—	—	○

大阪	1,704.000	34	○	—	○	○	○	○	○	—	○	—	○
舞鶴	2.000	4	○	—	○	○	○	○	○	—	○	—	○
岸和田	2.000	4	○	—	○	○	—	○	○	—	—	—	○
神戸	310.014	68	○	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○
広島	12.000	146	○	—	○	○	○	○	○	—	○	—	○
福岡	14.000	9	○	—	○	○	○	○	○	—	○	—	○
門司	191.000	10	○	—	○	○	○	○	○	—	○	—	○
長崎	1.018	16	○	—	—	—	—	○	○	—	○	—	○
鹿児島	62.050	96	○	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○
那覇	55.170	24	○	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○
石垣	5.200	24	○	—	—	—	—	○	○	—	○	—	○
合計		1,376											

(5)港湾区域内上屋倉庫のねずみ族侵入防止指導及び実態調査

検 疫 所 名	区域内 上 屋 倉庫数	防 止 指 導							実 態 調 査				
		実 施 上 屋 倉庫数	改修を指導した箇所					計	定期的駆 除実施上 屋倉庫数	ねずみ族の棲息する上屋倉庫数			棲息を認 めない上 屋倉庫数
			外壁	戸扉	床面	ねずみ 返し	その他			倉庫内	倉庫外	計	
小 樽	32	-	-	-	-	-	-	-	21	7	3	10	20
稚 内	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
留萌・石狩	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(留 萌)	12	-	-	-	-	-	-	-	12	1	2	3	9
(石 狩)	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5
紋 別	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
網 走	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
花 咲	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
釧 路	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
苫 小 牧	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
室 蘭	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千歳空港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旭川空港	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仙 台	94	-	-	-	-	-	-	-	17	3	-	3	91
宮 古	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
釜 石	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大船渡・ 気仙沼	30	-	-	-	-	-	-	-	9	1	-	1	29
(大船渡)	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7
(気仙沼)	22	-	-	-	-	-	-	-	7	1	-	1	18
石 巻	122	-	-	-	-	-	-	-	15	8	-	8	114
青 森	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7
八 戸	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
秋田船川	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	9
酒 田	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
小 名 浜	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
仙台空港	38	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	38
青森空港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田空港	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島空港	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成 田 空 港	63	-	-	-	-	-	-	-	26	5	1	6	57

検 疫 所 名	区域内 上 屋 倉庫数	防 止 指 導							実 態 調 査				
		実 施 上 屋 倉庫数	改修を指導した箇所					計	定期的駆 除実施上 屋倉庫数	ねずみ族の棲息する上屋倉庫数			棲息を認 めない上 屋倉庫数
			外壁	戸扉	床面	ねずみ 返し	その他			倉庫内	倉庫外	計	
東 京	83	-	-	-	-	-	-	-	30	1	3	4	79
川 崎	92	-	-	-	-	-	-	-	15	1	5	6	23
千 葉	340	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木 更 津	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京空港	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横 浜	453	-	-	-	-	-	-	-	51	2	4	6	94
横 須 賀 ・ 三 崎	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(横須賀)	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(三崎)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新 潟	87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直 江 津	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟空港	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山空港	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
伏木富山	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	19
金沢・七尾	13	-	-	-	-	-	-	-	7	7	-	7	5
(金沢港)	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
(七尾港)	7	-	-	-	-	-	-	-	7	7	-	7	1
小松空港	3	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	6	1
名 古 屋	83	-	-	-	-	-	-	-	35	14	6	20	49
中部空港	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
清 水	209	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四 日 市	53	-	-	-	-	-	-	-	48	7	3	10	38
大 阪	252	-	-	-	-	-	-	-	33	2	2	4	62
和歌山下津	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
敦 賀	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
舞 鶴	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 戸	313	-	-	-	-	-	-	-	109	19	12	26	83
福 岡	387	-	-	-	-	-	-	-	52	-	1	1	51
門 司	372	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2	2	10
長 崎	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿 児 島	118	-	-	-	-	-	-	-	115	42	-	42	73
那 覇	12	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	12
那覇空港	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5
合 計	3,736	-	-	-	-	-	-	-	638	122	47	164	1,038

(6)船舶・航空機搭載飲料水検査実施表

検疫所名	実施件数			項目別改善指導件数		
	適合	不適合	計	耐熱性大腸菌群	コレラ菌	その他の病原微生物
名古屋	1	1	2	-	-	-
合計	1	1	2	-	-	-

(7) 機内食調査結果表

検疫所名	調査実施 航空機件数	検査検体数	病原菌検出件数		指導した 航空機数
			コレラ菌	その他	
平成22年は実績無し。					

(8)汚水汚物調査結果表

検疫所名	区分	調査実施 航空機等件数	検査件数	病原菌検出件数		消毒等指導 した件数
				コレラ菌	その他	
成田空港	その他	4	-	-	-	4
合計		4	-	-	-	4

(9) 海水汚染状況

検疫所名	年間実施回数	平均気温	平均水温	採取箇所	理化学的検査		細菌学的検査			
					透視度 (a/b)	pH	糞便性 大腸菌 数 (MPN)	ビブリオ・コレレ検出回数		
								コレラ毒素		non0-1
								産性	非産性	
平成22年は実績無し。										

- ※1. 平均気温及び平均水温は、海水採取時に測定したものの平均値である。(年間10回以上のものを記載)
 ※2. 透視度欄のa/bのaは、年間実施回数のうち透視度が50未満を示した回数、bは50以上を示した回数である。
 (透視度計は、50cmのものである。)

Ⅱ 輸入動物届出業務

目 次

輸入動物届出業務の概要

1. 沿革	85
2. 平成22年輸入動物届出状況について	86
(1) 平成22年の分類別、月別の輸入動物届出実績	86
(2) 年次別の届出状況	86
(3) 検疫所別の届出状況	86
(4) 輸出国・地域別の届出状況	86
(5) 動物種別の届出状況	86
表1 分類別、月別の輸入動物届出実績（平成22年）	87
表2 年次別の届出状況	90
表3 各検疫所別の輸入動物届出実績	91
表4 輸出国・地域別の届出状況（平成22年）	92
表5 動物種別の届出件数・数量（平成22年）	93

輸 入 動 物 届 出 業 務

1. 沿 革

当該制度創設前において、我が国には世界各地から多種・膨大な野生動物等を家庭用のペット等として輸入されており、海外においては、ウエストナイル熱や鳥インフルエンザ、サル痘など動物由来の新たな感染症が次々に発生していた。

感染症法及び狂犬病予防法において、サル(エボラ出血熱)、プレーリードッグ(ペスト)、イタチアナグマ・タヌキ・ハクビシン(SARS)、ヤワゲネズミ(ラッサ熱)コウモリ・イヌ・ネコ・キツネ・スカンク・アライグマ(狂犬病)については、輸入禁止又は検疫の措置を実施していたが、これら以外の動物は、公衆衛生上の安全性が不明な状態で輸入されている状況であった。

海外からの病原体の侵入を防止するため、感染症法及び狂犬病予防法に基づき輸入禁止又は検疫を実施することは可能だが、①輸入量が膨大(哺乳類と鳥類だけで約100万匹)であり、かつ動物の種類も多く、全ての動物に対し検疫を行うことは物理的に不可能であること、②ペットの流通ルートが複雑多岐であり、問題が発生してから感染経路を把握するのは非常に困難であること、③大部分の動物が航空機により1～2日で輸入されている実態があること、等を踏まえると、海外で感染症の発生があつてから輸入禁止又は検疫を実施する方法だけでは、対応が遅れることも考えられた。また、国際獣疫事務局(OIE)が定める国際動物衛生規約(OIE規約)では、感染症のまん延を国際的に防止する観点から、輸入国は動物由来感染症の原因となる動物について国際獣医証明書の提出を要求すべきである、としていた。

以上の状況を踏まえ我が国では、平成17年9月1日より動物(哺乳類及び鳥類。家畜を除く。)の輸入について、従来の輸入禁止及び検疫の措置に加え、輸出国で衛生管理を行い感染症の臨床症状がなかった旨の衛生証明書の添付や数量等の届出を義務付ける輸入届出制度を創設することとなった。

なお、我が国では、ペットの餌用などにねずみ等の動物の死体を輸入しているが、動物の死体についても、感染症を媒介するおそれがあることから、新たに設ける輸入届出制度等の対象とされた。

2. 平成22年輸入動物届出状況について

平成22年（2010）年の動物の輸入届出件数、数量の状況をまとめた。

（1）平成22年の分類別、月別の輸入動物届出実績（表1）

動物の届出件数は3,714件であり、届出数量は3,084,916頭羽であった。内訳は哺乳類の届出件数2,281件、届出数量452,093頭であった。鳥類の届出件数1,429件、届出数量20,863羽であった。齧歯目の死体の届出件数は4件、届出数量は2,611,960頭であった。

（2）年次別の届出状況（表2）

年次別の届出状況をみると、総届出件数の対前年度比は68%、総届出数量の対前年度比は85%であった。哺乳類の対前年度比では、届出件数は101%、届出数量は102%であった。鳥類の対前年度比では、届出件数は44%、届出数量は28%であった。齧歯目の死体の対前年度比では、届出件数は44%、届出数量は84%であった。

（3）検疫所別の届出状況（表3）

検疫所別に届出件数を見ると、成田空港の2,627件（70.7%：総届出件数に対する割合）が最も多く次いで関西空港の810件（21.8%）、中部空港229件（6.1%）、福岡空港33件（0.8%）、新潟7件、東京空港4件、門司4件の順であった。

（4）輸出国・地域別の届出状況（表4）

輸出国・地域別の届出件数を見ると、台湾709件（19.0%：総届出件数における割合）、米国655件（17.6%）、ベルギー373件（10.0%）、韓国346件（9.3%）、チェコ293件（7.9%）、フィリピン260件（7.0%）、シンガポール188件（5.1%）、タイ152件（4.1%）、英国147件（4.0%）の順であった。

（5）動物種別の届出状況（表5）

動物種別の届出件数を見ると、哺乳類では、齧歯目1,738件（46.7%：総届出件数における割合）、食肉目256件（6.9%）、有袋目181件（4.9%）の順であり、鳥類では、オウム目742件（20.0%）、スズメ目279件（7.4%）、ハト目142件（3.8%）、タカ目121件（3.3%）、フクロウ目114件（3.1%）の順である。齧歯目の死体はマウスの死体が3件、ラットの死体が1件となっている。

表1. 分類別、月別の輸入動物届出実績(平成22年)

出典: 輸入動物届出業務処理システム (IANOS) データ
 ※ 届出対象外の動物等(猿、豪猪、犬、猫等)を除く

分類	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量
哺乳類	181	9,017	17	859	22	736	19	902	14	785	15	798	10	500	10	551	16	818	12	655	14	730	18	1,089
鳥類	2,281	432,093	179	28,093	233	37,503	231	32,930	186	39,040	190	33,437	139	28,373	119	25,743	213	46,882	229	39,707	206	39,432	186	40,363
魚類	1,429	20,863	43	643	94	1,073	89	961	109	1,691	113	680	128	929	67	581	130	1,030	154	2,283	129	2,807	162	4,751
爬虫目等の死体	4	4,811,960	0	0	1	233,300	0	0	0	0	0	0	0	1,141,900	0	0	0	0	0	2	1,237,160	0	0	0
合計	3,714	5,084,916	373	44,738	528	271,878	320	53,351	295	407,311	309	34,117	288	1,170,504	186	26,324	345	47,912	385	1,279,152	335	42,338	348	451,136
輸出国	総計		総計		総計		総計		総計		総計		総計		総計		総計		総計		総計		総計	
単孔目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有袋目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	181	9,017	17	859	22	736	19	902	14	785	15	798	10	500	10	551	16	818	12	655	14	730	18	1,089
有蹄目	78	6,015	7	642	7	602	7	626	5	422	6	320	6	355	4	320	7	552	6	342	9	590	8	624
食肉目	22	1,751	3	157	3	265	2	172	3	265	1	94	2	84	2	139	2	139	2	181	0	0	3	310
食肉目	7	1,212	7	75	10	104	10	104	6	98	6	102	2	55	4	79	7	127	2	120	4	139	6	153
食肉目	2	18	0	0	2	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	24	91	0	0	3	6	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	9	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	3	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	4	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	4	7	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	79	3,159	5	160	5	250	5	300	3	130	8	290	8	316	4	140	5	230	8	305	12	440	11	395
食肉目	71	3,043	5	160	5	250	5	300	3	130	8	290	7	315	4	140	5	230	7	270	9	390	9	366
食肉目	7	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	256	12,856	21	1,055	28	1,284	24	1,520	15	927	24	1,036	22	789	8	485	27	1,487	22	1,063	31	1,009	16	1,113
食肉目	149	9,907	13	883	13	880	16	1,191	9	666	14	829	9	584	6	355	20	1,179	11	810	10	705	10	863
食肉目	28	1,681	2	110	2	130	2	152	2	130	2	150	2	150	2	130	2	150	2	150	2	150	3	176
食肉目	22	896	1	36	2	80	4	144	3	108	1	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	5	212	0	0	1	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	13	47	4	16	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	9	29	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	7	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	4	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	2	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	2	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	10	0	0	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	2	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉目	1,738	426,946	128	39,297	139	25,954	174	35,217	154	37,198	142	31,307	99	26,770	94	24,546	164	44,331	175	37,647	148	37,241	139	37,778
食肉目	345	190,282	27	16,770	22	10,680	25	13,860	26	13,820	23	12,360	23	15,040	29	15,500	40	21,820	28	13,330	31	15,602	28	16,670
食肉目	449	54,711	44	11,679	44	8,739	46	9,602	49	13,718	37	12,236	23	8,605	24	7,173	50	17,828	36	14,950	34	14,923	46	15,396
食肉目	285	20,863	23	4,531	30	4,083	24	6,217	24	6,217	43	3,048	8	3,048	3	249	2	2,555	43	4,387	20	3,842	20	4,018
食肉目	407	19,172	31	2,116	31	1,973	40	1,633	31	1,573	37	1,837	37	1,573	32	1,549	42	1,743	30	1,687	35	1,454	29	1,290
食肉目																								

表2. 年次別の届出状況

年	総計			哺乳類			鳥類			齧歯目等の死体						
	届出件数 件	対前年比 (件数) %	届出数量 頭羽	対前年比 (数量) %	届出件数 件	対前年比 (件数) %	届出数量 羽	対前年比 (数量) %	届出件数 件	対前年比 (件数) %	届出数量 頭	対前年比 (数量) %				
平成17年 (2005)	1,618		837,376		639		174,387		975		37,909		4		625,080	
平成18年 (2006)	5,602		2,906,274		2,283		475,224		3,311		109,821		8		2,321,229	
平成19年 (2007)	6,107	109%	2,890,524	99%	2,306	101%	447,404	94%	3,793	115%	96,329	88%	8	100%	2,346,791	101%
平成20年 (2008)	6,660	109%	2,183,087	76%	2,305	100%	446,751	100%	4,348	115%	111,303	116%	7	88%	1,625,033	69%
平成21年 (2009)	5,487	82%	3,638,471	167%	2,250	98%	442,104	99%	3,228	74%	75,517	68%	9	129%	3,120,850	192%
平成22年 (2010)	3,714	68%	3,084,916	85%	2,281	101%	452,093	102%	1,429	44%	20,863	28%	4	44%	2,611,960	84%

出典：輸入動物届出業務処理システム(IANOS)データ
 ※ 届出対象外動物等(家畜、家さん、犬、猫等)を除く
 ※ 平成17年(2005)のみ9月から12月の集計

表3. 各検査所別の輸入動物届出実績

	小樽検査所 千歳空港検査所支所		成田空港検査所		東京検査所 東京空港検査所支所		新潟検査所		名古屋検査所 中部空港検査所支所		関西空港検査所		福岡検査所 門司検査所支所		福岡検査所 福岡空港検査所支所		那覇検査所	
	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽	届出件数	届出数量 頭羽
平成17年 (2005年) (9月1日～12月31日)	哺乳類	0	369	81,353	0	0	0	0	25	7,693	245	85,341	0	0	0	0	0	0
	鳥類	0	625	26,562	0	0	0	0	66	2,064	274	9,259	0	0	10	24	0	0
	齧歯目の死体 小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	625,080	0	0	0
平成18年 (2006年)	哺乳類	2	994	107,915	0	0	0	0	91	9,757	519	94,600	4	4	625,080	10	24	0
	鳥類	0	1,372	236,296	0	0	0	0	92	24,977	810	213,906	0	0	3	21	0	0
	齧歯目の死体 小計	0	1,989	74,407	1	2	0	0	186	6,435	1,085	28,851	0	0	50	126	0	0
平成19年 (2007年)	哺乳類	0	3,362	310,712	1	2	0	0	278	31,412	1,895	242,757	7	7	2,321,220	0	0	0
	鳥類	0	2,386	66,728	0	0	0	0	91	27,048	795	213,531	0	0	0	0	0	0
	齧歯目の死体 小計	0	2	21	0	0	0	0	215	5,462	1,142	23,963	0	0	0	0	0	0
平成20年 (2008年)	哺乳類	1	3,803	273,556	0	0	0	0	306	32,510	1,937	237,494	6	6	2,346,770	34	130	0
	鳥類	3	1,388	202,104	0	0	0	0	109	25,388	800	218,221	0	0	0	3	1,004	0
	齧歯目の死体 小計	0	2,960	80,151	0	0	0	0	215	4,061	1,163	27,053	0	0	0	0	0	0
平成21年 (2009年)	哺乳類	1	3	4,349	282,324	0	0	0	324	29,449	1,963	245,274	6	6	1,624,964	3	1,004	0
	鳥類	0	1,392	203,537	0	0	0	0	149	35,572	705	202,961	0	0	0	0	0	0
	齧歯目の死体 小計	0	2,292	46,956	0	0	0	0	186	2,473	748	26,077	0	0	0	0	0	0
平成22年 (2010年)	哺乳類	0	3,685	250,549	0	0	0	0	335	38,045	1,453	229,038	8	8	3,120,794	2	11	0
	鳥類	0	1,428	216,382	2	100	0	0	189	35,079	653	200,507	0	0	0	0	0	0
	齧歯目の死体 小計	0	1,199	18,525	2	4	0	0	40	430	157	1,805	0	0	0	2	7	0
合計	3	10	18,820	1,459,963	5	106	49	200	1,563	176,682	8,577	1,251,475	35	35	12,650,788	135	1,422	1

出典：輸入動物届出業務処理システム (IANOS) データ
 ※ 届出対象外動物等(家畜、家さん、犬、猫等)を除く
 ※ 平成17年(2005)のみ9月から12月の集計

表4. 輸出国・地域別の届出状況(平成22年)

国・地域名	総計		哺乳類		鳥類		齧歯目等の死体	
	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量	届出件数	届出数量
	件	頭羽	件	頭	件	羽	件	頭
台湾	709	146,478	531	143,183	178	3,295	0	0
米国	655	30,315	562	29,093	93	1,222	0	0
ベルギー	373	8,265	3	11	370	8,254	0	0
韓国	346	190,284	346	190,284	0	0	0	0
チェコ	293	54,747	293	54,747	0	0	0	0
フィリピン	260	786	0	0	260	786	0	0
シンガポール	188	1,704	4	75	184	1,629	0	0
タイ	152	9,073	152	9,073	0	0	0	0
英国	147	804	28	400	119	404	0	0
スペイン	90	1,598	0	0	90	1,598	0	0
中国	83	2,625,080	79	13,120	0	0	4	2,611,960
オランダ	68	6,020	68	6,020	0	0	0	0
カナダ	45	2,090	41	2,082	4	8	0	0
ドイツ	45	644	35	611	10	33	0	0
タンザニア	43	3,139	1	2	42	3,137	0	0
オーストリア	33	129	9	75	24	54	0	0
ニュー・ジーランド	32	951	24	914	8	37	0	0
ウズベキスタン	27	321	0	0	27	321	0	0
インドネシア	22	1,751	22	1,751	0	0	0	0
ガイアナ	15	64	7	33	8	31	0	0
南アフリカ	15	61	15	61	0	0	0	0
フランス	13	81	12	79	1	2	0	0
オーストラリア	10	65	10	65	0	0	0	0
オランダ	9	31	9	31	0	0	0	0
ロシア	9	29	9	29	0	0	0	0
スウェーデン	5	164	5	164	0	0	0	0
イタリア	5	66	5	66	0	0	0	0
スイス	4	33	4	33	0	0	0	0
アラブ首長国連邦	4	6	0	0	4	6	0	0
デンマーク	3	68	3	68	0	0	0	0
ペルー	3	31	0	0	3	31	0	0
ニュー・カレドニア	2	4	0	0	2	4	0	0
ガーナ	1	10	1	10	0	0	0	0
アルゼンチン	1	10	0	0	1	10	0	0
マレーシア	1	6	1	6	0	0	0	0
イスラエル	1	4	1	4	0	0	0	0
フィンランド	1	3	1	3	0	0	0	0
ポーランド	1	1	0	0	1	1	0	0
合計(38ヵ国・地域)	3,714	3,084,916	2,281	452,093	1,429	20,863	4	2,611,960

表5. 動物種別の届出件数・数量(平成22年)

(哺乳類)

出典:輸入動物届出業務処理システム(IANOS)データ
※ 届出対象外動物等(家畜、家きん、犬、猫等)を除く

目	科	種類名	件数	数量
有袋目	オポッサム科	ヨツメオポッサム	1	10
	フクロモモンガ科	フクロモモンガ	175	8984
	カンガルー科	アカクビワラビー	3	14
		ダマヤブワラビー	1	8
	コアラ科	コアラ	1	1
		小計	181	9017
貧歯目	アリクイ科	ミナミコアリクイ	6	11
	フタユビナマケモノ科	フタユビナマケモノ	3	12
	アルマジロ科	アラゲアルマジロ	1	2
		ムツオビアルマジロ	6	22
		マタコミツオビアルマジロ	7	41
		ココノオビアルマジロ	1	3
		小計	24	91
食虫目	ハリネズミ科	ヨツユビハリネズミ	79	3159
		小計	79	3159
食肉目	イヌ科	ヤブイヌ	2	2
		リカオン	1	8
	クマ科	ヒグマ	3	9
	アライグマ科	アカハナグマ	1	9
		キンカジュウ	4	23
	イタチ科	フェレット	205	12713
		ユーラシアカワウソ	2	2
		ユツメカワウソ	3	14
		ツメナシカワウソ	2	2
	ジャコウネコ科	フォッサ	1	2
	マンダース科	スリカータ	7	34
	ハイエナ科	ブチハイエナ	2	4
	ネコ科	カラカル	2	4
		サーバル	5	9
ヒョウ		2	2	
トラ		3	3	
ユキヒョウ		1	1	
ライオン		9	14	
ネコ科のうち不明なもの		1	1	
		小計	256	12856
奇蹄目	サイ科	シロサイ	1	2
		小計	1	2
ハイラックス目	ハイラックス科	ニシキノボリハイラックス	1	10
		ケープハイラックス	1	12
		小計	2	22
げっ歯目	リス科	コロンビアジリス	2	150
		ジュウサンセンジリス	3	210
		リチャードソンジリス	10	1291
		シマリス	75	12918
		アメリカモモンガ	15	871
	ヤマネ科	アフリカヤマネ	19	244
	アメリカヤマアラシ科	オマキヤマアラシ	1	1
	テンジクネズミ科	パンバステンジクネズミ	24	728
		モルモット	133	8900
		ヒメマーラ	1	4
	カピバラ科	カピバラ	3	9
	アグーチ科	ウサギアグーチ	1	2
	チンチラ科	チンチラ	85	2304
	デグー科	デグー	36	1375
	ネズミ科	アラゲコトラット	8	159
		キャンベルキヌゲネズミ	45	1540
		ロボロフスキーキムゲネズミ	213	30329
		ヒメキヌゲネズミ	333	328814
		モンゴルキヌゲネズミ	20	476
		ゴールデンハムスター	106	9702
オプトアレチネズミ		53	1191	
スナネズミ		15	682	
ドブネズミ		18	659	
コビトハツカネズミ		1	30	
ハツカネズミ		516	24337	
カイロトゲマウス		2	20	
	小計	1738	426946	
	計	2281	452093	

(鳥類)

目	科	種類名	件数	数量	
ペリカン目	ペリカン科	コシベニペリカン	1	5	
		モモイロペリカン	2	13	
		小計	3	18	
コウノトリ目	ハシビロコウ科	ハシビロコウ	1	2	
	トキ科	クロツラヘラサギ	1	1	
		小計	2	3	
タカ目	タカ科	カオジロハゲワシ	1	1	
		ダルマワシ	1	2	
		オオタカ	33	130	
		タカサゴダカ	2	10	
		モモアカノスリ	23	82	
		アカオノスリ	8	18	
		アカケアシノスリ	2	4	
		ノスリ	1	1	
		ソウゲンワシ	2	2	
		ボネリークマタカ	2	2	
		モモジロクマタカ	1	8	
		カンムリクマタカ	2	4	
		ゴマバラワシ	1	2	
		タカ科のうち不明なもの	5	11	
	ハヤブサ科	アメリカチョウゲンボウ	9	27	
		セーカーハヤブサ	1	9	
		チョウゲンボウ	2	2	
		ハヤブサ	7	33	
		ラナーハヤブサ	5	8	
		ハヤブサ科のうち不明なもの	13	33	
			小計	121	389
キジ目	ホウカンチョウ科	アマゾンシヤクケイ	1	4	
		メスグロホウカンチョウ	1	6	
	キジ科	ハリモライチョウ	1	4	
		アカアシイワシヤコ	1	12	
		ヒオドシジュケイ	1	6	
		ベニジュケイ	1	6	
		アオオビコクジャク	1	8	
		アカコクジャク	1	8	
		エボシコクジャク	2	7	
		ケニアカンムリホロホロチョウ	3	22	
		フサホロホロチョウ	2	8	
			小計	15	91
		ツル目	カグー科	カグー	1
	小計		1	2	
ハト目	ハト科	カワラバト	114	3,938	
		アフリカジュズカケバト	1	4	
		コキジバト	1	2	
		タンバリンバト	1	20	
		シッポウバト	2	125	
		ウスユキバト	10	320	
		チョウショウバト	1	100	
		ケアシスズメバト	1	4	
		ゴクラクバト	4	8	
		オウギバト	1	6	
		カンムリバト	2	4	
		オオテリアオバト	1	4	
		クロアゴヒメアオバト	1	4	
		オオミカドバト	1	2	
		ミカドバト	1	4	
			小計	142	4,545
	ヒインコ科	キスジインコ	5	12	
キバネインコ		1	2		
ベニインコ		1	1		
アオスジヒインコ		6	9		
コムラサキインコ		1	1		
ヒインコ		12	20		
コシジロインコ		3	3		
ゴンキセイガイインコ		25	63		
コセイガイインコ		6	8		
ズグロゴシキインコ		4	10		
オトメズグロインコ		6	10		
ショウジョウインコ		3	3		
ヨダレカケズグロインコ		8	11		
オウム科		アカオクロオウム	1	3	

(鳥類)

目	科	種類名	件数	数量
		モモイロインコ	11	56
		アカビタイムジオウム	3	5
		オオバタン	6	22
		キバタン	18	35
		クルマサカオウム	4	9
		コバタン	2	2
		ソロモンオウム	5	9
		タイハクオウム	28	59
		オカメインコ	19	236
		オウム科のうち不明なもの	1	1
オウム目	インコ科	コオオハナインコモドキ	1	1
		オオハナインコ	7	20
		キンショウジョウインコ	3	14
		ハゴロモインコ	2	14
		オグロインコ	3	8
		デンニョインコ	3	26
		ミカズキインコ	2	8
		コダイマキエインコ	1	6
		マキエゴシキインコ	1	6
		アカクサインコ	4	44
		ココノエインコ	1	6
		ナナクサインコ	4	44
		ホオアオサメクサインコ	3	11
		セイキインコ	3	20
		ハナガサインコ	1	8
		ビセイインコ	8	142
		キガシラアオハシインコ	2	21
		アキクサインコ	5	48
		キキョウインコ	2	40
		ヒムネキキョウインコ	3	50
		ワカナインコ	3	18
		オトメインコ	2	12
		セキセイインコ	20	748
		ヨウム	67	349
		アカハラハネナガインコ	4	6
		クロクモインコ	8	16
		ズアカハネナガインコ	18	45
		チャガシラハネナガインコ	1	2
		ネズミガシラハネナガインコ	23	57
		ハネナガインコ	1	2
		ムラクモインコ	2	5
		カルカヤインコ	2	9
		キエリボタンインコ	10	167
		クロボタンインコ	1	10
		コザクラインコ	18	350
		ハツハナインコ	2	10
		ボタンインコ	2	9
		ルリゴシボタンインコ	5	57
		コセイインコ	5	20
		ダルメインコ	1	8
		ホンセイインコ	8	65
		キエリヒメコンゴウインコ	1	3
		コミドリコンゴウインコ	14	30
		ヒメコンゴウインコ	11	17
		ベニコンゴウインコ	4	11
		ルリコンゴウインコ	17	34
		オナガアカボウシインコ	1	3
		コガネメキシコインコ	38	144
		シモフリインコ	4	8
		チャドインコ	10	36
		チャムネメキシコインコ	2	3
		テツバシメキシコインコ	1	2
		ナナイロメキシコインコ	17	49
		ニョオウインコ	4	9
		ミドリズアカインコ	1	1
		メキシコインコ	2	3
メジロメキシコインコ	2	10		
イワインコ	1	4		
アカオウロコインコ	10	24		
アカハラウロコインコ	5	14		
シンジュウロコインコ	14	26		
ズアカウロコインコ	1	2		

(鳥類)

目	科	種類名	件数	数量
		ホオミドリウロコインコ	16	77
		オキナインコ	6	53
		サザナミインコ	14	194
		シトロンインコ	3	14
		ユウギリインコ	3	24
		マメルリハインコ	5	47
		ミドリインコ	1	1
		シロハラインコ	20	77
		ズグロシロハラインコ	10	27
		アケボノインコ	7	16
		アケボノインコモドキ	2	3
		スマレインコ	4	9
		ドウバネインコ	10	21
		メキシコシロガシラインコ	1	2
		アオボウシインコ	8	20
		キノデボウシインコ	5	11
		キビタイボウシインコ	18	37
		キホオボウシインコ	3	3
		ムジボウシインコ	1	6
		ヒオウギインコ	2	5
		インコ科のうち不明なもの	2	6
		小計	742	4,178
カッコウ目	エボシドリ科	ニシムラサキエボシドリ	1	4
		小計	1	4
	メンフクロウ科	メンフクロウ	2	7
		メンフクロウ科のうち不明なもの	1	6
	フクロウ科	アフリカオオコノハズク	9	45
		オオコノハズク	6	24
		スピックスコノハズク	8	35
		ヨーロッパコノハズク	8	104
		アメリカワシミミズク	3	4
		クロワシミミズク	1	1
		ワシミミズク	13	22
		メガネフクロウ	4	12
		シロフクロウ	5	16
		オナガフクロウ	4	47
		スズメフクロウ	1	1
		ニュージーランドアオバズク	1	2
		コキンメフクロウ	10	91
		アナホリフクロウ	3	6
		アフリカヒナフクロウ	2	6
		クロオビヒナフクロウ	2	7
		ナンベイヒナフクロウ	3	18
		アカアシモリフクロウ	2	6
		オオフクロウ	2	3
		カラフトフクロウ	3	8
		ブラジルモリフクロウ	2	3
		モリフクロウ	1	2
		タテジマフクロウ	4	9
		フクロウ科のうち不明なもの	14	88
		小計	114	573
	カワセミ科	ワライカワセミ	1	2
	サイチョウ科	パプアシワロブサイチョウ	1	2
		ギンガオサイチョウ	2	10
		ナキサイチョウ	1	8
		小計	5	22
ブッポウソウ目				
	ゴシキドリ科	ホオアカオナガゴシキドリ	1	19
	カッコウ科	オニオオハシ	1	10
	オオハシ科	シロムネオオハシ	1	4
		ヒムネオオハシ	1	3
		小計	4	36
	ヒバリ科	モリヒバリ	2	11
	セキレイ科	マキバタヒバリ	1	2
	イワヒバリ科	ヨーロッパカヤクグリ	1	3
	シジュウカラ科	アオガラ	5	10
		シジュウカラ	6	74
	メジロ科	キイロメジロ	3	350
		メジロ科のうち不明なもの	1	100
	アトリ科	ズアオアトリ	2	14
		カナリア	20	1,200
		キマユカナリア	7	950

(鳥類)

目	科	種類名	件数	数量	
スズメ目		コシジロカナリア	1	300	
		セリン	2	51	
		ムナフヒワ	1	100	
		アオカワラヒワ	4	57	
		ゴシキヒワ	8	348	
		ズグロヒワ	1	2	
		マヒワ	3	29	
		ムネアカヒワ	1	30	
		ウソ	6	154	
		シメ	1	1	
		アトリ科のうち不明のもの	3	33	
		カエデチョウ科	カゲロウチョウ	1	200
		セイキチョウ	3	400	
		ルリガシラセイキチョウ	3	350	
	アカバネカエデチョウ	2	250		
	アサギリチョウ	1	100		
	オナガカエデチョウ	5	300		
	シマベニスズメ	2	250		
	ベニスズメ	7	245		
	オオキンカチョウ	12	188		
	コマチスズメ	4	22		
	アサヒスズメ	2	7		
	コモンチョウ	4	88		
	オナガキンセイチョウ	4	48		
	カノコスズメ	7	170		
	キンカチョウ	13	520		
	セイキヒノマルチョウ	1	4		
	チモールセイコウチョウ	4	29		
	ナンヨウセイコウチョウ	12	184		
	ヒノマルチョウ	13	294		
	コキンチョウ	9	237		
	サクラスズメ	3	37		
	コシジロキンバラ	13	612		
	シマキンバラ	2	90		
	シマコキン	1	10		
	ハゴロモシチホウ	1	50		
	ブンチョウ	18	1,289		
	イッコウチョウ	1	150		
	カエデチョウ科のうち不明のもの	1	100		
	ハタオリドリ科	シコンチョウ	1	100	
	テンニンチョウ	1	100		
	ホウオウジャク	1	150		
	イエスズメ	1	1		
	カラス科	コリーカンムリサンジャク	1	2	
	ヒタキ科	ヨーロッパコマドリ	7	111	
	クビワツグミ	1	1		
	クロウタドリ	5	13		
	ウタツグミ	4	59		
	ヤドリギツグミ	2	2		
	ヨーロッパヨシキリ	1	1		
	ズグロムシクイ	5	23		
	ホオジロ科	キンノジロ	1	100	
	クリハラヒメウソ	1	30		
	オビオタネワリ	1	30		
	クビワスズメ	7	36		
	ヒメオウゴンイカル	1	20		
	ソライロフウキンチョウ	2	40		
ミナミズアオフウキンチョウ	1	20			
ムクドリ科	セイキムクドリ	1	20		
ツキノワテリムク	1	20			
キンムネオナガテリムク	1	12			
ホシムクドリ	1	1			
ムジホシムクドリ	3	67			
小計			279	11,002	
計			1,429	20,863	

(齧歯目等の死体)

齧歯目等の死体内訳	件数	数量
ドブネズミの死体	1	1760
ハツカネズミの死体	3	2610200
計	4	2611960

Ⅲ 輸入食品監視業務

目 次

1. 沿 革	101
2. 平成22年度輸入食品監視状況について	103
(1) 年別の届出・検査・違反状況	103
(2) 検疫所別の届出・検査・違反状況	104
(3) おもな食品衛生法違反事例	104
(4) 品目別の届出・検査・違反状況	104
(5) 生産・製造国別届出・検査・違反状況	104
3. 平成22年度輸入食品監視統計（図・表）	105
表 1 年次・年度別の届出・検査・違反状況	105
図 1 年別輸入・届出数量の推移	106
表 2 検疫所別の届出・検査・違反状況	107
表 3 おもな食品衛生法違反事例	108
図 2 違反条文別の構成	109
表 4 品目別の届出・検査・違反状況	110
図 3 品目分類別輸入重量の構成	115
表 5 生産・製造国別の届出・検査・違反状況	116
図 4 地域別輸入重量の構成	119

輸 入 食 品 監 視 業 務

1. 沿 革

食品衛生法は昭和22年12月24日法律第233号として制定されたが、当時の輸入食品等に対する監視指導は、都道府県政令市の食品衛生監視員が、食品衛生法第17条に基づき施設の臨検検査および食品等の収去試験を実施していた。

当時、輸入食品では、代用食として豆類、脱脂粉乳等が多くこれらの中には青酸を含有する雑豆や病原微生物に汚染されたものが含まれていたため、これらを原因とする食中毒の発生が見られた。このため、都道府県等の監視とともに食糧の配給を所管する農林省食糧事務所等が輸入食糧の買入れ時に都道府県衛生局の協力を得て細菌検査等を行っていた。

このような対策にかかわらず、輸入食品による食中毒及び不衛生な食品の輸入の多かったことから、昭和26年9月、厚生省公衆衛生局食品衛生課に所属する食品衛生監視員11名を全国7検疫所(小樽検疫所1名、横浜検疫所4名、清水検疫所1名、名古屋検疫所1名、神戸検疫所2名、門司検疫所1名、長崎検疫所1名)に駐在させるとともに、国立衛生試験所、同大阪支所及び同門司分室に厚生省の食品衛生監視員を配置し食品衛生法第17条に基づく輸入食品の収去試験を行わせることとした。

これにより国の食品衛生監視員が輸入時における輸入食品の監視指導を担当するという現行の体制が事実上発足した。

このように制定時の食品衛生法では輸入食品の監視については、食品が輸入通関後国内において流通販売された時点で、国内で製造された食品と同様に法第17条に基づき収去試験等を実施することにより監視指導が行われていたが、その後も輸入食品による事故等が跡を絶たないことから昭和28年11月食品衛生法第2条、第4条、第5条、第6条、第7条、第9条、第10条、第22条、第30条及び第31条が改正され、営業の範囲に輸入を加えるとともに、不衛生な食品等の輸入禁止、衛生証明書の添付されていない食肉及び臓器の輸入禁止、規格基準に適合しない食品の輸入禁止、指定以外の添加物を含む食品等の輸入禁止及び不衛生な輸入食品等の廃棄又は禁停止等の行政処分に関する厚生大臣の権限などの規定を整備、輸入食品等による衛生上の危害防止が図られた。

さらに、食品等の輸入の実態に関しては、税関からの情報提供に頼っていたが、その後における食品等の輸入量の増加に伴い従来の実態把握方法では不確実であるおそれが生じてきたことから、昭和32年10月食品衛生法が改正され、同法中第16条の2に「販売の用に供し、又は営業上使用する食品、添加物、器具又は容器包装を輸入しようとする者は、厚生省令の定めるところにより、そのつど厚生大臣に届け出なければならない。」と定めることにより輸入者に対し法律に基づく食品等の輸入届出を義務づけ輸入食品等の実態把握を確実なものとすると同時に輸入者の特定及び把握を確実なものとし、届出の受理に伴う書類審査、必要な報告の聴取、収去試験、行政指導などの実施を容易にした。

昭和50年12月1日厚生省令第43号をもって食品等の輸入届出事項を改正し、輸入食品が着香目的以

外に使用された添加物を含むときは、その添加物名を、輸入添加物が着香の目的以外で使用された化学的合成品を含む製剤であるときは、その成分をそれぞれ届出なければならないこととし、書類審査において指定外添加物を使用した食品及び添加物製剤、添加物の適量使用等の発見を容易にした。

昭和57年7月23日厚生省設置法の一部が改正され、従来環境衛生局食品衛生課が所管していた事務のうち食品衛生法第16条に規定する食品等輸入届の受理、同法第15条に規定する検査の命令及び同法第17条に規定する輸入食品の監視等の事務が検疫所で行うこととされた。

昭和50年代の前半から顕著化した貿易収支の不均衡により、アメリカをはじめとする欧米諸国は、わが国の市場の閉鎖性、とりわけ輸入検査手続き等の繁雑さ、不透明性について批判を噴出させ、このため政府は、昭和57年1月30日の経済対策閣僚会議決定を示したのに引き続き昭和60年7月30日、「市場アクセス改善のためのアクションプログラムの骨格」を決定した。

これらの決定に基づき、昭和57年においては、外国公的検査機関の検査結果の受入れ、検査項目の明確化などを実施し、また、昭和60年及び昭和61年には、厚生省令の一部改正などにより、事前届出制度の導入、一部加工食品原料の届出免除、主要空港の受付窓口業務の時間延長など、輸入手続の簡素化、迅速化を図るために種々の措置を講じた。

また、平成6年3月から導入している輸出国登録工場制度について、輸出国に職員を派遣する等、制度の推進を図っているところである。

さらに、日米構造問題協議及び行革審等によっても輸入手続の簡素化、迅速化が要求されたため、平成7年3月の規制緩和推進計画により、輸入手続の電算化について平成8年2月より実施し、平成9年2月から、税関の通関情報処理システム(NACCS)とのインターフェース化を、平成10年3月には食品衛生法第5条に定める食肉、食肉製品の衛生証明の電算化をオーストラリア政府との間で開始し、輸入手続全体の迅速化を図った。

輸入食品の監視体制については、これまでも、近年の輸入食品の増加や多様化に対応し、食品衛生監視員の増員を行ってきたほか、高度な検査を行う輸入食品・検疫検査センターの開設(平成3年横浜検疫所、平成4年神戸検疫所)、検査課の開設(平成5年成田空港検疫所、平成6年東京検疫所、関西空港検疫所、平成7年大阪検疫所、平成9年福岡検疫所)等、検査体制の強化を行ってきた。

また、平成7年の食品衛生法の一部改正により新設された食品衛生法第15条3項に基づき、生産地の事情等からみて違反の可能性の高い食品等については、厚生大臣の命による検査命令を実施するとともに、平成8年度から多種多様な輸入食品の衛生上の状況を把握するため、年間計画に基づくモニタリング検査を実施しているところである。

平成15年においては、国内におけるBSEの発生や中国産冷凍ほうれん草の残留農薬基準違反、偽装表示、指定外添加物の使用違反、いわゆるダイエット食品による健康被害の発生、無登録農薬の使用など食品に関する様々な問題が発生したことにより、食品の安全性に対する国民の不安や不信の高まりにより、昭和22年に食品衛生法が施行されて以来初の大改正が行われることとなった。さらに、この食品衛

生法の改正により、厚生労働大臣は国および都道府県における監視指導の指針を定め、この指針に基づき年度ごとに輸入食品監視指導計画を策定し、計画を公表するとともに、その実施結果についても公表することとしている。

平成17年度においては、平成15年に米国及びカナダにおいてBSE感染牛が発見されたことに伴い、輸入手続が停止されていたが、両国の対日輸出施設の査察を行い、輸出プログラムの遵守について特段問題なかったことから輸入手続の再開を行った。

平成18年度においては、平成15年5月の食品衛生法の一部改正において、残留基準が設定されていない農薬等が一定の量を超えて残留する食品の流通を原則禁止する、いわゆるポジティブリスト制度を導入することとし、平成18年5月29日から施行されたところである。

平成19年度においては、1月に発生した中国産冷凍ギョウザによる薬物中毒事案への対応のひとつとして、輸入者自身による輸出段階での管理強化を目的とした「輸入加工食品の自主管理に関する指針（ガイドライン）」が策定されたことから、検疫所において輸入者向け説明会を開催したところである。

平成20年度においては、乳等へのメラミン混入の問題が発生したことから、検査命令をはじめとし、検疫所において輸入時の監視体制を強化したところである。

平成21年度においては、輸入手続きのシングルウィンドウ化を目的として、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社（NACCSセンター）が管理・運営する府省共通ポータルと接続することで輸入手続きに係る簡素化・迅速化を図った。また、新型インフルエンザ（A/H1N1）が発生する中、検疫所の食品衛生監視員もその対策に協力すると同時に、モニタリング検査項目を拡充させる等、より一層の食品安全性確保に努めたところである。

平成22年度においては、日中食品安全推進イニシアチブに関する覚書が締結され、中国にて第一回実務者レベル協議が行われ、残留農薬や残留動物用医薬品の問題の原因究明及び改善対策について中国側に要請し、併せて現地調査を行ったところである。

2. 平成22年度輸入食品監視状況について

平成22(2010)年度の輸入食品の届出件数、輸入重量、検査件数、食品衛生法（昭和22年法律第233号。以下「法」という。）違反件数等の状況をまとめた。

(1) 年別の届出・検査・違反状況(表1,図1)

平成22年度における食品等(食品、添加物、器具、容器包装または乳幼児用おもちゃをいう。以下同じ。)の届出件数は2,001,020件であり、届出重量は31,801,900トンであった。

検査は届出件数の12.3%にあたる247,047件について実施されている。内訳は、行政検査57,359件(2.9%:届出件数に対する割合)、登録検査機関検査195,954件(9.8%:うち、検査命令118,721件)、輸出国公的

検査機関検査6,200件(0.3%)である。

このうち1,376件が法違反として、積み戻し、廃棄又は食用外転用等の措置がとられたが、これは届出件数の0.1%に相当する。

(2) 検疫所別の届出・検査・違反状況(表2)

検疫所別に届出件数をみると、東京の538,354件(26.9%:総届出件数に対する割合)が最も多く、次いで成田空港の273,669件(13.7%)、大阪265,166件(13.3%)、横浜183,183件(9.2%)、名古屋108,687件(5.4%)、神戸100,605件(5.0%)、川崎88,847件(4.4%)、神戸二課65,655件(3.3%)の順であった。

(3) おもな食品衛生法違反事例(表3,図2)

違反件数1,376件(延べ違反1,434件)を条文別にみると、法第11条違反の771件(53.8%:違反延べ件数に対する割合)が最も多く、次いで第6条違反の407件(28.4%)、第18条違反124件(8.6%)、第10条違反113件(7.9%)、第62条違反18件(1.3%)、第9条違反1件(0.1%)の順であった。

(4) 品目別の届出・検査・違反状況(表4,図3)

品目別輸入届出件数をみると、生鮮肉類(内臓を含む)159,245件(8.0%:総届出件数に対する割合)が最も多く、次いでアルコールを含む飲料の154,558件(7.7%)、野菜の調整品(きのこ加工品、香辛料、野草加工品及び茶を除く)149,371件(7.5%)、飲食器具139,826件(7.0%)、その他の器具102,650件(5.1%)、魚類加工品89,844件(4.5%)であった。

また、違反状況をみると、種実類218件(15.8%:総違反件数に対する割合)が最も多く、次いで水産動物加工品(魚類、貝類を除く)の141件(10.2%)、穀類137件(10.0%)、菓子類(冷凍食品を除く)74件(5.4%)、魚類加工品68件(4.9%)の順であった。

(5) 生産・製造国別届出・検査・違反状況(表5,図4)

国(地域を含む)別の届出件数をみると、中国の607,994件(30.4%:総届出件数に対する割合)が最も多く、次いでアメリカの214,590件(10.7%)、フランス179,514件(9.0%)、タイ152,415件(7.6%)、韓国134,368件(6.7%)、イタリア86,124件(4.3%)の順であった。

また、違反状況をみると、中国の322件(23.4%:総違反件数に対する割合)が最も多く、次いでアメリカの152件(11.0%)、ベトナム128件(9.3%)、タイ112件(8.1%)、イタリア47件(3.4%)の順であった。

表1 年次・年度別の届出・検査・違反状況

区分 年(注5)	届出件数	対前年比	輸入重量	検査総数 (注1)	割合 (注2)	検査内訳						違反件数	割合 (注2)
						行政検査	割合 (注2)	登録検査 機関検査 (注3, 4)	割合 (注2)	輸出国公 的検査機 関検査	割合 (注2)		
昭和40年 (1965)	94,986		千トン 12,765	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
50 (1975)	246,507		20,775			21,461	8.7					1,634	0.7
56 (1981)	346,711	110.4	23,057	39,026	11.3	20,887	6.0	20,528	5.9			964	0.3
57 (1982)	319,617	92.2	21,484	34,447	10.8	17,012	5.3	20,215	6.3			569	0.2
58 (1983)	334,829	104.8	21,924	32,835	9.8	16,100	4.8	19,623	5.9	413	0.1	469	0.1
59 (1984)	364,227	108.8	22,465	36,062	9.9	16,762	4.6	22,263	6.1	853	0.2	444	0.1
60 (1985)	384,728	105.6	22,665	39,817	10.3	14,892	3.9	26,054	6.8	1,904	0.5	308	0.1
61 (1986)	477,016	124.0	22,284	57,553	12.1	20,451	4.3	37,434	7.8	4,127	0.9	558	0.1
62 (1987)	550,568	115.4	22,055	72,115	13.1	26,774	4.9	44,944	8.2	6,332	1.2	572	0.1
63 (1988)	655,806	119.1	21,924	99,659	15.2	24,306	3.7	58,663	8.9	23,905	3.6	1,000	0.2
平成元年 (1989)	682,182	104.0	21,866	123,294	18.1	23,613	3.5	70,033	10.3	38,974	5.7	956	0.1
2 (1990)	678,965	99.5	21,731	119,345	17.6	25,091	3.7	59,063	8.7	47,674	7.0	993	0.1
3 (1991)	720,950	106.2	23,704	120,701	16.7	30,102	4.2	67,063	9.3	38,411	5.3	968	0.1
4 (1992)	779,460	108.1	25,035	124,572	16.0	45,632	5.9	72,789	9.3	21,377	2.7	1,051	0.1
5 (1993)	848,319	108.8	25,462	124,578	14.7	43,960	5.2	72,396	8.5	19,242	2.3	798	0.1
6 (1994)	963,359	113.6	30,594	132,659	13.8	48,446	5.0	74,619	7.7	21,252	2.2	1,126	0.1
7 (1995)	1,052,030	109.2	28,268	141,128	13.4	60,787	5.8	74,634	7.1	19,760	1.9	948	0.1
8 (1996)	1,117,044	106.2	26,068	119,630	10.7	60,142	5.4	62,385 (17,777)	5.6	6,385	0.6	781	0.1
9 (1997)	1,182,816	105.9	28,906	98,774	8.4	41,922	3.5	55,675 (33,440)	4.7	6,395	0.5	775	0.1
10 (1998)	1,276,994	108.0	29,150	104,918	8.2	48,439	3.8	55,911 (34,677)	4.4	6,553	0.5	881	0.1
11 (1999)	1,404,110	110.0	28,928	108,515	7.7	49,289	3.5	62,276 (37,013)	4.4	4,111	0.3	948	0.1
12 (2000)	1,550,925	110.5	30,034	112,281	7.2	52,244	3.4	63,789 (37,484)	4.1	3,796	0.2	1,037	0.1
13 (2001)	1,607,011	103.6	32,508	109,733	6.8	45,353	2.8	66,620 (40,138)	4.1	4,861	0.3	992	0.1
14 (2002)	1,618,880	100.7	33,202	136,087	8.4	63,689	3.9	78,327 (47,333)	4.8	6,379	0.4	972	0.1
15 (2003)	1,683,176	104.0	34,162	170,872	10.2	70,233	4.2	107,257 (64,967)	6.4	5,957	0.4	1,430	0.1
16 (2004)	1,791,224	106.4	34,270	188,904	10.5	65,119	3.6	127,294 (81,839)	7.1	6,181	0.3	1,143	0.1
17 (2005)	1,864,412	104.1	33,782	189,362	10.2	66,147	3.5	125,083 (73,589)	6.7	7,919	0.4	935	0.1
18 (2006)	1,859,281	99.7	34,096	198,936	10.7	61,811	3.3	139,991 (87,779)	7.5	6,953	0.4	1,530	0.1
19 (2007)	1,797,086	96.7	32,261	198,542	11.0	58,299	3.2	144,846 (94,598)	8.1	5,818	0.3	1,150	0.1
20 (2008)	1,759,123	97.9	31,551	193,917	11.0	58,706	3.3	140,878 (95,490)	8.0	6,208	0.4	1,150	0.1
21 (2009)	1,821,269	103.5	30,605	231,638	12.7	56,518	3.1	184,726 (110,308)	10.1	5,925	0.3	1,559	0.1
22 (2010)	2,001,020	109.9	31,802	247,047	12.3	57,359	2.9	195,954 (118,721)	9.8	6,200	0.3	1,376	0.1

注1 行政検査、登録検査機関検査、輸出国公的検査機関検査の合計から重複を除いた数値

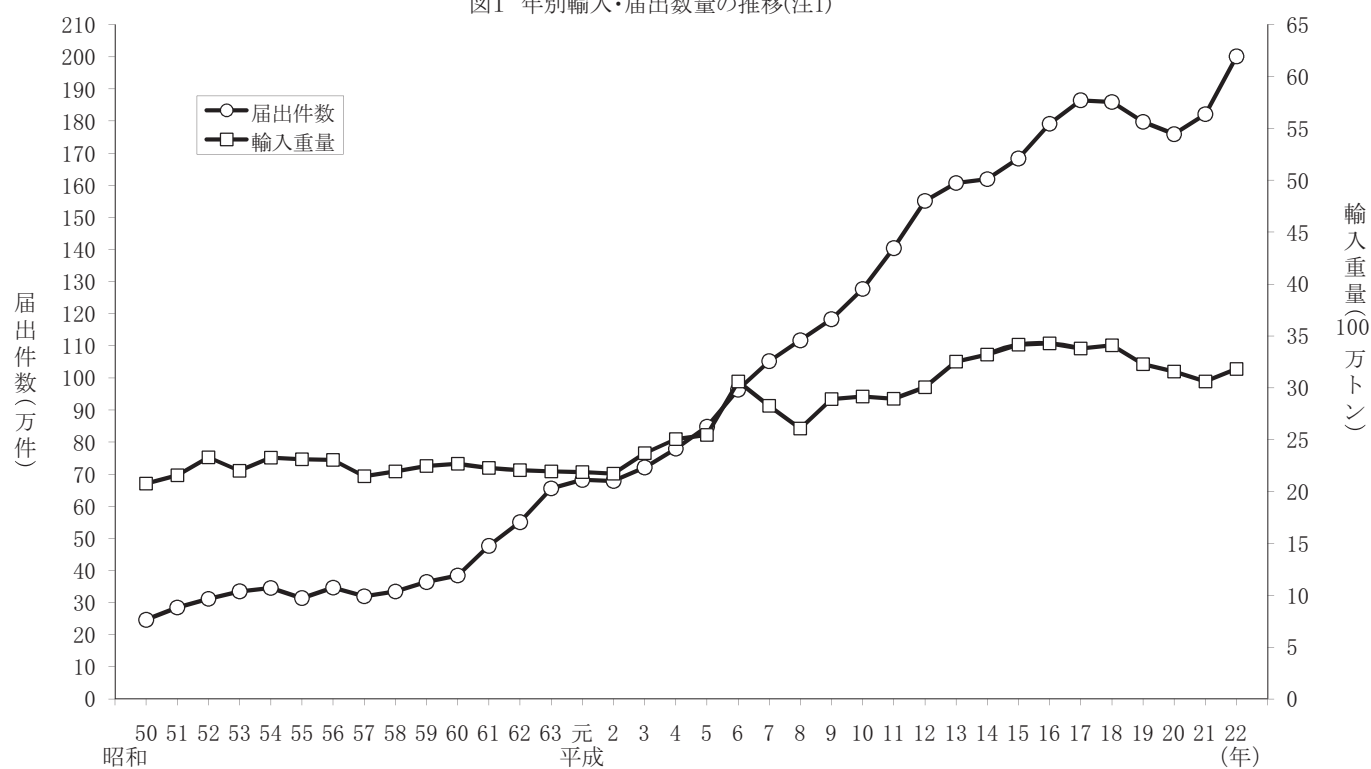
注2 届出件数に対する割合

注3 ()内の数値については、登録検査機関検査のうちの検査命令の件数

注4 地方衛生研究所検査分を含む

注5 昭和40年～平成18年までは年次、平成19年以降は年度

図1 年別輸入・届出数量の推移(注1)



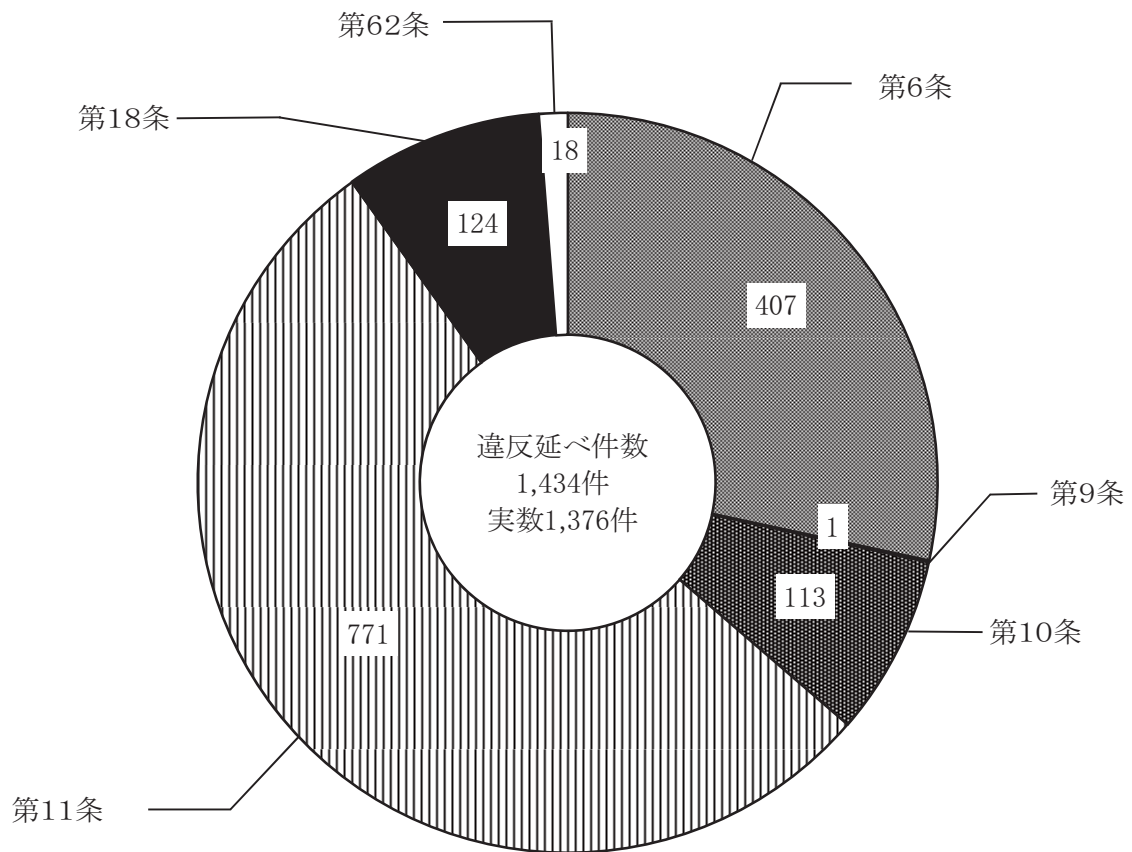
注1 昭和50年から平成18年は年次、平成19年から年度

表2 検疫所別の届出・検査・違反状況

検 疫 所 名	輸入・届出数量		検 査 数 量		違 反 数 量	
	件 数	重 量	件 数	重 量	件 数	重 量
	件	トン	件	トン	件	トン
小樽	19,454	544,537	1,808	79,094	16	587
千歳空港	1,625	626	184	95	0	0
仙台台	15,499	387,834	2,109	79,610	12	534
仙台空港	149	116	37	87	0	0
成田空港	273,669	127,042	26,390	10,563	137	22
東京二葉	538,354	6,127,489	54,440	767,765	225	8,694
東京二葉	26,052	327,236	7,113	64,793	17	86
東京空港	6,223	1,739,780	863	207,276	12	1,980
川崎	900	1,356	62	118	0	0
横浜	88,847	1,420,747	21,958	206,449	49	252
新潟	183,183	3,618,567	21,181	369,636	263	8,626
名古屋	22,243	239,873	2,604	69,328	13	5
清水	108,687	4,322,453	12,597	2,110,978	103	9,673
中部空港	36,051	1,600,729	5,241	542,492	40	9,997
四日市	12,192	4,242	3,330	244	16	0
大阪	3,886	365,561	1,154	154,758	9	1,054
関西空港	265,166	2,557,098	25,356	266,470	153	1,257
神戸	62,972	42,542	9,542	3,555	51	4
神戸二葉	100,605	2,547,330	15,754	494,049	60	3,605
広島	65,655	2,939,458	11,125	531,930	66	3,818
広島境	13,912	241,948	1,442	30,697	4	20
広島空港	2,038	14,252	231	1,266	0	0
福岡	550	6	22	1	0	0
福岡	62,354	1,744,814	11,155	198,532	76	907
下関	13,810	172,761	2,695	24,896	13	75
福岡	56,707	132,504	5,351	31,924	18	23
福岡	6,913	5,245	933	386	1	0
長崎	2,293	42,356	253	14,070	3	287
鹿児島	1,856	410,826	344	283,875	8	4,612
那覇	8,773	122,517	1,689	21,259	9	309
那覇	402	54	84	10	2	0
合 計	2,001,020	31,801,900	247,047	6,566,206	1,376	56,426

表3 おもな食品衛生法違反事例

違反条文	違反件数	構成比	主な違反内容
第6条 (販売を禁止される食品及び添加物)	407	28.4	どうもろこし、落花生、ハトムギ、とうがらし、ピスタチオナッツ、アーモンド、ケツメイシ等のアフラトキシンの付着、有毒魚類の混入、下痢性貝毒の検出、シアン化合物の検出、非加熱食肉製品等からのリステリア菌検出、コーヒー豆、米、小麦等の輸送時における事故による腐敗・変敗・カビの発生等
第9条 (病肉等の販売等の制限)	1	0.1	衛生証明書の不添付
第10条 (添加物等の販売等の制限)	113	7.9	TBHQ、サイクラミン酸、アゾルビン、パテントブルーV、キノリンイエロー、一酸化炭素、オレンジII、ヨウ素化塩、パラオキシ安息香酸メチル等の指定外添加物を使用したもの
第11条 (食品又は添加物の基準及び規格)	771	53.8	野菜及び冷凍野菜の成分規格違反(農薬の残留基準違反)、水産物及びその加工品の成分規格違反(動物用医薬品の残留基準違反、農薬の残留基準違反)、その他加工食品の成分規格違反(大腸菌群陽性等)、添加物の使用基準違反(ソルビン酸、安息香酸ナトリウム、二酸化硫黄等)、添加物の成分規格違反
第18条 (器具又は容器包装の基準及び規格)	124	8.6	器具・容器包装の規格違反 原材料の材質別規格違反
第62条 (おもちゃ等についての準用規定)	18	1.3	おもちゃ又はその原材料の規格違反
計	(延数) (実数)		1,434 1,376



違反条文	違反件数 (件)	構成比 (%)
第6条	407	28.4
第9条	1	0.1
第10条	113	7.9
第11条	771	53.8
第18条	124	8.6
第62条	18	1.3
合計	1,434	100.0

図2 違反条文別の構成

表4 品目別の届出・検査・違反件数

品目分類名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
畜産食品	161,352	2,011,471	7,499	42,187	5	72
生鮮肉類(内臓を含む)	159,245	1,979,998	7,489	42,045	5	72
牛肉	67,860	604,939	5,159	20,031	3	25
豚肉	0	0	0	0	0	0
馬肉	56,005	909,898	604	7,935	0	0
羊肉	0	0	0	0	0	0
山羊	2,028	5,396	814	1,413	0	0
ウシ	0	0	0	0	0	0
その他の畜肉	2,008	19,899	125	1,646	0	0
鶏肉	25	195	4	35	0	0
アヒ	147	33	10	3	0	0
その他の鳥肉	55	149	8	17	0	0
魚介類	24,274	434,662	584	10,849	2	47
魚介類	3,628	3,622	108	91	0	0
魚介類	144	776	3	4	0	0
魚介類	3,071	430	70	22	0	0
卵	0	0	0	0	0	0
卵	7	108	4	86	0	0
卵	2,100	31,365	6	56	0	0
畜産加工食品	156,897	960,936	32,149	248,113	97	229
肉類	45,184	425,034	18,498	172,786	49	141
肉類	683	1,798	234	933	0	0
肉類	4,857	2,573	1,568	868	28	11
肉類	0	0	0	0	0	0
肉類	3,843	28,716	1,763	15,537	6	28
肉類	35,801	391,946	14,933	155,448	15	102
肉類	0	0	0	0	0	0
乳	86,599	358,065	2,167	11,706	17	9
乳	134	2,220	24	467	0	0
乳	6	98	2	25	0	0
乳	585	18,454	114	3,581	0	0
乳	216	228	52	53	0	0
乳	1,488	3,148	167	1,987	9	1
乳	72,871	194,627	1,163	1,850	4	0
乳	1,213	7,223	222	814	3	8
乳	5,184	84,164	205	1,831	1	0
乳	4,902	47,904	218	1,098	0	0
乳	1,884	27,246	295	3,234	0	0
乳	1,236	22,432	214	2,793	0	0
乳	648	4,814	81	442	0	0
乳	1,856	26,994	16	105	0	0
乳	149	1,413	2	17	0	0
乳	14	100	0	0	0	0
乳	1,693	25,480	14	87	0	0
乳	21,374	123,597	11,173	60,282	31	79
乳	17,018	75,283	10,127	50,803	27	64
乳	479	4,474	41	182	0	0
乳	2,737	42,502	690	8,696	3	15
乳	215	489	168	471	1	0
乳	451	83	66	19	0	0
乳	474	766	81	111	0	0
水産食品	129,209	1,164,759	16,996	133,117	44	223
魚類	89,835	848,872	9,904	41,273	25	46
魚類	7,022	18,084	6,368	14,977	15	23
魚類	42,987	352,680	121	2,762	0	0
魚類	1,858	40,607	28	930	0	0
魚類	4,885	28,091	102	889	0	0
魚類	659	40,986	36	1,509	0	0
魚類	911	20,046	27	1,155	0	0
魚類	4,358	45,496	1,625	4,288	1	2
魚類	241	154	62	39	0	0
魚類	215	289	2	1	0	0
魚類	63	190	6	18	0	0
魚類	585	7,400	585	7,400	3	17
魚類	26,051	294,850	942	7,306	6	4
貝類	13,117	63,683	1,911	40,889	3	6
貝類	9,777	59,345	1,843	40,817	3	6
貝類	3,340	4,338	68	72	0	0
水産動物	20,199	195,302	5,053	50,193	16	171
水産動物	13,243	105,212	4,369	44,068	13	164
水産動物	3,191	25,788	469	2,391	1	0
水産動物	60	1,204	1	0	0	0
水産動物	3,705	63,098	214	3,734	7	7
海藻類	472	5,455	43	394	0	0
海藻類	0	0	0	0	0	0
海藻類	0	0	0	0	0	0
海藻類	219	5,383	15	390	0	0
海藻類	2	32	0	0	0	0
海藻類	251	40	28	4	0	0
水産食品	5,586	51,449	85	367	0	0

表4 品目別の届出・検査・違反件数

品目分類名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
水産加工食品	185,614	1,162,043	46,995	282,744	235	1,109
魚類加工食品	89,844	685,318	16,680	109,276	68	283
切り身・むき身の鮮魚類(冷凍食品を含む)	31,534	219,834	7,113	51,859	21	111
魚類乾製品	4,162	18,519	535	1,723	4	3
調理加工魚類	5,313	37,903	369	1,834	0	0
冷凍食品	36,196	168,255	7,726	42,755	35	159
容器包装詰加工加熱殺菌食品	1,162	14,399	129	859	1	0
魚肉ねり製品	9,830	218,432	659	9,650	7	8
その他の魚類加工品	1,647	7,976	149	596	0	0
貝類加工品	8,214	48,828	3,606	33,662	20	110
切り身・むき身の鮮貝類(冷凍食品を含む)	4,470	13,141	1,445	6,676	8	26
乾製貝類	97	282	52	180	0	0
調理加工貝類	1,095	10,867	603	8,228	3	40
冷凍食品	1,784	21,570	1,222	16,821	5	40
容器包装詰加工加熱殺菌食品	177	892	152	804	2	4
その他の貝類加工品	591	2,076	132	953	2	0
水産動物加工品(魚類、貝類を切り身、むき身の鮮水産動物類(冷凍食品を含む))	74,776	368,380	25,418	134,410	141	661
乾製水産動物類	29,538	148,418	9,006	55,043	53	311
調理加工水産動物類	3,568	16,706	1,228	7,521	7	29
冷凍食品	7,217	45,933	1,462	9,405	12	27
容器包装詰加工加熱殺菌食品	33,312	148,356	13,575	61,953	67	291
魚肉ねり製品	75	49	7	11	0	0
その他の水産動物加工品	306	700	64	149	2	3
海藻類加工品	760	8,219	76	328	0	0
乾燥海藻類	8,640	40,717	495	1,622	2	1
塩蔵海藻類	5,799	21,580	182	558	1	1
つくだ	863	10,501	13	103	0	0
寒天	842	3,003	94	274	0	0
その他の海藻類加工品	352	1,555	69	187	1	0
魚介類の卵加工品	784	4,078	137	499	0	0
魚卵加工品	4,140	18,801	796	3,775	4	55
貝類の卵加工品	4,133	18,799	793	3,773	4	55
水産動物類の卵加工品	0	0	0	0	0	0
	7	2	3	1	0	0
農産食品	183,450	18,897,109	40,552	5,224,306	482	53,479
穀類	8,388	10,172,072	4,131	4,497,239	137	45,924
うるち米	1,094	688,922	414	191,172	34	2,351
もち米	62	4,763	31	2,666	1	1
その他の米	1	1	0	0	0	0
大麦	168	254,370	14	10,859	0	0
小麦	411	5,209,435	164	389,347	32	285
ライ麦	45	4,576	5	315	0	0
えん麦	42	503	4	26	0	0
その他の麦類	8	10	2	2	0	0
とうもろこし	5,145	3,899,959	3,014	3,880,324	58	43,059
そば	971	101,040	173	16,090	3	48
ろこ	21	447	7	107	0	0
トムギ	263	5,206	263	5,206	8	180
その他の雑穀類	157	2,842	40	1,125	1	1
豆類	11,064	3,252,198	3,129	125,761	58	1,054
落花生(ピーナッツ)	1,616	30,841	1,616	30,841	24	444
大豆	5,618	3,083,622	558	63,729	24	440
小豆	2,661	104,719	771	27,300	4	57
そら豆	225	6,247	26	789	0	0
えんどう	467	12,394	23	530	0	0
その他の豆類	477	14,376	135	2,573	6	113
野菜類	84,799	887,517	20,304	194,591	57	326
あぶらな科野菜	8,322	70,873	724	5,234	5	24
いうり科野菜	751	12,765	94	971	1	0
きく科野菜	2,689	111,605	114	2,001	0	0
きんぎょ科野菜	5,419	49,413	505	4,221	0	0
せり科野菜	9,706	9,240	6,161	3,016	2	8
なす科野菜	4,765	88,138	2,618	74,944	14	152
ゆかり科野菜	12,717	31,078	1,525	4,897	5	12
その他の野菜	27,879	481,680	6,337	76,434	17	98
果実	12,551	32,724	2,226	22,873	13	34
核果	61,425	1,835,699	4,467	75,433	12	143
かんきつ果	5,991	13,706	263	499	0	0
仁果	16,565	352,936	1,060	22,037	2	45
熱帯果	211	393	15	49	0	0
ベリ	23,102	1,387,377	1,875	47,557	9	97
その他の果実	9,202	32,393	724	1,499	1	1
種実	6,354	48,894	530	3,793	0	0
ナッツ類	17,407	2,749,112	8,521	331,282	218	6,032
オイルシード(食用油の採油用のもの)	3,889	57,088	2,793	40,357	12	119
コーヒ	1,349	2,184,825	889	107,454	19	1,669
カカオ	10,551	425,708	3,711	119,380	100	718
その他の農産品	795	43,980	716	41,172	77	3,015
その他の農産品	823	37,511	412	22,919	10	510
その他の農産品	367	510	0	0	0	0

表4 品目別の届出・検査・違反件数

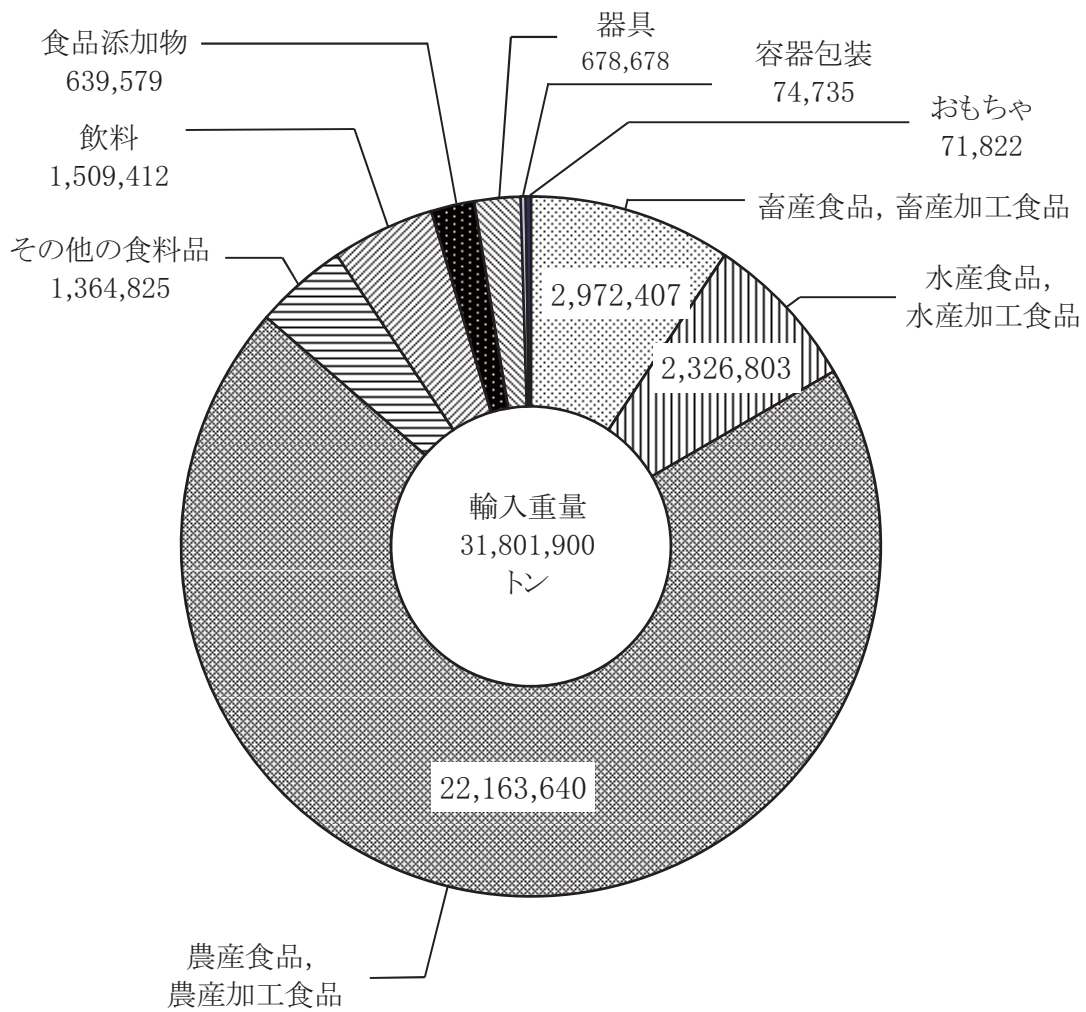
品目分類名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
農産加工食品	325,741	3,266,531	46,161	445,760	173	824
穀類の調整品	51,766	462,539	4,608	45,529	16	19
米穀類	1,775	91,789	235	28,579	0	0
麦類	2,335	50,768	125	1,993	2	1
雑穀類	495	6,858	73	413	0	0
水	1,703	41,141	67	1,152	0	0
めん類(冷凍食品を除く)	24,247	163,859	1,075	4,118	3	1
パン類(冷凍食品を除く)	757	684	84	36	0	0
冷凍食品	14,285	76,171	2,554	7,883	8	15
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	319	4,776	39	362	1	2
その他の穀類の調整品	5,850	26,494	356	994	2	0
豆類の調整品	17,107	303,913	4,903	72,408	13	154
豆類の粉	519	28,229	18	253	0	0
ピーナッツ製品	3,710	65,761	3,691	65,736	8	93
いったもの及び揚げたもの(ピーナッツを除く)	262	1,708	59	313	0	0
あん類	6,205	74,985	439	3,081	0	0
煮豆類(ゆで小豆を含む)	2,717	12,287	252	910	0	0
大豆の加工品(上記に含まれるものを除く)	145	174	18	41	0	0
冷凍食品	1,098	6,363	227	1,296	2	16
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	402	1,497	33	78	1	6
その他の豆類の調整品	2,049	112,910	166	700	2	40
野菜の調整品(きのこ加工品、香辛料、野草加工品及び茶を除く)	149,371	1,552,618	21,139	188,753	63	481
乾燥野菜類	7,202	45,273	2,263	11,181	4	13
粉	1,039	25,145	90	907	0	0
塩蔵野菜(塩水漬けを含む)	8,609	141,611	648	9,372	0	0
野菜漬物	37,208	135,202	1,897	5,063	3	1
水煮野菜	20,843	210,651	1,683	9,688	0	0
ピューレ及びペースト	3,089	118,672	157	2,409	0	0
冷凍食品	56,016	758,622	12,974	143,850	48	465
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	957	6,514	230	976	0	0
その他の野菜調整品	14,408	110,927	1,197	5,307	8	2
きのこの加工品	10,008	43,520	2,585	7,610	8	11
乾燥きのこ(粉類を含む)	4,241	8,455	1,793	3,252	8	11
塩蔵きのこ(塩水漬けを含む)	710	6,225	26	234	0	0
水煮きのこ	2,926	19,384	413	2,551	0	4
冷凍食品	613	4,918	163	1,115	0	0
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	626	2,158	78	236	0	0
その他のきのこの加工品	892	2,380	112	221	0	0
野草加工品及び香辛料	12,714	43,074	2,654	16,681	18	72
オールスパイス	39	237	2	0	0	0
けい皮(シナモン)	423	457	26	59	0	0
月桂樹の葉(ローレル)	149	377	6	1	0	0
サフラン	47	1	0	0	0	0
丁子(クローブ)	90	395	8	33	0	0
とうがらし	1,313	9,783	1,293	9,780	7	7
ナツメグ(肉ずく)	89	542	89	542	3	24
パプリカ	187	1,137	44	106	0	0
ペッパー類	1,275	8,731	100	413	0	0
マスタード類	268	4,975	18	244	0	0
カレー	84	37	38	31	2	1
その他の野草加工品及び香辛料	8,750	16,402	1,030	5,470	6	40
茶	17,432	44,173	2,562	19,673	9	12
不発酵茶	2,201	5,559	465	3,176	4	11
半発酵茶	2,657	17,444	1,515	15,829	4	0
発酵茶	12,574	21,170	582	668	1	0
果実の調整品	34,803	371,161	4,840	43,943	23	26
乾燥果実(粉類を含む)	5,462	55,083	1,206	7,083	6	6
一時的に貯蔵した果実	1,621	33,900	195	3,609	0	0
果実漬物	4,064	12,852	347	1,155	3	2
シロップ漬物	10,861	212,985	1,191	24,782	3	2
ジャム及びマーマレード	5,312	11,363	604	818	1	0
冷凍食品	2,968	11,399	882	3,828	6	12
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	54	690	2	10	0	0
その他の果実の調整品	4,461	32,889	413	2,657	4	4
種実類の調整品	18,601	188,609	1,363	7,147	17	39
いったもの及び揚げたもの(コーヒー豆及びココア豆を除く)	1,294	4,261	277	943	6	20
ペースト	817	1,937	197	196	3	0
シロップ漬物	1,031	7,619	123	897	1	2
コーヒー製品	8,033	15,300	166	301	0	0
ココア製品	3,923	138,063	147	2,928	0	0
冷凍食品	214	3,467	59	590	4	8
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	1,274	8,475	153	477	3	9
その他の種実類の調整品	2,015	9,487	241	816	0	0
デンプン	1,105	144,949	161	35,540	1	2
タピオカデンプン	391	91,532	90	31,852	1	2
サゴデンプン	166	18,802	10	821	0	0

表4 品目別の届出・検査・違反件数

品目分類名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
とうもろこしデンブ	62	1,479	9	228	0	0
ばれいしょデンブ	92	15,139	12	1,841	0	0
かんしょデンブ	14	7	1	5	0	0
小麦デンブ	65	1,681	3	75	0	0
化工デンブ	201	15,249	10	346	0	0
その他のデンブ	114	1,058	26	373	0	0
その他の農産加工品	12,834	111,976	1,346	8,475	5	8
茶の代用品	4,218	5,518	285	497	2	8
植物性たんぱく	1,982	36,373	72	547	1	0
調整粉類	3,077	29,646	229	767	1	0
冷凍食品	842	7,206	479	5,436	0	0
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	61	296	13	27	0	0
その他のに分類されない農産加工品	2,654	32,937	268	1,201	1	0
その他の食料品	183,922	1,364,825	24,211	107,253	139	191
スープ、シチュー及び調味料 (冷凍食品を除く)	45,037	945,075	3,488	45,684	23	20
スープ類	4,379	16,372	316	807	0	0
シチュー類	71	361	17	68	0	0
ソース類	6,106	22,395	593	1,181	1	0
味噌	1,024	8,483	29	100	0	0
うがらし味	1,214	2,574	53	74	0	0
醤油	481	2,018	50	725	0	0
魚ケツ	994	3,438	81	272	0	0
チャツ	617	6,367	40	293	0	0
マスタード調整品	789	2,188	84	46	1	0
とうがらし調整品	1,509	3,280	203	381	1	0
砂糖	2,426	3,636	336	443	2	0
糖類	381	9,566	39	577	0	0
塩類	13,244	390,535	689	7,247	7	2
塩類	1,969	443,218	81	31,989	0	0
その他の調味料	9,833	30,644	877	1,480	11	17
油脂(乳製品を除く)	11,043	91,925	740	3,402	4	26
陸産動物油	275	1,862	4	10	0	0
水産動物油	80	328	9	0	0	0
植物油	9,072	66,635	636	2,660	4	26
調整油脂	1,616	23,099	91	732	0	0
菓子類(冷凍食品を除く)	80,998	107,025	9,874	12,070	74	57
洋菓子	73,166	87,303	8,796	10,092	66	54
和菓子	4,187	13,545	303	749	3	0
その他の菓子類	3,645	6,177	775	1,229	5	3
冷凍食品	26,159	140,982	8,071	42,434	30	87
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	2,675	11,343	422	1,602	3	0
健康食品	11,337	13,733	1,159	670	3	0
植物由来のもの	5,985	8,093	743	458	2	0
動物由来のもの	1,080	1,869	103	46	1	0
微生物由来のもの	851	378	30	23	0	0
その他の健康食品	3,421	3,393	283	144	0	0
その他のに分類されない食品	6,673	54,742	457	1,391	2	1
飲料	187,020	1,509,412	6,687	58,662	46	54
清涼飲料水	28,336	906,614	3,307	49,956	10	17
ミネラルウォーター類	7,444	457,783	490	17,865	0	0
冷凍果実飲料	230	2,277	46	255	1	2
原料用果汁	6,003	288,469	822	21,433	0	0
その他の清涼飲料水	14,659	158,085	1,949	10,403	9	15
粉末清涼飲料	4,126	12,224	673	1,629	19	11
アルコールを含む飲料	154,558	590,575	2,707	7,077	17	26
グレープマスト及び原酒	1,203	38,098	14	285	0	0
蒸留酒	16,468	95,558	437	700	4	4
果実酒	118,349	211,466	1,206	2,374	7	19
ビール	5,300	23,857	114	588	0	0
その他のアルコールを含む飲料	13,238	221,596	936	3,131	6	3
食品添加物	49,015	639,579	1,548	18,719	25	213
甘味料	1,526	63,541	98	759	3	1
着色料	1,335	1,405	126	78	1	0
保増粘剤	171	1,088	13	50	0	0
酸化防止剤	8,223	241,033	293	4,351	4	41
発色剤	1,108	12,627	112	1,140	0	0
漂白剤	11	2	0	0	0	0
防虫剤	7	235	1	0	0	0
防カビ剤	0	0	0	0	0	0
ガムベ一	469	5,767	6	54	0	0
酸調味料	1,939	42,611	111	2,266	1	20
調味料	3,321	107,388	211	4,762	1	2
乳強化剤	821	7,111	61	342	1	0
強香剤	786	2,714	45	200	0	0
香料	21,725	8,113	121	154	1	0
製造用剤	4,840	135,578	296	4,193	11	91
苦味料	633	240	6	0	1	0
光沢剤	1,014	2,411	18	2	0	0
その他の添加物	58	253	5	41	0	0
その他の添加物	1,028	7,461	25	328	1	58

表4 品目別の届出・検査・違反件数

品目分類名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
器具	331,464	678,678	18,442	3,488	110	15
飲食物具	139,826	239,371	10,652	2,015	31	7
ガラス製、陶磁器製及びホウロウ引き製のもの	78,686	80,762	7,573	1,341	18	3
合成樹脂製のもの	23,758	23,592	1,793	294	11	3
ゴム製のもの	1,095	408	166	2	0	0
金属製のもの	8,223	3,294	13	2	0	0
木製、竹製及び籐製のもの	11,867	105,728	15	181	0	0
紙製、布製及び革製のもの	1,197	4,112	1	0	0	0
石製のもの	437	160	0	0	0	0
その他のもの	14,563	21,313	1,091	195	2	0
割ぼう具	75,474	162,006	2,959	541	29	4
ガラス製、陶磁器製及びホウロウ引き製割ぼう具	6,357	14,185	558	160	5	2
合成樹脂製割ぼう具	14,349	35,887	1,004	120	20	2
ゴム製割ぼう具	6,403	8,400	628	38	1	0
金属製割ぼう具	18,892	33,899	8	0	0	0
木製、竹製及び籐製割ぼう具	2,518	2,344	1	0	0	0
紙製、布製及び革製割ぼう具	825	1,637	1	0	0	0
石製割ぼう具	341	262	0	0	0	0
その他のもの	25,789	65,392	759	223	3	0
食品製造用機械	13,514	17,408	576	66	4	0
ガラス製、陶磁器製及びホウロウ引き製食品製造用機械	31	9	10	1	0	0
合成樹脂製食品製造用機械	2,397	505	333	16	2	0
ゴム製食品製造用機械	817	20	126	0	1	0
金属製食品製造用機械	6,303	6,305	4	0	0	0
木製、竹製及び籐製食品製造用機械	93	1,670	0	0	0	0
紙製、布製及び革製食品製造用機械	98	21	0	0	0	0
石製食品製造用機械	40	157	0	0	0	0
その他のもの	3,735	8,721	103	48	1	0
その他の器具	102,650	259,894	4,255	866	46	4
ガラス製、陶磁器製及びホウロウ引き製その他の器具	3,410	5,485	357	93	0	0
合成樹脂製その他の器具	38,663	65,603	2,046	518	27	4
ゴム製その他の器具	11,523	18,136	855	32	15	0
金属製その他の器具	6,861	13,249	7	0	0	0
木製、竹製及び籐製その他の器具	1,576	5,264	0	0	0	0
紙製、布製及び革製その他の器具	1,464	6,349	3	7	0	0
石製その他の器具	66	103	0	0	0	0
その他のもの	39,087	145,704	987	216	4	0
容器包装	15,394	74,735	715	1,032	2	14
ガラス製、陶磁器製及びホウロウ引き製容器包装	445	2,518	99	105	0	0
合成樹脂製容器包装	9,075	35,595	491	751	2	14
ゴム製容器包装	93	33	10	1	0	0
金属製容器包装	1,376	12,032	14	97	0	0
木製、竹製及び籐製容器包装	658	5,954	1	26	0	0
紙製、布製及び革製容器包装	1,316	10,440	0	0	0	0
石製容器包装	2	7	0	0	0	0
その他のもの	2,429	8,157	100	54	0	0
おもちゃ	91,942	71,822	5,092	825	18	2
乳幼児が口に接触するおもちゃ	1,964	522	144	7	0	0
アクセサリ玩具、うつし絵、起き上がり等	83,483	65,744	4,814	800	18	2
組み合わせて遊ぶおもちゃ	6,495	5,556	134	17	0	0
合計	2,001,020	31,801,900	247,047	6,566,206	1,376	56,426



	輸入重量(トン)	構成比(%)
畜産食品, 畜産加工食品	2,972,407	9.3%
水産食品, 水産加工食品	2,326,803	7.3%
農産食品, 農産加工食品	22,163,640	69.7%
その他の食料品	1,364,825	4.3%
飲料	1,509,412	4.7%
食品添加物	639,579	2.0%
器具	678,678	2.1%
容器包装	74,735	0.2%
おもちゃ	71,822	0.2%
合計	31,801,900	100.0%

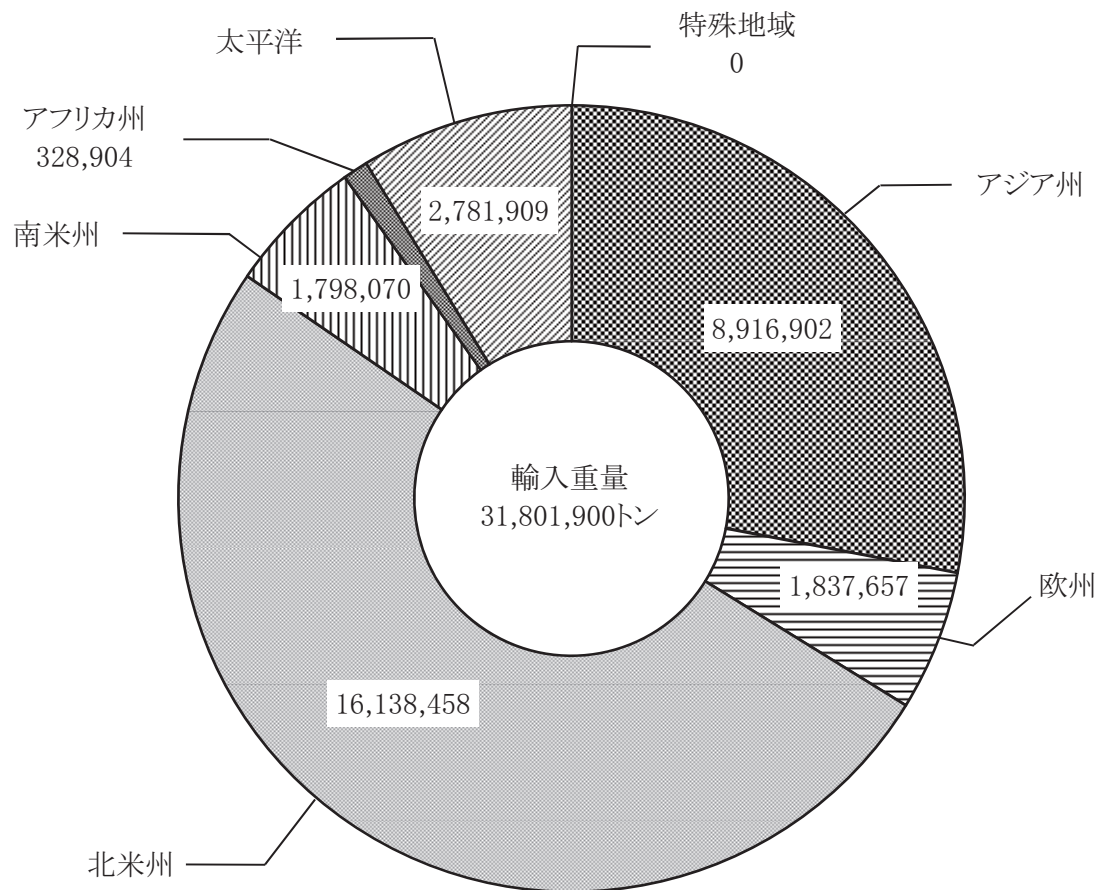
図3 品目分類別輸入重量の構成

表5 生産・製造国別の届出・検査・違反状況

国名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
アジア州(ロシア領を含まない)	1,104,268	8,916,902	181,040	1,592,010	782	6,439
大韓民国	134,368	723,396	8,078	25,133	46	99
中華人民共和国	607,994	3,977,749	121,794	1,065,367	322	1,638
中国台湾	31,001	202,984	6,897	23,588	43	159
モルディブ	9	54	0	0	0	0
香港	3,466	5,367	436	404	2	3
フィリピン	43,924	298,735	14,683	83,271	128	702
タイ	152,415	1,535,211	13,333	193,877	112	2,543
シンガポール	9,568	218,388	361	4,918	5	3
マレーシア	17,156	126,188	1,159	3,568	3	0
インドネシア	4	96	1	24	0	0
インドネシア	32,682	1,277,241	1,974	37,165	21	37
インドネシア	41,505	288,899	8,242	101,680	42	723
インドネシア	103	136	4	2	0	0
オーストラリア	857	3,246	88	595	1	11
オーストラリア	2,004	37,506	474	20,560	5	224
オーストラリア	12,427	141,915	2,562	25,953	37	275
オーストラリア	535	4,870	33	151	0	0
オーストラリア	7,395	18,497	242	336	2	1
オーストラリア	112	700	4	51	0	0
オーストラリア	651	2,218	64	36	2	0
オーストラリア	9	147	1	35	0	0
オーストラリア	4	2	2	0	0	0
オーストラリア	331	210	35	39	0	0
オーストラリア	28	1	0	0	0	0
オーストラリア	341	2,728	118	797	5	14
オーストラリア	62	1,062	4	80	0	0
オーストラリア	89	1,133	4	14	0	0
オーストラリア	368	2,266	222	984	3	2
オーストラリア	1,626	26,143	124	2,259	0	0
オーストラリア	8	4	2	1	0	0
オーストラリア	9	15	2	0	0	0
オーストラリア	63	19	7	0	0	0
オーストラリア	168	4,840	15	141	0	0
オーストラリア	11	38	0	0	0	0
オーストラリア	55	707	11	151	0	0
オーストラリア	5	9	5	9	3	4
オーストラリア	22	24	0	0	0	0
オーストラリア	2	20	1	20	0	0
オーストラリア	1	17	0	0	0	0
オーストラリア	4	2	0	0	0	0
オーストラリア	67	71	2	9	0	0
オーストラリア	2,819	14,047	56	789	0	0
欧州(ロシア領アジアを含む)	460,413	1,837,657	29,144	66,174	150	133
アイスランド	1,336	18,981	219	604	0	0
アイスランド	10,668	125,503	567	3,142	0	0
アイスランド	2,472	13,420	306	857	1	0
アイスランド	16,666	178,726	672	5,721	1	15
アイスランド	28	1,402	2	25	0	0
アイスランド	25,035	42,331	1,318	682	0	0
アイスランド	1,543	16,341	82	218	0	0
アイスランド	15,353	110,175	1,428	6,479	5	1
アイスランド	18,164	44,955	1,830	3,008	2	2
アイスランド	113	29	15	9	1	1
アイスランド	179,514	433,886	7,829	14,997	31	11
アイスランド	86	30	8	1	0	0
アイスランド	34,352	100,937	2,594	4,072	7	1
アイスランド	12,002	11,884	900	433	1	1
アイスランド	2	0	0	0	0	0
アイスランド	4,457	26,014	412	215	1	0
アイスランド	20,420	96,894	1,707	2,415	29	12
アイスランド	86,124	300,692	6,246	8,688	47	13
アイスランド	19	10	0	0	0	0
アイスランド	209	2,549	8	16	0	0
アイスランド	2,606	11,912	471	604	1	3
アイスランド	3,028	20,079	486	922	0	0
アイスランド	6,616	149,998	441	7,821	3	18
アイスランド	3,943	34,870	353	1,408	8	1
アイスランド	3,975	25,820	126	305	1	0
アイスランド	162	457	25	34	0	0
アイスランド	6	35	0	0	0	0
アイスランド	1,556	12,612	114	314	0	0
アイスランド	1,144	213	67	54	1	2
アイスランド	859	1,562	115	60	0	0
アイスランド	100	123	15	22	0	0
アイスランド	4,861	51,211	475	2,838	5	52

国名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
アラバマ	94	128	6	23	0	0
アリゾナ	121	547	4	73	0	0
カリフォルニア	29	81	7	6	0	0
テキサス	282	276	26	15	0	0
ニューヨーク	51	2	44	1	0	0
ペンシルベニア	58	29	1	0	0	0
ジョージア	236	1,599	88	55	5	0
フロリダ	170	65	12	1	0	0
イリノイ	23	289	1	0	0	0
ミシシッピ	1,562	820	105	30	0	0
ミズーリ	368	169	19	2	0	0
北米州(ハワイを含む)	269,452	16,138,458	25,984	4,500,598	225	44,211
グランド・ダウニー	124	2,827	16	261	0	0
サンピエール及びミクロン(仏)	29,813	3,726,568	2,589	96,244	38	325
アメリカ合衆国	1	5	1	5	0	0
アラスカ	214,590	11,860,686	21,571	4,379,408	152	43,721
グアム	21,097	463,547	1,364	13,350	8	99
ホバーク	1,398	48,094	265	7,587	10	29
ベネズエラ	243	7,517	55	1,346	9	30
エル・サルヴァドル	141	4,283	7	172	0	0
ニカラグア	178	7,101	15	764	1	2
コスタリカ	469	5,553	17	516	1	0
パナマ	421	7,649	35	673	1	1
バミューダ(英)	89	909	0	0	0	0
バハマ	4	1	0	0	0	0
ジャマイカ	1	0	0	0	0	0
トリニダード・トバゴ	217	855	14	26	2	1
キューバ	14	1	0	0	0	0
ドミニカ	33	86	7	13	0	0
プエルトリコ	89	597	7	58	1	1
バミューダ	19	37	2	7	1	0
バミューダ	106	1,524	12	165	1	2
バミューダ	341	562	6	1	0	0
バミューダ	2	0	0	0	0	0
バミューダ	10	2	1	0	0	0
バミューダ	8	6	0	0	0	0
バミューダ	37	10	0	0	0	0
バミューダ	1	0	0	0	0	0
バミューダ	3	0	0	0	0	0
バミューダ	1	0	0	0	0	0
バミューダ	2	38	0	0	0	0
南米州	62,632	1,798,070	5,126	129,779	107	1,671
コロンビア	2,193	87,969	337	9,836	16	13
ベネズエラ	221	4,377	162	4,302	16	442
ガイアナ	15	1	0	0	0	0
スリナム	54	558	1	12	0	0
エクアドル	2,752	60,736	253	5,801	17	448
ペルー	3,822	29,206	492	3,229	7	2
ボリビア	235	6,772	168	5,276	4	182
チリ	19,291	297,662	927	12,417	4	57
ブラジル	28,971	1,212,037	2,175	59,256	40	374
パラグアイ	374	26,375	321	24,263	2	130
ウルグアイ	1,643	2,464	14	1	0	0
アフロランド諸島及びその付属諸島(英)	3,054	69,785	276	5,387	1	25
アフロランド諸島	7	127	0	0	0	0
アフリカ州	11,419	328,904	2,305	127,948	73	3,472
モロッコ	1,301	15,677	117	1,263	0	0
アルジェリア	1	0	0	0	0	0
チュニジア	364	3,537	14	38	0	0
リビア	2	4	0	0	0	0
エジプト	447	6,690	37	493	2	0
エスワトニ	32	595	19	354	0	0
モザンビーク	447	17,031	40	1,219	0	0
セシール	115	1,489	0	0	0	0
象牙海岸	8	0	1	0	0	0
ガナ	60	2,486	5	235	0	0
ナイジェリア	539	35,649	403	32,747	41	2,119
ブルキナファソ	1	0	0	0	0	0
カメルーン	113	20,286	12	2,654	0	0
ナール	10	94	6	9	0	0
ナイジェリア	294	56,961	261	56,874	5	809
カメルーン	14	109	2	21	0	0
コボ	33	742	7	174	2	1
コンゴ	4	4	0	0	0	0
セントメリー	3	32	0	0	0	0
セント・ヘレナ及びその付属諸島(英)	1	0	1	0	0	0
セント・ヘレナ	17	1,056	1	3	0	0
エト	588	12,195	577	12,011	10	12

国名	輸入・届出数量		検査数量		違反数量	
	件数	重量	件数	重量	件数	重量
ケニア	270	2,628	17	66	0	0
ウガンダ	58	1,844	11	969	0	0
セネガル	509	38,286	66	8,510	8	492
モザンビーク	342	5,087	0	0	0	0
マダガスカル	10	812	0	0	0	0
モザンビーク	149	502	30	54	0	0
レソト	80	977	0	0	0	0
ジンバブエ	23	98	0	0	0	0
エチオピア	1	6	0	0	0	0
南アフリカ	46	1,086	5	33	0	0
マダガスカル	5,455	100,019	665	10,106	5	40
ザンビア	40	525	7	82	0	0
スワジランド	2	8	0	0	0	0
	40	2,389	1	33	0	0
太平洋州(ハワイを含まない)	92,836	2,781,909	3,448	149,697	39	500
オーストラリア	62,399	2,350,162	1,861	138,124	27	441
パプアニューギニア	355	13,644	6	350	0	0
ニュージーランド	24,660	362,252	1,537	10,749	12	59
クック諸島(ニュー・ジーランド)	78	1,637	4	13	0	0
トケラウ諸島(ニュー・ジーランド)	11	7	1	0	0	0
西サモア	19	81	4	29	0	0
ヴァヌアツ共和国	733	17,006	2	18	0	0
フィジー	1,935	8,500	6	39	0	0
ソロモン諸島	18	544	0	0	0	0
トンガ	84	679	5	123	0	0
キリバチ	67	3,227	0	0	0	0
ナウル共和国	1	25	0	0	0	0
ニュー・カレドニア(仏、含Chester)	280	2,712	3	40	0	0
仏領オセアニア	92	161	6	12	0	0
グアム(米)	910	2,089	1	0	0	0
トウヴァル	21	606	0	0	0	0
マーシャル諸島共和国	222	12,035	3	187	0	0
ミクロネシア連邦	193	4,734	3	9	0	0
北マリアナ諸島連邦(米)	14	16	0	0	0	0
パラオ(国連信託米統治)	744	1,793	6	3	0	0
合計	2,001,020	31,801,900	247,047	6,566,206	1,376	56,426



	輸入重量(トン)	構成比(%)
アジア州	8,916,902	28.0%
欧州	1,837,657	5.8%
北米州	16,138,458	50.7%
南米州	1,798,070	5.7%
アフリカ州	328,904	1.0%
太平洋州	2,781,909	8.7%
特殊地域	0	0.0%
合計	31,801,900	100.0%

図4 地域別輸入重量の構成

IV 参 考 資 料

目 次

1. 平成22年度検疫所経費歳出予算額	123
2. 平成22年度検疫所手数料収入予算額及び決算額	124
3. 検疫所業務関係法令等改正一覧（平成22年）	125

1. 平成22年度検疫所経費歳出予算額

(単位:千円)

科目	当初予算額	前年度当初予算額	前年度増△減
(組織)検疫所	10,004,914	9,852,113	152,801
(項)検疫所共通費	6,865,211	6,571,642	293,569
職員基本給	3,546,735	3,472,578	74,157
職員諸手当	1,871,452	1,918,287	△ 46,835
超過勤務手当	262,051	253,374	8,677
非常勤職員手当	5,884	6,242	△ 358
短時間勤務職員給与	65,227	104,208	△ 38,981
児童手当	3,125	18,150	△ 15,025
子ども手当	40,911	0	40,911
職員旅費	3,502	3,719	△ 217
研修旅費	5,653	5,653	0
庁費	946,794	690,777	256,017
情報処理業務庁費	52,129	35,439	16,690
通信専用料	25,553	25,553	0
各所修繕	34,133	30,407	3,726
自動車重量税	90	114	△ 24
施設整備費	0	4,980	△ 4,980
国有資産所在市町村交付金	1,972	2,161	△ 189
(項)検疫業務等実施費	841,090	686,644	154,446
諸謝金	4,690	1,269	3,421
職員旅費	1,672	1,672	0
研修旅費	463		
検疫旅費	31,324	31,311	13
航海日当食卓料	86	86	0
委員等旅費	480	261	219
検疫庁費	521,045	438,002	83,043
情報処理業務庁費	112,399	46,833	65,566
船舶運航費	17,286	19,207	△ 1,921
通信専用料	11,328	11,328	0
電子計算機等借料	14,826	17,719	△ 2,893
土地建物借料	123,918	117,537	6,381
停留者食糧費	600	99	501
自動車重量税	973	1,320	△ 347
(項)輸入食品検査業務実施費	2,298,613	2,593,827	△ 295,214
諸謝金	268	294	△ 26
職員旅費	505	1,045	△ 540
検疫旅費	17,955	16,676	1,279
委員等旅費	17	17	0
検疫庁費	516,796	737,022	△ 220,226
情報処理業務庁費	107,615	17,936	89,679
食品試験検査費	1,601,732	1,493,114	108,618
通信専用料	20,200	104,933	△ 84,733
電子計算機等借料	32,935	222,044	△ 189,109
自動車重量税	590	746	△ 156

2. 平成22年度検疫所手数料収入予算額及び決算額

(単位:千円)

	平成22年度決算額		
	予算額	決算額	増△減
検疫所手数料	239,693	263,108	23,415
(診察及び予防接種費)	149,176	162,439	13,263
予防接種費	149,172	162,439	13,267
予防接種費	136,256	149,542	13,286
コレラ	0	0	0
ベスト	0	0	0
黄熱	118,534	134,535	16,001
急性灰白髄炎	560	248	△ 312
ジフテリア	3	23	20
A型肝炎	10,040	8,233	△ 1,807
狂犬病	2,694	2,871	177
麻しん	124	35	△ 89
破傷風	3,290	2,961	△ 329
日本脳炎	1,011	636	△ 375
証明書費	12,916	12,897	△ 19
診察費	4	0	△ 4
診察費	3	0	△ 3
証明書費	1	0	△ 1
(細菌検査費)	86,798	97,528	10,730
衛生検査費	86,792	97,528	10,736
検査費	86,792	97,528	10,736
証明書費	0	0	0
病原体検査費	6	0	△ 6
検査費	5	0	△ 5
エボラ出血熱	0	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0
痘そう	0	0	0
南米出血熱	0	0	0
ベスト	0	0	0
マールブルグ病	0	0	0
ラッサ熱	0	0	0
コレラ	0	0	0
黄熱	0	0	0
新型インフルエンザ	0	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
急性灰白髄炎	0	0	0
旅行者下痢症	0	0	0
ジフテリア	0	0	0
A型肝炎	0	0	0
麻しん	0	0	0
マラリア	0	0	0
腎症候性出血熱	0	0	0
デング熱	2	0	△ 2
アメーバ赤痢	0	0	0
ウエストナイル熱	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0
破傷風	0	0	0
日本脳炎	0	0	0
後天性免疫不全症候群	3	0	△ 3
証明書費	1	0	△ 1
(船舶衛生措置費)	2,839	2,724	△ 115
船内消毒費	0	0	0
消毒費	0	0	0
証明書費	0	0	0
ねずみ族駆除費	2,839	2,724	△ 115
証明書費	0	0	0
免除証明書費	2,839	2,724	△ 115
虫類駆除費	0	0	0
証明書費	0	0	0
			0
(出張検査旅費) 単位:円	880	417	△ 463

3. 検疫所業務関係法令等改正一覧(平成22年)

公布年月日	施行年月日	法令等の名称	改正の主な内容
22. 3. 10	22. 3. 11	検疫法施行令の一部を改正する政令 (政令第23号)	百里飛行場を検疫飛行場に指定したもの。
22. 3. 10	22. 3. 11	厚生労働省組織規則の一部を改正する省令 (省令第27号)	東京検疫所茨城空港出張所を設置したもの。
22. 3. 10	22. 3. 11	検疫法第八条第四項の規定による検疫区域の一部を改正する件 (告示第83号)	百里飛行場が検疫飛行場に指定されることに伴い、検疫区域を定めたもの。
22. 3. 10	22. 3. 11	検疫法施行令第四条に基づき、調査を行う区域のうちの陸域の地域を定める等の件の一部を改正する件 (告示第84号)	百里飛行場が検疫飛行場に指定されることに伴い、調査を行う区域のうちの陸域を定めたもの。
22. 7. 28	22. 10. 1	検疫法施行令の一部を改正する政令 (政令第176号)	船舶又は航空機の乗組員等及び外国に行こうとする者に対する診察等、並びに検疫感染症以外の感染症に関する診察等の手数料の額を実費を勘案して引き上げることとしたもの。

V 調 査 研 究

目 次

1. 日本に生息又は政令区域に侵入した媒介昆虫等の調査研究（本文） 129
-----------------------------------	-----------

平成 22 年度検疫所研究調査課題

日本に生息又は政令区域に侵入した媒介昆虫等の調査研究

研究責任者

神戸検疫所検疫衛生課長 本馬 恭子

研究担当者

神戸検疫所検疫衛生課 水田 英生

神戸検疫所検疫衛生課 牧鶴 耕司

神戸検疫所検疫衛生課 助廣 那由

1. 目的

検疫所で実施している港湾衛生対策については、「港湾区域等衛生管理業務の手引きについて」（平成 17 年 8 月 3 日付食安検発 0803001 号）の「港湾衛生管理ガイドライン」及び「ねずみ族調査マニュアル」、「蚊族調査マニュアル」に基づき実施されているところであるが、通知発出後、5 年が経過していることもあり、平成 20 年、21 年度の研究調査において修正案が検討されているところである。

そこで、「調査マニュアル」等のさらなる充実と効率的な港湾衛生業務の実施等、港湾区域等衛生管理業務の充実をはかるため、政令区域に生息又は国内外から侵入した媒介昆虫等を調査し、検疫感染症とのかかわりを明らかにし、加えて、媒介昆虫等の正確な同定を行えるよう、蚊及びノミの検索表を作成整備することとした。

2. 方法

港湾区域及び空港区域（以下「港湾区域等」と記す）で採集された蚊及びノミについて、検疫所業務年報、港湾区域衛生管理運営協議会等の報告書、検疫技術講習会資料、厚生労働科学研究報告、成田空港検疫所媒介動物検査室資料等を精査し、今日までに採集された種のここ数年間の動静等を明らかにする。そして、採集された蚊及びノミと検疫感染症の関連性を、衛生動物学会誌、環境衛生学会誌及び医学雑誌等から明確にし、蚊及びノミの感染環への関わりを推察し、港湾区域等の衛生管理対策の一助とする。

また、日本及び諸外国の蚊及びノミの種の同定に関する文献等を収集し、検疫所職員が利用しやすい日本産蚊及びネズミ寄生ノミの図入り検索表を作成する。特に蚊については、できる限り日本に生息する蚊を採集し、写真撮影し、検索表作成の資料とするとともに、収集した文献等や標本は、以後、検疫所職員が利用できるように、神戸検疫所ベクターリファレンス室(仮称)に整備保管する。

3. 結果

1) 蚊について

検疫法が施行された昭和 26 以来、今日まで港湾区域等で採集された蚊は 10 属 (7 属) 48 種であった (表 1)。しかし、ここ 5 年間で採集され、種が明らかにされた蚊は 10 属 (7 属) 32 種で、新たに追加された種もあるが 10 種以上が採集されなくなった (表 2)。

地方別に蚊の採集種を見ると、ここ 5 年間で北海道地方の港湾地域等で採集された種は 15 種、東北地方の港湾区域等では 13 種、舞鶴を含む北陸地方の港湾区域等では 15 種、関東地方の港湾区域等では 16 種、東海地方の港湾区域等では 5 種、近畿地方の港湾区域等では 17 種、中国地方の港湾区域等では 11 種、九州地方の港湾区域等では 7 種、沖縄地方の港湾区域では 14 種であった (表 2)。調査年により調査区域数に変動したり、調査月数に変動した港湾区域等があり比較はできなかったが、調査区数が少なかったり、4 月から 10 月までにける調査月数が少なかった港湾区域等では、総体的に採集種は少なかった。

表 1. 港湾区域等で採集された蚊

1	<i>Aedes aegypti</i> Linné	ネッタシマカ	25	<i>Culex sinensis</i> Theobald	ミツホシイカ
2	<i>Aedes wadai</i> Tanaka, Mizusawa et Saugstad	タカハシシマカ	26	<i>Culex stiens</i> Wiedemann	ヨツホシイカ
3	<i>Aedes albopictus</i> (Skuse)	ヒトスジシマカ	27	<i>Culex tritaeniorhynchus</i> Giles	コガタアカイカ
4	<i>Aedes flavopictus flavopictus</i> Yamada	ヤマダシマカ	28	<i>Culex vagus</i> Theobald	スジアシイカ
5	<i>Aedes galloisi</i> Yamada	ミスジシマカ	29	<i>Culex pipiens form molestus</i> Forskal	チカイエカ
6	<i>Aedes riversi</i> Bohart et Ingram	リバーズシマカ	30	<i>Culex pipiens pallens</i> Coquillett	アカイエカ
7	<i>Aedes esoensis</i> Yamada	エソヤブカ	31	<i>Culex pipiens quinquefasciatus</i> Say	ネッタイエカ
8	<i>Aedes vexans nipponii</i> (Theobald)	キンイロヤブカ	32	<i>Culex pseudovishnui</i> Colless	シロハシイカ
9	<i>Aedes behkui</i> Mogi	コガタキンイロヤブカ	33	<i>Culex hayashii hayashii</i> Yamada	コガタクロウスカ
10	<i>Ochlerotatus dorsalis</i> (Meigen)	セスジヤブカ	34	<i>Culex infantulus</i> Edwards	フトシマツノフサカ
11	<i>Ochlerotatus japonicus japonicus</i> (Theobald)	ヤマトヤブカ	35	<i>Culex rubithoracis</i> (Leicester)	アカツノフサカ
12	<i>Ochlerotatus caricoides</i> Sasa, Kano et Hayashi	エセチョウセンヤブカ	36	<i>Culex nigropunctatus</i> Edwards	クロフクシヒゲカ
13	<i>Ochlerotatus savoyi</i> Bohart	セボリヤブカ	37	<i>Culex kyotoensis</i> Yamada et LaCasse	キョウトクシヒゲカ
14	<i>Ochlerotatus tagai</i> (Theobald)	トウゴウヤブカ	38	<i>Culex pallidothorax</i> Theobald	アカクシヒゲカ
15	<i>Anopheles lesteri</i> Baisas et Hu	オオツルハマダラカ	39	<i>Culex ryukyensis</i> Bohart	リュウキュウクシヒゲカ
16	<i>Anopheles lindesayi japonicus</i> Yamada	ヤマトハマダラカ	40	<i>Culex sasais</i> Kano, Nitahara et Awaya	ヤマトクシヒゲカ
17	<i>Anopheles sinensis</i> Wiedemann	シナハマダラカ	41	<i>Culex inatomi</i> Kamimura et Wada	イナトミシオカ
18	<i>Anopheles sineroides</i> Yamada	エセシナハマダラカ	42	<i>Lutzia fuscans</i> Wiedemann	サキジロカクイカ
19	<i>Armigeres subalbatus</i> (Coquillett)	オオクロヤブカ	43	<i>Lutzia vorax</i> Edwards	トラフカクイカ
20	<i>Culex bitaeniorhynchus</i> Giles	カラツイエカ	44	<i>Mansonia uniformis</i> (Theobald)	アシマダラヌマカ
21	<i>Culex boninensis</i> Bohart	オガサワライエカ	45	<i>Coquilletidea ochracea</i> (Theobald)	キンイロヌマカ
22	<i>Culex gelidus</i> Theobald		46	<i>Tripteroides bambusa bambusa</i> (Yamada)	キンバラナガハシカ
23	<i>Culex mimeticus</i> Noé	ミナミハマダライエカ	47	<i>Uranotaenia jacksoni</i> Edward	ストーンチビカ
24	<i>Culex orientaris</i> Edwards	ハマダライエカ	48	<i>Uranotaenia novobscura novobscura</i> Barraudi	フタクロホシチビカ

注: *Ochlerotatus* 属は、近年 *Aedes* 属から再分類された属名であるが、現在我が国では *Aedes* 属のまま分類されている。また、*Coquilletidea* 属は世界の多くの国において用いられている属であるが、我が国では *Mansonia* 属に分類されている。

表 2. ここ 5 年間に港湾区域等で採集された蚊の分布

地方	An.si	An.le	An.ja	Ae.al	Ae.fl	Ae.ga	Ae.ve	Ae.be	Ar.su	Cx.pa	Cx.mo	Cx.qu	Cx.tr	Cx.bi	Cx.or	Cx.va	Cx.si	Cx.sa	Cx.ky	Cx.ni	Cx.in	Cx.ru	Cx.ha	Cx.it	Lu.vo	Os.ni	Oc.do	Oc.ja	Oc.to	Ma.un	Tp.ba	Ur.no		
北海道	●	●			●	●	●	●		●					●										●	●	●	●	●	●		●		
東北	●	●		●			●		●	●			●		●										●	●			●	●		●		
北陸 (含舞鶴)	●			●	●		●			●	●		●		●	●		●							●	●			●	●		●	●	
関東	●	●	?	●			●		●	●	●		●	●	●										●	●						●		
東海	●			●						●	●		●																					
近畿	●			●	●					●	●	●	●	●	●				●	●					●	●			●	●		●		
中国	●			●						●	●	●	●					●								●			●	●		●		
九州	●			●			●			●			●		●									●										
沖縄				●			●	?	●			●	●	●											●							●	●	

An.si=シナハマダラカ, An.le=オオツルハマダラカ, An.ja=ヤマトハマダラカ, Ae.al=ヒトスジシマカ, Ae.fl=ヤマダシマカ, Ae.ga=ミスジシマカ, Ae.ve=キンイロヤブカ, Ae.be=コガタキンイロヤブカ, Ar.su=オオクロヤブカ, Cx.pa=アカイエカ, Cx.mo=チカイエカ, Cx.qu=ネッタイエカ, Cx.tr=コガタアカイエカ, Cx.bi=カラツイエカ, Cx.or=ハマダライエカ, Cx.va=スジアシイカ, Cx.si=ヨツホシイカ, Cx.sa=ヤマトクシヒゲカ, Cx.ky=キョウトクシヒゲカ, Cx.ni=クロフクシヒゲカ, Cx.in=フトシマツノフサカ, Cx.ru=アカツノフサカ, Cx.ha=コガタクロウスカ, Cx.it=イナトミシオカ, Lu.vo=トラフカクイカ, Os.ni=ヤマトハシカ, Oc.do=セスジヤブカ, Oc.ja=ヤマトヤブカ, Oc.to=トウゴウヤブカ, Ma.un=アシマダラヌマカ, Tp.ba=キンバラナガハシカ, Ur.no=フタクロホシチビカ
●=採集報告有, ?=最終報告があるが誤同定の可能性有

採集蚊の出現率を港湾区域等が位置する地方別にみると、ヒトスジシマカとアカイエカ又はネッタイエカの出現率が全般的に高く、ヒトスジシマカは北海道を除く全地方で出現し、アカイエカは沖縄を除く全地方で、沖縄ではネッタイエカが代わりに高率に出現した。セスジヤブカが低い出現率ではあるが北海道だけに認められた（表3）。

なお、出現率とは「（1年間に蚊が採集された港湾区域数×採集された年数）／（1年間に調査した港湾区域数×調査した年数）×100」とした。

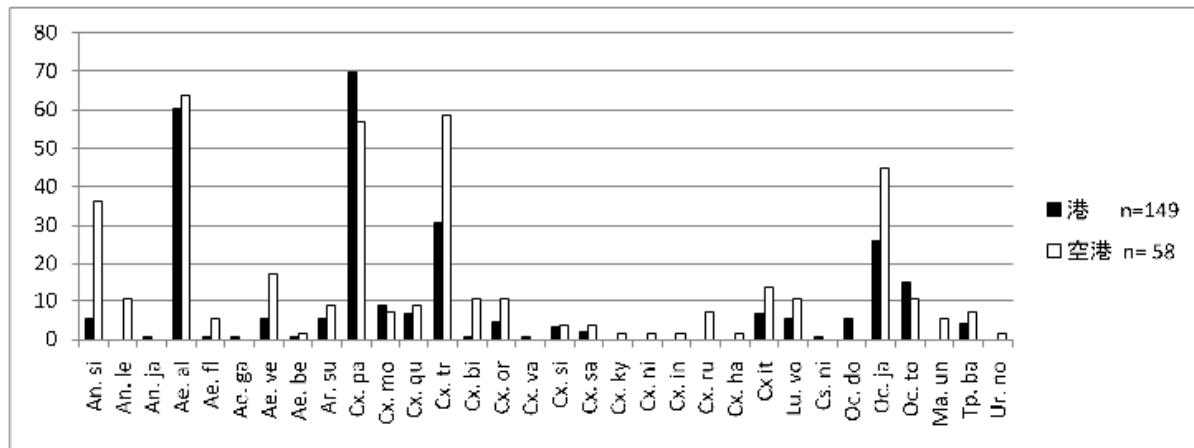
表3. 地方別採集蚊の出現率（%）

地方	An.si	An.le	An.ja	Ae.al	ae.fl	Ae.ga	Ae.ve	Ae.be	Ar.su	Cx.pa	Cx.mo	Cx.qu	Cx.tr	Cx.bi	Cx.or	Cx.va	Cx.si	Cx.sa	Cx.ky	Cx.ni	Cx.in	Cx.ru	Cx.ha	Cx.it	Lu.vo	Cs.ni	Oc.do	Oc.ja	Oc.to	Ma.un	Tp.ba	Ur.no	
北海道	2	4	0	0	2	2	17	2	0	53	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	15	45	13	0	4	0
東北	58	16	0	84	0	0	5	0	5	100	0	0	47	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	84	42	0	16	0
北陸(含舞鶴)	8	0	0	96	8	0	4	0	0	25	8	0	67	0	8	4	0	8	0	0	0	0	0	0	13	4	0	0	42	0	0	4	4
関東	20	3	3	77	0	0	13	0	13	80	3	0	47	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	27	3	0	3	0
東海	5	0	0	63	0	0	0	0	0	100	0	0	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	20	0	0	85	5	0	0	0	20	95	60	10	80	15	5	0	0	5	5	0	0	10	0	55	20	0	0	15	50	0	5	0	
中国	17	0	0	75	0	0	0	0	25	67	17	0	25	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	17	0	0	33	8	0	17	0	
九州	13	0	0	88	0	0	6	0	0	81	0	0	38	0	6	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
沖縄	0	0	0	92	0	0	15	8	8	0	0	100	23	23	0	0	54	0	0	8	8	0	8	0	23	0	0	0	15	23	0	0	

An.si=シナハマダラカ、An.le=オオツルハマダラカ、An.ja=ヤマトハマダラカ、Ae.al=ヒトスジシマカ、Ae.fl=ヤマダシマカ、Ae.ga=ミスジシマカ、Ae.ve=キンイロヤブカ、Ae.be=コガタキンイロヤブカ、Ar.su=オオクロヤブカ、Cx.pa=アカイエカ、Cx.mo=チカイエカ、Cx.qu=ネッタイエカ、Cx.tr=コガタアカイエカ、Cx.bi=カラツイエカ、Cx.or=ハマダライエカ、Cx.va=スジアシエカ、Cx.si=ヨツホシエカ、Cx.sa=ヤマトクシセガカ、Cx.ky=キョウトクシセガカ、Cx.ni=クロクシセガカ、Cx.in=フトシマンソフサカ、Cx.ru=アカツソフサカ、Cx.ha=コガタクロウスカ、Cx.it=イナトミシオカ、Lu.vo=トラフカクイカ、Cs.ni=ヤマトハボシカ、Oc.do=セスジヤブカ、Oc.ja=ヤマトヤブカ、Oc.to=トウゴウヤブカ、Ma.un=アシマダラヌマカ、Tp.ba=キンバラナガハシカ、Ur.no=フタクロホシチビカ

港湾区域と空港区域における採集蚊の出現率を比較すると、港湾区域ではアカイエカが空港区域に比べやや高かったが、空港区域ではシナハマダラカ、コガタアカイエカ、ヤマトヤブカなど多くの種について港湾区域に比べ高かった（図1）。

図1. 港湾区域及び空港区域における採集蚊の出現率（%）

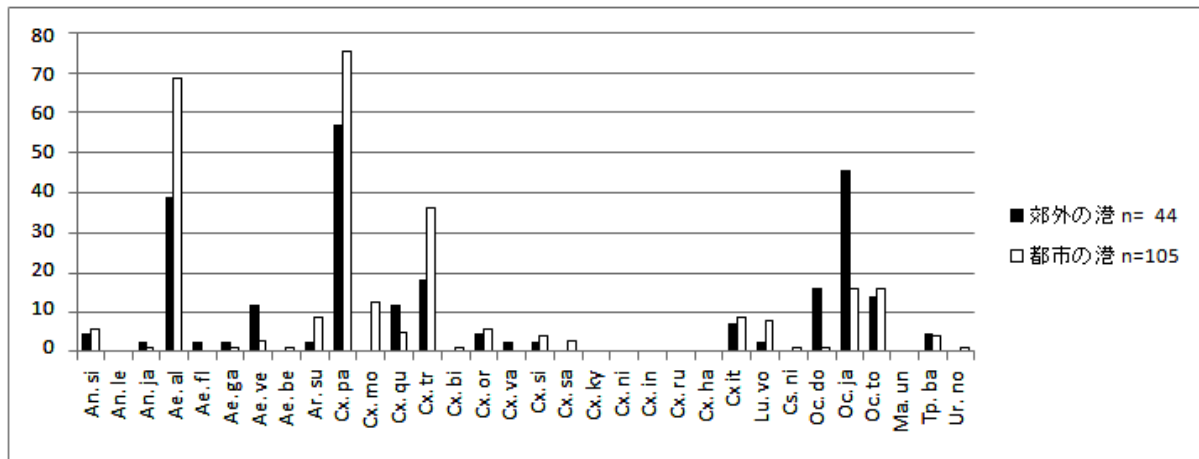


An.si=シナハマダラカ、An.le=オオツルハマダラカ、An.ja=ヤマトハマダラカ、Ae.al=ヒトスジシマカ、Ae.fl=ヤマダシマカ、Ae.ga=ミスジシマカ、Ae.ve=キンイロヤブカ、Ae.be=コガタキンイロヤブカ、Ar.su=オオクロヤブカ、Cx.pa=アカイエカ、Cx.mo=チカイエカ、Cx.qu=ネッタイエカ、Cx.tr=コガタアカイエカ、Cx.bi=カラツイエカ、Cx.or=ハマダライエカ、Cx.va=スジアシエカ、Cx.si=ヨツホシエカ、Cx.sa=ヤマトクシセガカ、Cx.ky=キョウトクシセガカ、Cx.ni=クロクシセガカ、Cx.in=フトシマンソフサカ、Cx.ru=アカツソフサカ、Cx.ha=コガタクロウスカ、Cx.it=イナトミシオカ、Lu.vo=トラフカクイカ、Cs.ni=ヤマトハボシカ、Oc.do=セスジヤブカ、Oc.ja=ヤマトヤブカ、Oc.to=トウゴウヤブカ、Ma.un=アシマダラヌマカ、Tp.ba=キンバラナガハシカ、Ur.no=フタクロホシチビカ

都市の港湾区域と郊外の港湾区域における採集蚊の出現率は、都市の港湾区域では、ヒトスジシマカ、アカイエカ、コガタアカイエカ等が郊外に比べ高く、郊外の港湾区域

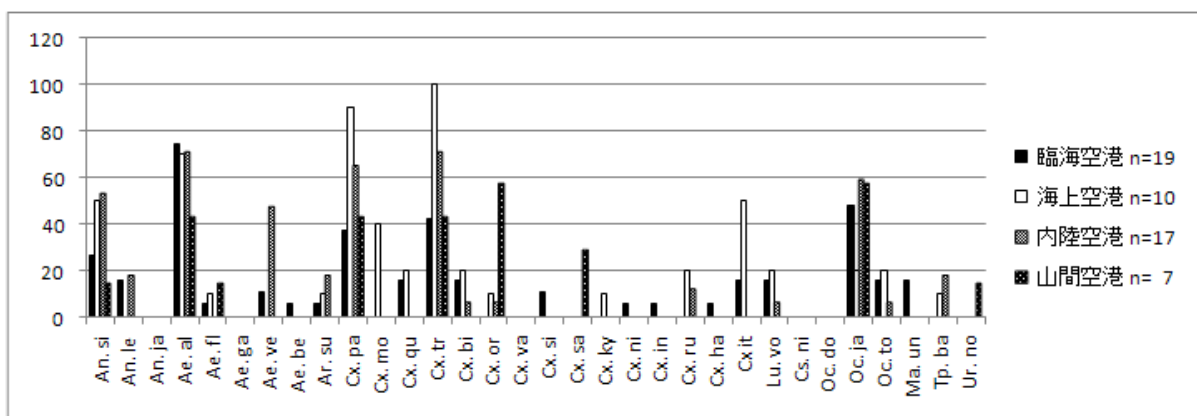
ではセスジヤブカ、ヤマトヤブカ、キンイロヤブカ等が都市の港湾区域に比べ高かった。なお、全体としては、ヒトスジシマカとアカイエカが非常に高く、コガタアカイエカ、ヤマトヤブカがこれに次いで高かった（図2）。

図2. 郊外の港湾区域と都市の港湾区域の出現率（%）



環境の異なる空港区域での出現率は、全体として、シナハマダラカ、ヒトスジシマカ、キンイロヤブカ、アカイエカ、ハマダライエカ、イナトミシオカ、ヤマトヤブカが高かった。このうち、臨海地域ではヒトスジシマカ、ヤマトヤブカが、海上地域ではシナハマダラカ、ヒトスジシマカ、アカイエカ、コガタアカイエカ、イナトミシオカが、内陸地域ではシナハマダラカ、ヒトスジシマカ、アカイエカ、コガタアカイエカ、ヤマトヤブカが、山間地域ではハマダライエカ、ヤマトヤブカが高かった（図3）。

図3. 空港の立地環境別出現率（%）

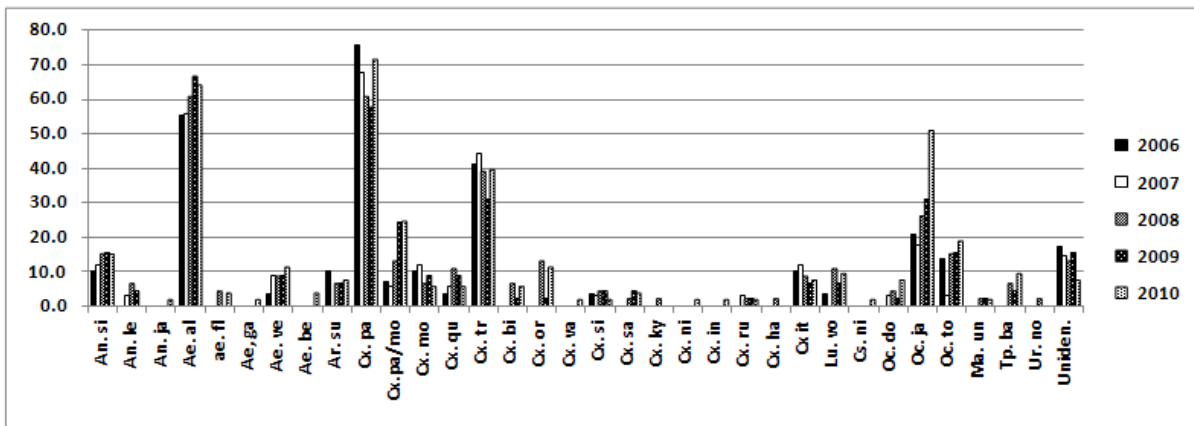


An.si=シナハマダラカ, An.le=オオツルハマダラカ, An.ja=ヤマトハマダラカ, Ae.al=ヒトスジシマカ, Ae.fl=ヤマダシマカ, Ae.ga=ミスジシマカ, Ae.ve=キンイロヤブカ, Ae.be=コガタキンイロヤブカ, Ar.su=オオクロヤブカ, Cx.pa=アカイエカ, Cx.mo=チカイエカ, Cx.qu=ネツタイエカ, Cx.tr=コガタアカイエカ, Cx.bi=カラツイエカ, Cx.or=ハマダライエカ, Cx.va=アジアシイカ, Cx.si=ヨシホシイカ, Cx.sa=ヤマトクシヒゲカ, Cx.ky=キョウトクシヒゲカ, Cx.ni=クロフクシヒゲカ, Cx.in=フトシマンノフサカ, Cx.ru=アカツノフサカ, Cx.ha=コガタクロウスカ, Cx.it=イナトミシオカ, Lu.vo=トフカクイカ, Cs.ni=ヤマトハシカ, Oc.do=セスジヤブカ, Oc.ja=ヤマトヤブカ, Oc.to=ウゴウヤブカ, Mi.un=アシマダラヌマカ, Tp.ba=キンバラナガハシカ, Ur.no=フタクロホシヒバカ

ここ5年間の全調査区域等における出現率について、全体として高かった種は、ヒトスジシマカ、アカイエカ、コガタアカイエカ、ヤマトヤブカで、多くの蚊種について5年間出現率大きな差異はなかったが、ヤマトヤブカについては年々高くなり、2010年に

は50%を越えた（図4）。

図4. 全調査港湾区域等におけるここ5年間の蚊種の出現率（%）の変化



An.si=シナハマダラカ, An.le=オオツルハマダラカ, An.ja=ヤマトハマダラカ, Ae.al=ヒトスジシマカ, Ae.fl=ヤマダシマカ, Ae.ga=ミスジシマカ, Ae.ve=キンイロヤブカ, Ae.be=コガタキンイロヤブカ, Ar.su=オオクロヤブカ, Cx.pa=アカイエカ, Cx.pa/mo=アカイエカ/チカイエカ, Cx.mo=チカイエカ, Cx.qu=ネッタイエカ, Cx.tr=コガタアカイエカ, Cx.bi=カラシイエカ, Cx.or=ハマダライエカ, Cx.va=スジアシイエカ, Cx.si=ヨツボシイエカ, Cx.sa=ヤマトクシヒゲカ, Cx.ky=キョウトクシヒゲカ, Cx.ni=クロクシヒゲカ, Cx.in=フトシマンノフサカ, Cx.ru=アカマンノフサカ, Cx.ha=コガタクロウスカ, Cx.it=イナトミシオカ, Lu.vo=トラフカクイカ, Os.ni=ヤマトハボシカ, Oc.do=セスジヤブカ, Oc.ja=ヤマトヤブカ, Oc.to=トウゴウヤブカ, Ma.un=アシマダラヌマカ, Tp.ba=キンバラナガハシカ, Ur.no=フタクロホシチビカ, Uniden.=種不明

国外からの侵入が明らかな蚊については、1984年成田空港においてネッタイエカ雄成虫2回3個体の採集、2000年関西空港において2回のネッタイエカの幼虫繁殖を確認(2回目の繁殖蚊は各種の計測等の調査により沖縄産のネッタイエカと推察された)、2002年大阪港においてネッタイエカ雄成虫1個体の採集、2002年福岡空港においてネッタシマカ雌成虫1個体の採集、2004年羽田空港において *Culex gelidus* 1個体の採集、2008年関西空港においてネッタイエカ雄1個体の採集があった。

2) ノミについて

検疫法が施行された昭和26以来、今日まで港湾区域等で捕獲されたネズミに寄生していたノミは12属14種であった(表4)。

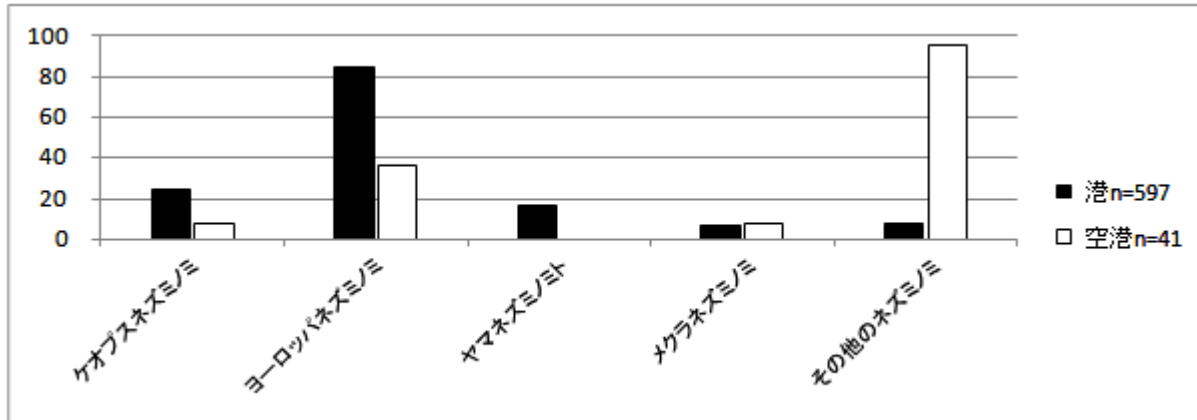
表4. 港湾区域等で捕獲されたネズミの寄生ノミ

<i>Ctenocephalides felis felis</i>	ネコノミ	<i>Neopsylla sasai</i>	ササアカネズミ
<i>Ctenophthalmus congener congeneroides</i>	モグラケブカノミ	<i>Nosopsyllafasciatus</i>	ヨーロッパネズミノミ
<i>Ctenophthalmus congener truncus</i>		<i>Palaeopsylla nippon</i>	ヒミスケブカノミ
<i>Echidnophaga murino</i>	ネズミフトノミ	<i>Peromyscopsylla takahashii takahashii</i>	
<i>Leptopsylla segnis</i>	メクラネズミノミ	<i>Radinopsylla tenuata</i>	
<i>Monopsyllus anisus</i>	ヤマトネズミノミ	<i>Stenoponia montana</i>	
<i>Neopsylla japonica</i>	サイゴクアカネズミ	<i>Xenopsylla cheopis</i>	ケオプスネズミノミ

港湾区域と空港区域で捕獲されたネズミ寄生ノミの出現率を比較すると、総体的には港湾区域の方が空港区域に比べ出現率は高かった。港湾区域では、ヨーロッパネズミノミの出現率が高く、空港区域に比較しケオプスネズミノミ、ヨーロッパネズミノミ、そしてヤマトネズミノミが高かった。空港区域では、ヨーロッパネズミノミがやや高かったが、その他のネズミ寄生ノミが95%と非常に高かった(図5)。

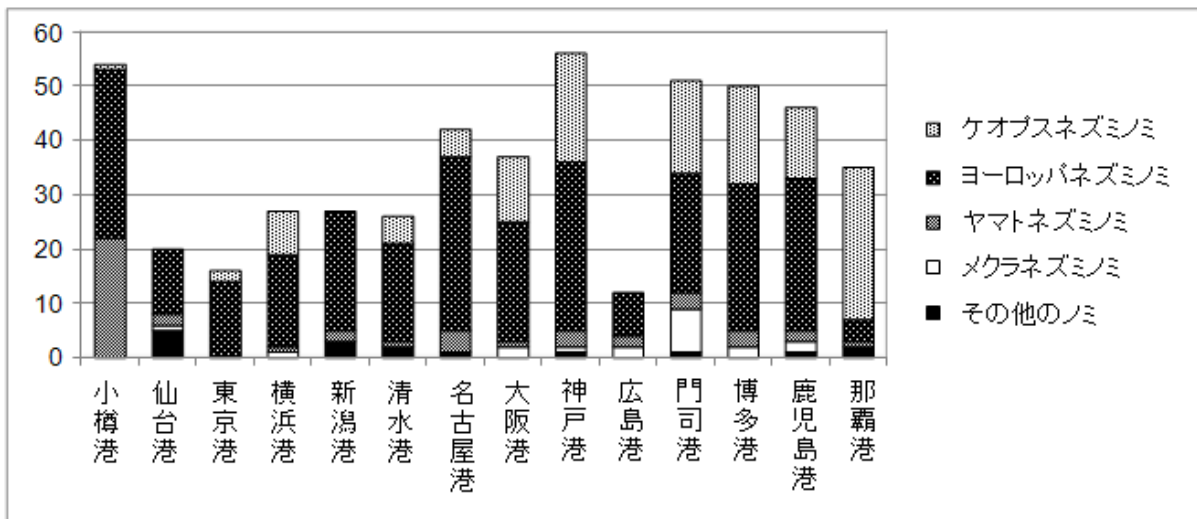
なお、出現率とは「(1年間にノミが採集された港湾区域数×採集された年数) / (1年間に調査した港湾区域数×調査した年数) ×100」とした。

図5. 港湾区域と空港区域のネズミ寄生ノミの出現率 (%)



主要港湾区域で捕獲されたネズミの寄生ノミの種の出現率をみると、ケオプスネズミノミは、広島港を除く関西以南の港湾区域で高く、特に那覇港では寄生ノミの殆どがケオプスネズミノミであった。ヨーロッパネズミノミは、那覇港を除くすべての港湾区域で高い率で認められ、それに比べヤマトネズミノミは、小樽港の高率を除き、他の港湾区域では低率で認められた (図6)。

図6. 主要港で捕獲されたネズミに寄生していたノミの出現率 (%)



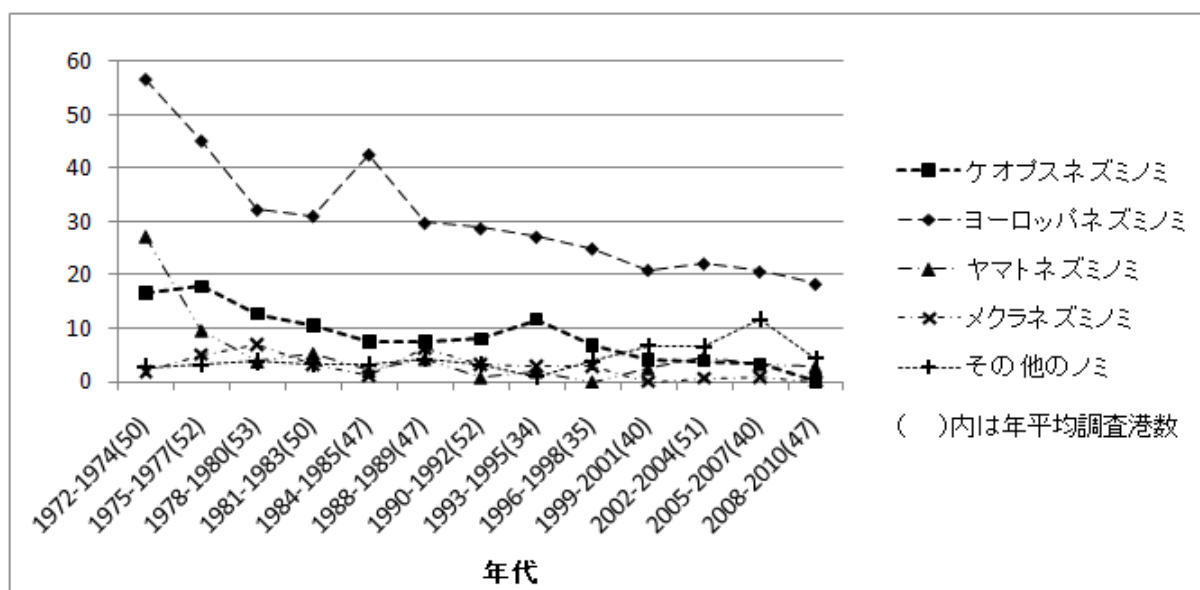
空港区域のネズミ寄生ノミの出現率を環境別にみると、ヤマトネズミノミは空港区域では出現せず、ケオプスネズミノミは我が国の南に位置する那覇空港と、離発着便数の多い成田空港で認められた。そして、ヨーロッパネズミノミやメクラネズミノミは種々の環境でも出現するようであった。その他のネズミノミは山間部や郊外の平地の空港区域のみに出現が認められた (表5)。

表5. 空港の立地環境別によるネズミ寄生ノミの出現状況

環境	空港名	ケオプスネズミノミ	ヨーロッパネズミノミ	ヤマトネズミノミ	メクラネズミノミ	その他のノミ
山間部	青森空港				●	
	広島空港		●			●
郊外平地	新千歳空港					●
	成田空港	●	●		●	●
都市部平地	羽田空港					
	大阪空港		●			
郊外海岸部	新潟空港		●			
	那覇空港	●				
海上部	中部国際空港					
	関西空港				●	

港湾区域等におけるネズミ寄生ノミの出現率の推移をみると、1972年（昭和47年）以降出現率は年々減少してきており、特に、ケオプスネズミノミやヤマトネズミノミの出現率は急速に減少した。一方、これまでの一般種でないその他の種が、わずかながら増加してきていることは注目される（図7）。

図7. 港湾区域等におけるネズミ寄生ノミの出現率（%）の推移



なお、2010年（平成22年）は、12月末までの報告によると殆どの港湾区域等でネズミ寄生ノミの出現はなく、小樽港でヨーロッパネズミノミとヤマトネズミノミの出現をみただけであった。しかし、2009年まではヨーロッパネズミノミやその他のネズミノミが出現していた港湾区域もあり、今後、再出現する可能性も残されている。ケオプスネズミノミについては2007年まで博多港で出現が認められ、那覇港では2006年まで、鹿児島港では2003年まで、神戸港では2000年まで出現が認められた（表6）。

表7. 主要港におけるネズミ寄生ノミの最終出現年（2010 年末まで）

	ケオプスネズミノミ	ヨーロッパネズミノミ	ヤマトネズミノミ	メクラネズミノミ	その他のノミ
小樽港	1979	2010	2010	-	-
仙台港	-	2010	2006	2006	2006
東京港	1978	1994	-	-	-
横浜港	1983	1998	1972	1994	-
新潟港	-	2009	1974	-	2009
清水港	1984	1995	1974	-	2008
名古屋港	1991	2006	1983	-	1979
大阪港	1992	2000	1972	1988	-
神戸港	2000	2009	1974	1996	1985
広島港	-	1989	1989	1994	-
門司港	1995	1996	1989	1998	1973
博多港	2007	2005	1982	1991	-
鹿児島港	2003	2007	2004	1974	1996
那覇港	2006	1996	1989	-	1999

4. 考察

1) 蚊について

国際港及び国際空港でアカイエカ、ヒトスジシマカ、コガタアカイエカ、ヤマトヤブカが最も広くまた出現頻度が高かった。

アカイエカは、ウエストナイル熱（以下「WNF」と記す）の媒介蚊として知られており、沖縄ではアカイエカより媒介力が強いといわれるネッタイイエカが一般的に存在していた。WNFは人から蚊を介して媒介される感染症ではなく、感染鳥から蚊を介して媒介される感染症で、入国した感染者から流行が発生するものではない。輸入鳥を介し流行が起こる可能性はあるが、現在、我が国では、動物の輸入届出制度があり、輸入鳥を介しての流行は制御されている。もし流行が発生するなら、可能性は非常に低い、密輸鳥か渡り鳥、あるいは、気流に乗って我が国にやってくる感染蚊からだと思われる。航空機により感染蚊が持ち込まれることも懸念されるが、米国においては、流行地域に存在する空港内で流行は発生しておらず、また、採集された蚊からウエストナイルウイルス（以下「WNV」と記す）が検出された例は、国際航空路のない地方空港でごくわずかに認められただけであり、航空機による感染蚊の持ち込みの可能性はほとんどないと言ってもよい。したがって、流行はまず、内陸部に侵入したWNVが鳥の間で蔓延し、やがてWNVが港湾区域等に広がってくるものと思われる。このことから、WNFに関しては港湾区域周辺部からの侵入にも注意を払わなければならない。WNFの感染環に関与すると思われる蚊としてコガタアカイエカ、ヤマトヤブカ、イナトミシオカ、キンイロヤブカ、ヤマトクシヒゲカ等が挙げられる。コガタアカイエカ、ヤマトヤブカは人の吸血性が低く流行に余り関与しないといわれ、鳥に関しても同様に思われているが、鳥に関する吸血性については明白にされていない。キンイロヤブカもWNF流行に何らかの関与をし、鳥を吸血するといわれるヤマトクシヒゲカもWNVに感受性があるという。その他の吸血性蚊のWNF流行への関与は明らかにされていない。

可能性は低いとはいえ、我が国においても条件さえ整えば、多くの港湾区域等でWNVが活動する可能性が存在している。特に、郊外や山間部の港湾区域、あるいは都市部であっても未使用地や公園の多い埋め立て地を有する港湾区域等では、鳥間にウイルスを

伝播すると思われる蚊が多種存在しているので、モスキートサーベイランスは詳細に行われなければならない。

ヒトスジシマカは、デング熱（以下「DENV」と記す）やチクングニア熱（以下「CHIKF」と記す）の媒介蚊と知られているが、デング熱とは異なり、CHIKF 患者の血液中にチクングニアウイルス（以下「CHIKV」と記す）が高濃度に排出されるので、ネッタイシマカに比べ媒介力がやや劣るとはいえ、デングウイルス（以下「DENV」と記す）よりも遙かに強く CHIKV を媒介する可能性がある。

DENV や CHIKF の流行に関し、ヒトスジシマカの生息域の北上が重要視されているが、DENV の媒介性が明らかにされ、DENV の媒介能は不明であるが CHIKV の媒介が可能と思われるヤマダシマカが、ヒトスジシマカが生息せず、DENV や CHIKF の流行は起こらないとされる北海道においても生息しているので、北海道でも条件が整えば DENV や CHIKF が発生する可能性がある。

DENV や CHIKF は一般的には人―蚊―人の感染環で流行が起こるので、ヒトスジシマカ等の存在する我が国の港湾区域等では、それらの患者が入国した場合、流行が発生する可能性を有している。

現在までの知見では、蚊媒介感染症の伝播には、媒介蚊の繁殖地域と病因ウイルス株、さらには蚊が取り込むウイルス量が大きく関与しており、これらの組み合わせで伝播力が大きく変わるとされている。したがって、蚊に関しては、同一種であっても、その蚊の繁殖地が問題とされる。しかしながら、繁殖地が異なっても、蚊が濃度の高いウイルスを取り込んだ場合、多くの蚊が確実にウイルスを媒介するので、WNF ではウイルスの血中濃度高い鳥が、DENV や CHIKF ではウイルスの血中濃度高い患者が港湾区域等に多数侵入することにより流行の起こる可能性が生じる。

また現在、各港湾区域等に生息する媒介可能蚊の媒介能力が不明であり、ウイルス濃度の低い血液を取り込んだだけでも流行を起こす可能性があるため、日頃から媒介可能蚊の対策を計画しておく必要がある。

日本脳炎の主たる媒介蚊であるコガタアカイエカや三日熱マラリアの媒介蚊とされるシナハマダラカも多くの港湾区域等で見出されているが、日本脳炎の流行にはウイルスの増殖動物である豚が必要であり、現在、港湾区域等内やその近隣に豚舎等の存在する港湾区域等は存在しないので、患者の発生があったとしても流行は起こらないものと思われる。また、マラリアに関しては、現在、シナハマダラカは人吸血性が低く、流行を起こす可能性は低いとされ、シナハマダラカと非常に形態が似ている人吸血性の高いオオツルハマダラカやエンガルハマダラカが流行を起こす可能性が高いとされている。オオツルハマダラカに関しては、現在、北海道と沖縄、そして本州のごく一部の地域で生息が確認されており、発生数も多くはない。東方地方の港湾区域で多数のオオツルハマダラカの採集報告があるがこれは誤同定の可能性があり、シナハマダラカに代わり、オオツルハマダラカはマラリア媒介蚊の重要種とされているので慎重な同定が望まれる。

誤同定に関しては、北方系の蚊がまったく採集歴のない南方の港湾区域等から採集報告されたり、非常に限局した場所にわずかに発生する蚊が港湾区域等で採集されたりしており、これらについても誤同定の可能性がある。今後、蚊が媒介する新興・再興感染症が発生し、検疫感染症に組み入れられた場合、新たな媒介蚊が明らかにされる可能性

があるので、できる限り、現在媒介蚊とされていない蚊であっても正確に同定される必要がある。

ベクターサーベイランスとして蚊族調査を実施している港湾区域の幾らかでは、ベクターサーベイランスではなく、ウイルスサーベイランスが実施されており、幼虫の発生場所、発生時期等が把握できない調査を実施していた。幼虫の発生場所、発生時期等が不明では、採集蚊から病原ウイルスが検出された場合に迅速かつ的確な対策がとれない。成虫駆除のため、殺虫剤を闇雲に撒くことは、薬害の問題から推奨できるものではない。流行時以外は、ベクターサーベイランスが優先されるべきであり、実施港湾区域においては、幼虫調査の実施期間、実施場所及び実施場所数等に注意を払い実施されなければならない。また、現在使用の CDC ミニチュアライトトラップでは限られた種のみが採集されることにも注意を払わなければならない。

2) ノミについて

ノミはペストサーベイランスにおいてペストの媒介昆虫として重要視され、特に検疫所ではこれまで主要媒介種であるケオプスネズミノミのサーベイランスを港湾区域等で捕獲したネズミにより実施してきたが、港湾区域等の整備によるねずみ族の捕獲率の減少並びに調査場所の一部倉庫内から倉庫外への変更等により、港湾区域でネズミに寄生して採集されるノミの種と数はごくわずかとなった。

しかし、自然豊かな郊外の空港や港においては、その他のノミ（野生ネズミに寄生するノミ）が年々多く採集されるようになった。これは、地方の港や新たに開港された地方空港の増加によるものと思われる。

このような港湾区域の中に、通常、ハタネズミやアカネズミあるいはヤチネズミなどの野生ネズミに寄生するノミが、クマネズミやドブネズミ等の住家性ネズミにも認められ、野生ネズミと住家性ネズミの生活圏が重複していると思われる港湾区域が存在していた。そのような港湾地域等にネズミペスト(ノミを含め)が侵入した場合、急速に野生ネズミ間にペストが蔓延し、根絶が困難となる可能性がある。住家性ネズミの生活圏と野生ネズミの生活圏を分離するため、周辺地域を含め、詳細な調査が望まれる。

現在、世界のペストの流行をみると、ドブネズミやクマネズミに寄生するノミ(種としてケオプスネズミノミ)による都市型の流行はほとんどなく、流行の多くはスナネズミ類、ハタネズミ類、マストミスネズミ、ジリス類、マーモット類、ウッドラット類、プレリードック類とそれらに寄生する *Xenopsylla* 属の多く、*Ceratopphyllus* 属の多く、*Ctenophthalmus* 属の一部、*Oropsylla* 属の多くによる田舎型の流行となっている。

このようなことを考慮すると、ノミの調査は都市の港湾区域より地方空港区域や地方の港湾区域において必要かつ重要と思われる。

参考資料と文献

資料

検疫業務年報 昭和 42 年～平成 20 年(1967-2008)

検疫業務資料(1968) ペスト資料集昭和 43 年 厚生省公衆衛生局検疫課

昭和 54 年度検疫技術講習会資料(1979) 衛生昆虫 成田空港検疫所 高橋純雄

各港湾区域衛生対策実施報告書 平成 18 年～平成 21 年(2006-2010)

成田空港検疫所 衛生動物検査室報告(2006-2010)

厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業 感染症媒介ベクターの実態、生息防止対策に関する研究 国立感染症研究所 昆虫医科学部 小林睦生(2004)

厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業 節足動物媒介感染症の効果的な防除等の対策研究 国立感染症研究所 昆虫医科学部 小林睦生(2007)

文献

佐々 学(1948, 1949) 日本の蚊(ナミカ族 Culicini)の雄外部生殖器による分類. 日新医学 Vol.35, 36, p123-127, p277

Walter J. La Casse et al (1955) Mosquito Fauna of Japan and Korea. USAF School of Aviation Medicine Air University

Jun Hara (1957) Studies on the Female Terminalia of Japanese Mosquitoes (With 48 Original Plates). Japan. J. Exp. Med., Vol. 27, p45-91

田中五一 (1962) 日本産蚊亜科の分類学的並びに生態学的研究. 衛生害虫, Vol. 6, p43-173

Mercedes D. Delfinado (1968) Contribution of the Mosquito Fauna of Southeast Asia. III. The Genus *Aedes*, Subgenus *Neomacleaya* Theobald in Southeast Asia. Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol. 2, 1-74

Thomas J. Zavortink (1971) The Genus *Orthopodomyia* Theobald in Southeast Asia. Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol. 7, p1-37

N. V. Dobrotworsky (1971) Contribution of the Mosquito Fauna of Southeast Asia. The Genus *Culiseta* Felt in Southeste Asia. Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol. 7, p40-61

Sunthorn Sirivanakarn (1972) The Genus *Culex* Subgenus *Eumelanomyia* Theobald in Southeast Asia and Adjacent areas. Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol. 8, p1-86

Yiau- Min Huang (1972) Contribution of the Mosquito Fauna of Southeast Asia. XIV. The Subgenus *Stegomyia* of *Aedes* in Southeast Asia. I-The Scteraris Group of Species. Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol. 9, p1-109

Sunthorn Sirivanakarn (1975) The Systematics of *Culex vishnui* Complex in Southeast Asia with the Diagnosis of Three Common Species (Diptera: Culicidae). Mosuquito Systematics, Vol. 7, p69-86

Sunthorn Sirivanakarn(1976) Medical Entomology Studies-III. A revision of the Subgenus *Culex* in the Oriental Region (Diptera: Culicidae). Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol.12, p1-272

佐々 学 他(1976) 蚊の科学. 図鑑の北隆館

Sunthorn Sirivanakarn(1977) Medical Entomology Studies-VI. A revision of the Subgenus *Lophoceraomyia* of the genus *Culex* in the Oriental Region (Diptera: Culicidae). Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol.13, p1-245

Motoyoshi Mogi(1977) A new species (Diptera: Culicidae) from Japan. Tropical Medicine, Vol.19, p129-140

Yiau-Min Huang(1979) Medical Entomology Studies-XI. The Subgenus *Stegomyia* of *Aedes* in the Oriental Region with Key s to the species. Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol.15, p1-79

- Kazuo Tanaka et al(1979) A revision of the Adult and Larval Mosquitoes of Japan (including the Ryukyu Archipelago and the Ogasawara Islands) and Korea (Diptera: Culicidae). Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol.24, p1-987
- 高橋三雄(1979) コガタアカイエカの日脳ウイルス感受性差の検討. 衛生動物 Vol. 30, p1
- Peter F. Mattingly(1981) Medical Entomology Studies-XIV. The Subgenus *Rachionotomyia*, *Tricholeptomyia* and *Tripteroides* (Mabinii Group) of Genus *Tripteroides* in the Oriental Region (Diptera: Culicidae). Contrib. Amer. Ent. Inst., Vol.17, p 1-145
- 江下優樹 他(1982) 蚊類のデング熱ウイルス感受性に関する研究. 衛生動物 Vol. 33, p61-64
- 山西 浩 他(1983) 数種の蚊のチクングニアウイルス感受性について. 衛生動物 Vol. 34, p229-233
- Takako Toma et al(1986) The Mosquito Fauna of the Ryukyu Archipelago with Identification Key, Pupal descriptions and notes on Biology, Medical Importance and Distribution. Mosquito Systematics, Vol.18, p1-109
- 川端真人(2000) 海洋交通と都市化に関連したデング/デング出血の伝播動態. 地域研究論集. Vol.3, p119-136
- 栗原 毅(2002) 日本列島のマラリア媒介蚊 (南西諸島を除く). 衛生動物 Vol.61, p2-24
- 江下優樹(2003) 蚊類のアルボウイルス媒介能(5) 異なる温度で飼育したアカイエカ, チカイエカ, ヒトスジシマカのウエストナイルウイルス感受性. 衛生動物 Vol. 42, p42
- 川合禎次 他(2005) 日本産水生昆虫 東海大学出版会
- 栗原 毅(2003) 日本におけるデング熱媒介蚊研究の概要. 衛生動物 Vol. 54, p135-154
- 上村 清(2004) 蚊とその感染症対策. 家屋害虫, Vol. 26, p25-54
- 江下優樹(2006) 蚊類のアルボウイルス媒介能(10) イナトミシオカのウエストナイルウイルス媒介実験. 衛生動物. Vol. 58, p39
- 栗原 毅 害虫生物研究会, p1-267 (2010) 日本の科学. 有害生物研究会
- G.H.E.Hopkins et al (1953) An Illustrated Catalogue of the Rothschild Collection of Fleas in the British Museum. Vol. 1, *Tungiae* and *Pulicidae*.
- 人見 勝(1955) ペスト防疫に就いて 仁泉医学 Vol.6, p1-4
- G.H.E.Hopkins et al (1956) An Illustrated Catalogue of the Rothschild Collection of Fleas in the British Museum. Vol. 2, *Coptosyllidae*, *Vermipsyllidae*, *Stephanocircidae*, *Ischnopsyllidae*, *Hypsophthalmidae* and *Xiphiopsyllidae*.
- Kohei Sakaguchi (1962) A Monograph of the Siphonaptera of Japan. The Nippon printing and publishing Co., Ltd. (Osaka, Japan)
- G.H.E.Hopkins et al (1962) An Illustrated Catalogue of the Rothschild Collection of Fleas in the British Museum. Vol. 3, *Hystrichopsyllisae*.
- G.H.E.Hopkins et al (1966) An Illustrated Catalogue of the Rothschild Collection of Fleas in the British Museum. Vol. 4, *Hystrichopsyllisae*.
- G.H.E.Hopkins et al (1971) An Illustrated Catalogue of the Rothschild Collection of Fleas in the British Museum. Vol. 5, *Leptopsyllidae* and *Ancistropsyllidae*.
- D. K. Mardon (1981) An Illustrated Catalogue of the Rothschild Collection of Fleas in the British Museum. Vol. 6, *Pygiopsyllidae*.
- F. G. A. M. Smit(1987) An Illus. Cata. of the Roth. Colle. of Fleas in the B. M. Vol. 7,